

# 上野国分僧寺・ 尼寺中間地域(6)

前橋市元総社町小見地区，群馬郡群馬町大字東国分村前・薬師道南・  
中道南・上野道南(植野道南)・高井道東地区に所在する遺跡の埋蔵  
文化財発掘調査報告書 8分冊中の第6分冊。

— 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵  
文化財発掘調査報告書第37集 —

## 図 表 編

1992

群 馬 県 教 育 委 員 会  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団



# 上野国分僧寺・ 尼寺中間地域(6)

前橋市元総社町小見地区、群馬郡群馬町大字東国分村前・薬師道南・中道南・上野道南(植野道南)・高井道東地区に所在する遺跡の埋蔵文化財発掘調査報告書 8分冊中の第6分冊。

一 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵  
文化財発掘調査報告書第37集一

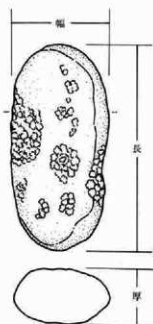
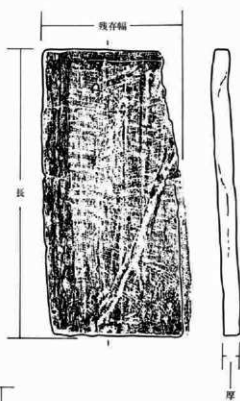
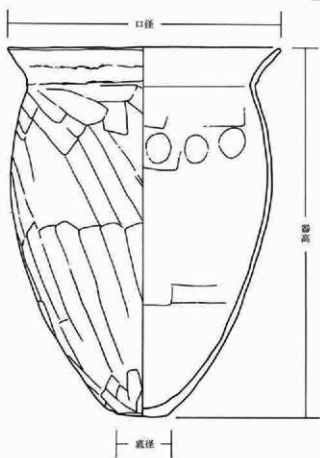
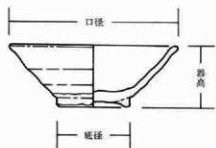
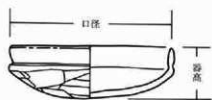
## 図 表 編

1992

群馬県教育委員会  
財団法人 群馬県埋蔵文化財調査事業団









## A区1号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
8-1 48	須恵器 環	覆土 片残存	口 12.9 底 5.2 高 3.3	黒色粒含む	良好	明赤褐色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部内湾して立ち上がる。外面輪軸整形残存。
8-2 48	須恵器 埴	覆土 片残存	口 12.8 底 5.3 高 4.2	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部外側へ外湾する。
8-3 48	須恵器 埴	覆土 片残存	口 15.6 底 8.4 高 6.6	砂粒含む	良好	灰白色	口縁部外側へ外湾する。付高台。
8-4 48	須恵器 環	覆土 片残存	口 11.8 底 5.8 高 3.7	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部外側へ弱く屈曲する。
8-5 48	須恵器 環	覆土 片残存	口 14.0 底 6.7 高 5.1	砂粒含む	良好	灰色	口縁部外側へ屈曲する。底部回転糸切り。
8-6 48	須恵器 埴	覆土 片残存	口 16.2	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪軸整形。底部付高台欠落。底部回転調整。口縁部弱く外側へ屈曲する。
9-7 48	土師器 埴	覆土 片残存	口 22.6 底 5.4 高 24.8	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面ヘラケズリ、口縁部ココナデ。内面ナデ。口縁部細く外傾する。
9-8 48	土師器 甕	覆土 片残存	口 22.7 底 12.4 高 28.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ココナデ、胴部ナデ。口縁部細く外湾する。
9-9 48	羽釜 破片	覆土 破片	口 20.4	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	輪軸整形。胴壁を向く。口縁部弱く内傾する。
9-10 48	羽釜 破片	覆土 破片	口 21.6	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	輪軸整形。胴やや上を向く。口縁部やや内傾する。
9-11 48	羽口 破片	No11 破片	厚 2.4	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面斜落多くケズリ。
9-12 48	女瓦	No12	厚 1.3	白色黏物粒含む	還元焰	灰白色	表面布目直、側面ヘラケズリ。
9-13 48	女瓦	No13	厚 2.8	黒色粒含む	還元焰	灰色	凹面布目合わせ目直。側面取り一面。叩き目。
9-14 49	男瓦	No14	厚 2.4	白色砂粒含む	還元焰	暗赤灰色	凸面織目後ナデ。凹面 布目、側縁部ヘラケズリ。側面ヘラケズリ。布の合せ目、叩き目。側面面取り。
10-15 49	女瓦	覆土	厚 1.9	黒・白色黏物粒含む	還元焰	灰白色	凸面織目叩き。凹面布目ナデ。側面・側縁面取り。布の合せ目。
10-16 48	女瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	中性焰	灰白色	凸面 布目、側縁一部ナデ。横骨直残存。側面ヘラケズリ。
10-17 49	男瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	中性焰	褐色灰色	凸・凹面ナデ。側面ヘラケズリ。叩き目。側面面取り。

## A区2号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
14-1 48	土師器 環	覆土 口縁破片	口 13.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部壁をもち頸部弱く内湾する。
14-2 49	土師器 埴	覆土 口縁破片	口 12.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部壁をもち頸部は外湾して開く。
14-3 48	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 12.2	白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。口縁部外側へ弱く外傾する。
14-4 48	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 12.2	白色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。口縁内湾がみに立ち上がる。
15-5 49	須恵器 埴	覆土 片残存	口 10.8	黒色粒含む	良好	灰色	口縁部弱く内湾し、緩く上を向く。
15-6 49	須恵器 埴	覆土 片残存	口 13.0 底 7.8 高 3.2	白色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
15-7 49	土師器 甕	覆土 口縁部破片	口 15.6	砂粒含む 白色黏物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部ココナデを呈し、胴部に向かい開く。
15-8 49	土師器 甕	覆土 口縁部破片	口 20.4	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くココナデを呈し、胴部に向かい開く。

遺物観察表

15-9	女	瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側面・側縁ケズリ。印 き目。側面面取り。
15-10 49	男	瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面斜格子印き目。

A区3号住居跡

棟別 探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
16-1 49	須恵器 蓋	覆土 破片	□ 12.0	細砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。端部屈曲する。
16-2 50	須恵器 蓋	覆土 破片	□ 5.1	黒色粒含む 細砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。
16-3 50	須恵器 蓋	覆土 破片	□ 29.0	白色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。端部弱く屈曲する。
16-4 50	須恵器 長頸甕	覆土 底部破片	□ 11.4	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部付高台。外面粘。
16-5 49	男	瓦	覆土	厚 1.7	白色磁物粒含 む	還元焰	灰白色 凸面ナデ。凹面布目後指によりナデ。側面・ 側縁ケズリ。

A区5号住居跡

棟別 探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
17-1 50	土師器 壺	覆土 口縁部破 片	□ 20.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外周 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部コの字状を呈し、胴部に向か い開く。
17-2	女	瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む 砂粒含む	還元焰	灰色 凸面脚印き後ナデ。凹面 右日後ナデ。側縁 ケズリ三面。側面ケズリ一面。布目擦消し。

A区4号住居跡

棟別 探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
21-1	須恵器 埴	電№1 破片	□ 13.1	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。口縁部外湾して立ち上る。端部外 側へ屈曲する。
21-2	須恵器 盤	覆土 破片	□ 18.4	白色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。口縁部内側にややくびれる。
21-3 50	灰胎陶器 埴	覆土 片残存	□ 15.7 底 7.4 高 5.1	密	良好	灰白色	輪縁整形。付高台。高台部直線状に外側に開 く。口縁部緩やかに内湾し、端部弱く外湾す る。底部回転調整。
22-4 50	土師器 壺	覆土 口縁部破 片	□ 12.8	砂粒含む 白色磁物粒含 む	良好	にぶい黄 褐色	外面ナデ。内面ヘラ状工具によるナデ。口縁 部直立ぎみに屈曲する。
22-5 50	土師器 壺	覆土 片残存	□ 14.0	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ケズリ、ナデ。 内面ナデ。口縁部短く外側へ屈曲する。
22-6 50	須恵器 鉢	電№6 底部片残	底 6.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り、右廻り。
22-7	羽	口 覆土 片残存	厚 3.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	浅黄色	
22-8	男	瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	灰色 凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ一面。側縁 ケズリ一面。
22-9	女	瓦	覆土	厚 2.4	砂粒含む	還元焰	灰白色 凸面 ナデ。側縁ケズリ一面。凹面 布目、 側縁ケズリ一面。
22-10	男	瓦	電№10	厚 2.1	砂粒含む 白色粒含む	還元焰	黄褐色 凸面ナデ。凹面布目後一部ナデ。側面ケズリ 一面。布の合せ目。
22-11	男	瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	還元焰	灰白色 凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ一面。
22-12 50	男	瓦	電№12	厚 2.1	黒色粒含む	中性焰	灰白色 凸面 ナデ。側縁ケズリ一面。凹面 布目、 一部ナデ。側面ケズリ一面。印き目。
22-13 173	鉄製品 釘	覆土	長 2.0 幅 0.4 厚 0.4				
22-14 173	鉄製品 釘	覆土	長 3.5 幅 0.4 厚 0.4				

## A区(3・5・4・10・6・7・8号住居跡)

## A区10号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
23-1	須恵器 坏	覆土 破片	底 8.0	砂粒含む	良好	ぶい黄褐色	内・外面縦線残る。底部回転未切り。
23-2 50	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰白色	凸面横目。凹面ナダ。側面ケズリ。叩き目。
23-3 51	女瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む 砂粒含む	還元焰	灰白色	凸面ナダ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

## A区6号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
26-1 51	土師器 坏	壺No1 片残存	口 12.5 高 3.4	砂粒含む 黒色粒含む	良好	ぶい赤褐色	外面 口縁部ココナダ、体部ヘラケズリ。口縁部と体部の間にナダ。内面ナダ。口縁部直立ちみに立ち上がる。内面に井の字様なヘラ抜き。
26-2 50	土師器 坏	壺No2 完形	口 14.2 底 8.6 高 3.8	砂粒含む 黒色粒含む	良好	ぶい褐色	外面 口縁部ココナダ、下部ヘラナダ、底部ヘラケズリ。内面ナダ。内面口縁部放射状研磨、底部ラセン状研磨、底部にノ印のヘラ抜き。
26-3	羽口	覆土 破片	厚 3.2	砂粒含む	良好	ぶい黄褐色	外面ヘラケズリ面あり。
26-4	男瓦	覆土	厚 2.4	砂粒含む	良好	ぶい黄褐色	凸面横目ナダナダ。凹面 布目、側縁ケズリ一面。側面ケズリ一面。叩き目。側面取。

## A区7号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
28-1	須恵器 埴	覆土 底形破片	底 7.0	白色粒含む	良好	灰色	縦線型。付高台、高台低くやや丸みを持つ。
28-2 50	須恵器 埴	覆土 底形破片	底 7.5	密 白色粒含む	良好	灰色	付高台、高台薄く直線状に開く。
28-3 50	須恵器 長頸壺	覆土 片残存	底 9.0	白色粒含む 砂粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	縦線型。付高台、高台端面平坦面を持ち、やや中央部がへこむ。底部回転未切り。
29-4 51	玉縁付 男瓦	覆土	厚 3.2	砂粒含む	中性焰	灰白色	凸面 横目、側縁ケズリ一面。凹面布目、側縁ケズリ一面。側面ケズリ一面。側面取。
29-5 50	鬼瓦	覆土	厚 4.6	砂粒含む	還元焰	灰色	表面突起。線状に突起。裏面布目。側面取。

## A区8号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
37-1 51	須恵器 坏	覆土 片残存	口 13.4 底 7.4 高 3.4	白色粒含む 黒色粒含む 砂粒含む	良好	ぶい褐色	縦線型。底部回転未切り、右側り。外面縦線明瞭に残り、外傾する。
37-2 51	須恵器 埴	覆土 片残存	口 14.0 底 7.4 高 4.6	砂粒含む	良好	ぶい褐色	縦線型。付高台。口縁部肥厚し、外側へ強く外湾する。高台低く台形状を呈する。
37-3 51	須恵器 埴	覆土 底形片残存	底 6.8	砂粒含む	良好	ぶい褐色	縦線型。外面縦線残る。底部回転未切り。
37-4 52	須恵器 埴	覆土 片残存	口 16.0 底 10.0 高 6.1	黒色粒含む 砂粒含む	良好	灰白色	縦線型。付高台、高台薄く開く。底部回転調整。口縁部直線状に外傾し、端部弱く屈曲する。
38-5 51	須恵器 埴	覆土 片残存	口 14.8 底 6.0 高 5.8	砂粒含む 白色鉱物粒含む	良好	灰黄褐色	縦線型。付高台、高台断面三角状に外側へ開く。底部回転未切り。口縁部弱く内湾しながら外傾し、端部外へ開く。

遺物観察表

38-6 51	須恵器 坏	覆土 底部残存	底 3.8	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。底部肥厚し、縁は鋭角になる。内面底部轆轤調整ラセン状に残る。
38-7 51	土師器 壺	覆土 口縁部片 残存	口 19.5	砂粒含む 黒色粒含む 白色紙粒含む	良好	ぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈し上位に向かいやや開く。
38-8 51	須恵器 盤	覆土 破片	口 25.6 高 2.6	白色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。外面回転調整。
38-9 51	女瓦	瓦	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面 ナデ、正格子叩き、側縁ケズリ。凹面布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
38-10 52	女瓦	瓦	厚 2.1	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄叩き。凹面布目後ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。側面面取り。
38-11 53	織瓦	瓦	厚 2.7	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面布目。
38-12 50	女瓦	瓦	厚 2.3	砂粒含む	中性焰	淡黄褐色	凸面 縄叩き、ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目。側面面取り。
38-13 51	男瓦	瓦	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。布の合せ目。
38-14 52	女瓦	瓦	厚 2.7	砂粒含む	中性焰	ぶい黄 褐色	凸面布目後ナデ。凹面 布目、側取り痕残る。側縁ケズリ三面。側面ケズリ。叩き目。側面面取り。
38-15 173	鉄製品 刀子?	覆土	長 3.8 幅 0.7 厚 0.2				
38-16 173	鉄製品	覆土	長 5.0				

A区9号住居跡

押出番号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
39-1 53	土師器 坏	No1 完形	口 13.2 底 2.5 高 4.1	砂粒含む	良好	ぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、ヘタによるナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部は弱く内湾ぎみに外傾し、内面 口縁部に放射状筋。全体的に器厚が厚い。
39-2 53	土師器 坏	No2 完形	口 13.6 高 3.5	砂粒含む	良好	ぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部と体部の間筋いナデ。口縁部は内湾ぎみに立ち上がる。
39-3 53	須恵器 坏	No3 完形	口 14.0 底 9.5 高 3.7	砂粒含む 白色粒含む	良好	淡黄色	轆轤整形。底部回転調整。口縁部直状に外傾する。
39-4 53	須恵器 坏	No4 完形	口 13.6 底 7.0 高 3.9	白色粒含む	良好	灰オリー ブ色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部弱く内湾ぎみに外傾する。
39-5 53	須恵器 坏	No5 完形	口 12.7 底 7.7 高 3.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。外面一部筋。
39-6 52	土師器 台付 壺	No6 下部脚 上部残存		白色粒含む	良好	ぶい赤 褐色	外面 胴部ヘラケズリ、脚部ナデ。内面ナデ、脚ハの字状に開く。
39-7 53	須恵器 盤	覆土 片残存	口 23.8	白色粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部裏面回転調整。口縁部直状に外傾し、底部との境の縁は明確。
39-8 52	土師器 壺	No8 口縁部片 残存	口 21.0	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直状に外傾する。
39-9 53	男瓦	No9	厚 1.3	砂粒含む	中性焰	灰白色	凸面 縄目、側縁ケズリ。凹面布目。側面ケズリ。側面面取り。
39-10 53	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.8	砂粒含む	還元焰	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目後一部ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。側面面取り。
40-11 53	男瓦	No11	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄目叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。側面面取り。
40-12 56	女瓦	No12	厚 1.6	砂粒含む	中性焰	淡黄色	凸面 縄目、ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側取り痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。布の合せ目。叩き目。側面面取り。
40-13 54	女瓦	No13	厚 1.6	砂粒含む	還元焰	明オリー ブ灰色	凸面縄目叩き。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。

## A区(9・13・14号住居跡)

40-14 54	男 瓦	No14	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面編目。凹面 布目、布の合せ目、指によりナダ。側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目。
41-15 55	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 1.9	砂粒含む	中性焰	にぶい黄 褐色	凸面ナダ。凹面 布目、側縁削取痕、ケズリ。側面ケズリ。粘土板合せ目。側面面取り。
41-16 55	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	にぶい橙 色	凸面 ナダ、端部に稜を持つ。凹面 布目、布合せ目痕、削取痕残る。
42-17 56	男 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面 編目、側縁ナダ。凹面 布目、布合せ目痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目。側面面取り。
42-18 54	こもあみ 石	覆土	長 13.3 厚 3.4	幅 6.5	ひん岩		
42-19 54	砥 石	覆土	長 11.2 厚 5.0	幅 5.0	砥沢石		
42-20 56	蔵 石	覆土	長 12.3 厚 5.4	幅 4.0	粗粒安山岩		
42-21 56	こもあみ 石	覆土	長 12.6 厚 4.1	幅 5.8	粗粒安山岩		
42-22 56	こもあみ 石	覆土	長 13.4 厚 4.9		ひん岩		

## A区13号住居跡

棟号 図版番号	種 別 形 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
43-1	土 師 器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
43-2 57	須 恵 器 埴	覆土 底部片残 存	底 8.4	砂粒含む	良好	灰色	縦橢圓形。底部凹底未切り、付高台。口縁部内湾ぎみに立ち上がる。高台角をもちへの字に開く。
43-3 57	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 13.2	砂粒含む	良好	灰色	外面 凹縁調整、端部丸みをもつ。内面見返しをもつ。
43-4 57	土 師 器 長 壺	覆土 底部残存	底 7.5	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面ケズリ。内面ナダ。底部やや開き立ち上がる。
43-5 56	女 瓦	覆土	厚 1.4	砂粒含む	還元焰	褐灰色	凸面 編目、側縁ケズリ。凹面布目。側面ケズリ。
43-6	女 瓦	覆土	厚 1.5	砂粒含む	還元焰	灰色	凸面ナダ。凹面 布目後ナダ、布合せ目痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
43-7 56	女 瓦	覆土	厚 1.2	砂粒含む	還元焰	褐灰色	凸面 編目叩き、側縁ケズリ。凹面 ナダ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
44-8 57	男 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面ナダ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

## A区14号住居跡

棟号 図版番号	種 別 形 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
45-1 57	土 師 器 坏	No1 片残存	口 10.2 高 3.2	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部・体部の境ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
45-2 57	土 師 器 坏	No2 片残存	口 13.0	砂粒含む 黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部内湾して立ち上がる。
45-3 57	土 師 器 坏	覆土 片残存	口 13.0 高 3.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部内湾して立ち上がる。
45-4 57	土 師 器 坏	覆土 完形	口 10.4 高 3.1	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
45-5 57	土 師 器 坏	覆土 完形	口 10.7 高 3.3	白色粒含む	良好	にぶい濁 色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部・体部境ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
45-6 57	土 師 器 坏	No6 完形	口 11.0 高 3.3	黒色粒含む	良好	にぶい濁 色	外面 口縁部ヨコナダ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。体部ヘラケズリ同一方向。

遺物観察表

45-7 57	土師器 杯	№7 片残存	口 14.2 高 4.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外側に沈線状の凹線巡る。内面放射状研削。
45-8 57	土師器 杯	№8 完形	口 11.0 高 3.3	白色粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部・体部項ナデ。口縁部内側へ屈曲ぎみに立ち上がる。
45-9 57	土師器 杯	№9 完形	口 11.3 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立状に立ち上がる。
45-10 58	須恵器 杯	№9 完形	口 9.3 高 3.9	白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部丁寧ナデ。口縁部内湾して立ち上がり端部に向かい薄くなる。
46-11 58	須恵器 甕	№11 口縁部欠残存	口 10.0	白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。口縁部外湾して外傾する。端部シャープな面をもつ。
46-12 58	土師器 甕	№12 片残存	口 22.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部斜方向ヘラケズリ。口縁部外湾ぎみに外傾する。
46-13 58	男 瓦	覆土	厚 1.2	白色粒含む 黒色粒含む	中性焙	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面 布目、布合せ目度。割取取。側面ケズリ。
46-14	男 瓦	覆土	厚 1.2	黒色粒含む	還元焙	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。
46-15 58	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 7.3 厚 4.2	浴槽硬灰岩			

A区11号住居跡

押出番号 図収番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
49-1 58	土師器 杯	覆土 片残存	口 11.2	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ナデ。体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部上半外側へ弱く屈曲して外傾する。
49-2 58	須恵器 蓋	覆土 破片	口 11.4	黒色粒含む	良好	灰白色	外面回転調整。端部内側返り細く内側に向かい、山形で内湾して立ち上がる。
49-3 58	須恵器 埴	覆土 片残存	口 14.8 底 7.2 高 5.5	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪軸整形。付高台。底部回転糸切り。口縁部外側へ屈曲する。
49-4 58	須恵器 埴	覆土 完形	口 14.2 底 6.5 高 5.0	白色粒含む 白色泥物粒含む	良好	灰黄色	輪軸整形。付高台底部回転調整。内面輪軸整形残存。口縁部弱く内湾して外傾する。
49-5	男 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焙	灰黄色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
49-6	女 瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	中性焙	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。側部割取り。
49-7 58	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	中性焙	にぶい橙色	凸面 ナデ、斜格子叩き。凹面布目後ナデ。
49-8	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	中性焙	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
49-9 173	鉄製品 鏝	覆土	長 5.0 幅 4.3 厚 0.7				

A区15号住居跡

押出番号 図収番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
54-1	土師器 杯	覆土 破片	口 16.0	黒色粒含む	良好	橙色	内・外面ヨコナデ。口縁部直立に外傾する。
54-2	須恵器 皿	覆土 片残存	口 14.4	白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。付高台欠。底部回転糸切り。口縁部弱く外傾する。外面輪軸直残存。
54-3	須恵器 杯	№3 ほぼ完形	口 11.0 底 3.9 高 3.8	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。外面輪軸直残存。底部回転糸切り右廻り。口縁部直線状に外傾し端部外側へ厚みをもち屈曲する。
54-4 60	土師器 甕	覆土	良好 底 2.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 端部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面端部ヨコナデ、胴部ナデ。
54-5	女 瓦	№5	厚 1.5	白色粒含む	還元焙	褐灰色	凸面網目叩き。凹面ケズリ後ナデ。
54-6	女 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	酸化びみ	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、ナデ。側面ケズリ。



## A区 (11・15・16号住居跡)

55-7	女 瓦	電№7	厚 1.3	砂粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、横骨痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
55-8	女 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	良好	灰色	凸面ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
55-9	玉縁付男瓦	電№9	厚 1.3	白色粒含む 砂粒含む	還元焰	褐色	凸面ケズリ。凹面布目。側面ケズリ。
55-10	男 瓦	電廻り方	厚 2.2	砂粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面鈍目。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
56-11	女 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面鈍目叩き。凹面ナデ。側面ケズリ。
56-12	女 瓦	覆土	厚 1.5	小石含む	酸化ざみ	にぶい橙色	凸面 ナデ、斜格子叩き。凹面 布目、ケズリ。側縁ケズリ。側面ケズリ。
56-13	女 瓦	№13	厚 2.1	白色粒含む	還元焰	褐色	凸面 ナデ、鈍目叩き。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
57-14	男 瓦	覆土	厚 1.2	砂粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
57-15	男 瓦	覆土	厚 1.9	砂粒含む 黑色粒含む	中性焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、横骨痕、側縁ケズリ。側面ケズリ。
58-16	玉縁付男瓦	№16	厚 2.0	白色粒含む	良好	灰色	凸面 鈍目叩き、ケズリ。凹面 布目、ナデ。側面ケズリ。横骨痕あり。
58-17	玉縁付男瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む 砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
59-18	女 瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面 粗い鈍目叩き、斜ざ取り痕。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。

## A区16号住居跡

神田器号 図録番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
60-1 60	土 師 器 杯	覆土	□ 12.0	砂粒含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち深く外傾する。
60-2	土 師 器 杯	覆土	□ 12.0	黒色粒含む	良好	浅黄棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもつ。
60-3	土 師 器 杯	覆土	□ 11.8	砂粒含む	良好	暗褐色	口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち、後端部ナデ状の面をもつ。
60-4	土 師 器 杯	覆土	□ 10.9	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ。口縁部内湾する。稜をもち稜上に沈線三条走る。
60-5	土 師 器 杯	覆土	□ 13.3	黒色粒含む	良好	橙色	外面ナデ。内面 ナデ、暗文。口縁部内側に凹状の面をもつ。
60-6	土 師 器 杯	覆土	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱い稜をもち稜上に沈線が走る。
60-7	土 師 器 杯	覆土 瓦残存	□ 12.2 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。口縁部・体部境ナデ。内面 ナデ。放射状筋路。口縁・体部、内湾して立ち上がる。
60-8	土 師 器 高 杯	電廻り方 脚部破片	底 11.7	砂粒含む	良好	にぶい橙色	端部内・外面ヨコナデ。端部は外側へ屈曲し、外側に面をもつ。
60-9	土 師 器 罍	覆土 瓦残存	□ 9.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部短く外側へ外反する。
60-10 60	土 師 器 罍	覆土 ほぼ完形	□ 15.6	砂粒含む 白色粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。斜著しい。内面ナデ。口縁部外湾し、胴部長円形を呈す。
60-11 60	土 師 器 甗	№11 瓦残存	□ 14.0	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内面ナデ。ヘラ痕残る。口縁部直立し端部で外反する。頸部に沈線状に凹線走る。
61-12	女 瓦	覆土	厚 3.0	黒色粒含む	還元焰	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
61-13 63	玉縁付男瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	中性焰	橙色	凸面 鈍目、ナデ。凹面 布目後ナデ。側縁ケズリ。側面ケズリ。
61-14	女 瓦	覆土	厚 1.9	砂粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
61-15 61	こもあみ石	覆土	長 16.7 厚 5.1	幅 7.0	石英閃緑岩		

遺物観察表

61-16 61	こもあみ 石	覆土	長 13.5 幅 4.2 厚 4.8	粗粒安山岩			
-------------	-----------	----	-----------------------	-------	--	--	--

A区17号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
62-1 61	土器 器 坏	覆土 片残存	口 11.0 高 2.6	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。体部 ケズリ弱くナデ状。
62-2 62	土器 器 坏	覆土 破片	口 12.0	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱く直立ぎみに立ち上がる。
62-3 61	土器 器 坏	覆土 破片	口 12.6 底 10.2	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部下半強いナデ。口縁部強い内 湾状に外傾する。
62-4	土器 器 坏	覆土 破片	口 11.8	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部下半強いナデ。口縁部弱く内 湾ぎみに外傾する。
62-5 61	土器 器 坏	覆土 破片	口 10.8	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁部下半ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して外 傾する。
62-6	土器 器 坏	覆土 破片	口 14.2	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。
62-7	土器 器 鉢	覆土 破片	口 19.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 口縁部強きもち外反する。
62-8	土器 器 鉢	覆土 破片	口 23.6	白色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 内面方射状研磨。口縁部外面をもち口縁部縁 は弱くくびれる。
62-9	須恵器 蓋	覆土 破片	口 17.4	黒色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。端部下方へ垂直に屈曲す る。
62-10	須恵器 蓋	覆土 破片	口 14.0	黒色粒含む	良好	褐色	内・外面回転調整。内面返り内側に残る。
62-11 61	須恵器 蓋	覆土 破片	口 17.0	黒色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。内面返り断面三角形状に 下方へ延びる。
62-12	須恵器 片残存	覆土 片残存	口 12.1 底 6.1 高 3.6	黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。外面内 湾底部輪軸残る。口縁部直線状に外傾する。
62-13 62	須恵器 坏	覆土 片残存	口 12.2 底 7.0 高 4.0	黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。外面輪 軸整形残。口縁部直線状に外傾する。
63-14	須恵器 長頸壺	覆土 破片		黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。外面ナデ。内面輪軸残る。内・ 外面胎。
63-15	土器 器 壺	覆土 破片	口 11.6	砂粒含む 黒色粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部コ の字状を呈し、口縁部薄く外傾する。
63-16	土器 器 壺	覆土 破片	口 13.8	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外反する。底部薄くなる。
63-17	土器 器 壺	覆土 破片	口 18.6	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外反する。底部はシャープに面 をもつ。
63-18 61	土器 器 壺	覆土 ほぼ完形	口 20.4 底 4.0 高 29.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部斜方向ヘラケズ リ。内面ナデ。口縁部外湾ぎみに外傾する。
63-19 62	女瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	還元焰	青灰色	凸面斜格子印。凹面ナデ。
63-20	女瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、割取痕。側面ケズリ。
63-21	女瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	還元焰	灰白色	凸面 ナデ、ヘラ状ナデ残る。凹面布目。 側面ケズリ。

A区18号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
67-1	土器 器 坏	覆土 破片	口 10.8	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁部・体部境ナデ。内面ナデ。口縁部弱く内 湾して立ち上がる。

## A区 (17・18・19号住居跡)

67-2 62	土師器 環	覆土 破片	口 17.8	白色粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く反して外傾する。
67-3 62	土師器 環	№13 完形	口 11.8 高 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部増ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。肩部内側くびれる。
67-4 62	土師器 環	覆土 破片	口 11.6	白色粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部増ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
67-5 63	土師器 環	覆土 破片	口 12.6	砂粒含む 黒色粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
67-6 63	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 11.0	白色粒含む	良好	灰色	罐體整形。底部回転調整。高台削り出し、高台薄くやや外へ張る。
67-7 63	須恵器 環	覆土 底部破片	口 7.2	砂粒含む	良好	灰白色	罐體整形。底部回転余切り。外面罐體整形面。
67-8 62	須恵器 蓋	№8 瓦残存	口 17.0	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。内面返り薄く垂直に延びる。
67-9 64	須恵器 埴	№9 瓦残存	口 14.0 底 16.1 高 4.9	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	罐體整形。底部回転余切り。付高台。外面罐體残存。底部直径7mmの円形の穿孔あり。口縁部弱く内湾して立ち上がり肩部弱く外反する。
67-10 64	須恵器 埴	覆土 ほぼ完形	口 12.5 底 4.8 高 5.2	砂粒含む	良好	にぶい棕色	罐體整形。底部回転余切り。付高台。外面罐體残存。内面罐體残存。口縁部直線状に外傾し、肩部外反する。
67-11 63	土師器 壺	覆土 瓦残存	口 22.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、肩部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、肩部ヘラケナデヘラケ。口縁部直線状に外傾する。口縁部沈線状に凹のナデ痕返る。
67-12	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面ナデ。側面ケズリ。
67-13	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面ナデ。凹面ナデ。側面ケズリ二面。
67-14	女瓦	覆土	厚 1.2	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面4条の沈線状。凹面布目。
67-15	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	還元焰	灰色	凸面縄目。凹面 布目、刺取、叩き目。
67-16	女瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	還元焰	灰白色	凸面叩き。凹面布目。
67-17 64	女瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	中性焰	にぶい棕色	凸面斜格子叩き目。凹面 布目、側線ケズリ。側面ケズリ。
67-18 63	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	中性焰	にぶい黄棕色	凸面縄目叩き。凹面 布目、側線ケズリ。側面ケズリ。
67-19 64	砥石	覆土	長 7.6 厚 4.1	幅 4.4	砥石		
67-20 63	こもあみ石	覆土	長 11.7 厚 4.1	幅 6.7	粗粒安山岩		
67-21 63	こもあみ石	№21	長 14.1 厚 3.8	幅 6.8	粗粒安山岩		

## A区19号住居跡

棟号 図録番号	種類	別種	出土位置 遺存状態	度	目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
70-1 64	土師器 環	覆土 瓦残存	口 11.2 高 4.7	底 8.1	黒色粒含む 白色粒含む	良好		にぶい黄棕色	内・外面ナデ調整。器内はやや厚めで底部は平坦面をとりやや不安定。口縁部は弱く内湾して外傾する。
70-2	土師器 環	覆土 破片	口 12.2 高 3.9	底 8.4	黒色粒含む	良好		浅黄棕色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下ナデ。内面ナデ。口縁部内厚く弱く内湾する。端部外反する。
70-3 64	土師器 環	覆土 破片	口 12.4		黒色粒含む	良好		にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・底部増ナデ。口縁部直線状に外傾する。
70-4 64	須恵器 環	貯蔵穴 瓦残存	口 12.0 高 3.4	底 6.4	黒色粒含む	良好		灰白色	罐體整形。底部回転余切り。右削り。口縁部内湾して立ち上がり端部外側へ弱く屈曲する。
70-5	須恵器 埴	№50770 破片	口 14.4		黒色粒含む	良好		灰色	罐體整形。内・外面罐體残存。
70-6 64	須恵器 環	№60770 瓦残存	口 12.2 高 3.7	底 6.0	砂粒含む	良好		灰色	罐體整形。底部回転余切り。外面罐體残存。口縁部弱く内湾して立ち上がる。

遺物観察表

70-7	須恵器 坏	覆土 破片	口 11.0		黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。
70-8 64	須恵器 埴	覆土 底部残存		底 7.3	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台短く外側へ張り出す。
70-9 64	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 16.9 高 5.6	底 6.7	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台。内面底部輪軸直残る。口縁部直縁状に外傾する。高台断面三角形状にやや外へ張り出す。
70-10 64	須恵器 盤	覆土 破片	口 26.5 高 1.8	底 25.0	黒色粒含む	良好	灰色	内・外面輪軸整形。口縁部と体部境シャープな角度をもつ。
70-11 64	土師器 壺	覆土 破片	口 16.4		黒色粒含む 白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈し、端部直縁状に外傾する。
71-12	女 瓦	覆土	厚 1.7		白色粒含む	還元焰	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-13 64	女 瓦	覆土	厚 2.1		白色粒含む	中性焰	褐灰色	凸面端目叩き。凹面 ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-14	女 瓦	覆土	厚 2.1		白色粒含む	還元焰	赤灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-15	男 瓦	覆土	厚 2.4		白色粒含む 砂粒含む	還元焰	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側取肌、側縁ケズリ。側面ケズリ。
71-16	男 瓦	覆土	厚 2.1		砂粒含む	還元焰	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面布目、側取肌、側面ケズリ。

A区20号住居跡

押印番号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度	目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
73-1 64	須恵器 坏	覆土 破片		底 6.0	黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り。
73-2 64	須恵器 埴	覆土 底部破片		底 6.6	黒色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。付高台。底部回転調整。高台低く返む。
73-3 65	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 12.0 高 3.4	底 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
73-4 64	灰釉陶器 埴	覆土 瓦残存	口 13.5 高 4.4	底 6.5	密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転調整。付高台。口縁部丸みをもり弱く外反する。高台、外面端部に丸みをもつ。
73-5 64	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 12.8 高 5.5	底 6.6	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台。外面輪軸直残る。口縁部弱く内湾し、端部外反する。高台外へ張り出す。

A区25号住居跡

押印番号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度	目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
77-1 65	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0		白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁部外側へ薄く屈曲し、内側に面をもつ。
77-2 65	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 13.6		黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立して外傾する。
77-3	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0		白色粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短くくびれて立ち上がる。
77-4	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0		白色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、下半ナデ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して立ち上がる。
77-5	土師器 高坏	覆土 破片			砂粒含む	良好	にぶい褐色	脚部やや直線的に開く。
77-6 65	土師器 鉢	覆土 破片	口 20.2		黒色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。
77-7 65	須恵器 蓋	覆土 完形	口 14.2 つまみ径 4.2	高 2.5	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰色	内・外面回転調整。端状つまみ。端部垂直にくびれる。
77-8 65	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 16.4 高 6.6	底 10.4	黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転調整。付高台。口縁部弱く内湾して立ち上がり端部外反する。高台薄く外側へ張り出す。

## A区 (20・25・28・29号住居跡)

77-9 65	土師器 壺	覆土 為残存	□ 13.0 底 13.6 高 8.0	黒色粒含む	良好	明赤褐色	外面 □縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ヘラナデ。口縁部弱く内湾して外反する。
77-10 65	土師器 壺	覆土 破片	□ 15.6	黒色粒含む 白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 □縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直。頸部ヘラ直。
77-11 65	土師器 壺	覆土 底部残存	□ 14.6 底 6.0 高 7.8	砂粒含む 黒色粒含む	良好	褐色	外面 胴部ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。下部丸みをもつ。
77-12 65	土師器 長 壺	覆土 破片	□ 24.0	黒色粒含む 白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 □縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。頸部ヘラ直。
78-13 172	須恵器 円周瓶	覆土 破片	□ 17.4 底 21.0 高 6.9	黒色粒含む	良好	灰色	楕圓形。外面平行線文・斜格子文が組合う。内面輪縁ナデ。縦周径は12cm、外径が内径より高い。胎面は平坦をなす。
78-14	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。叩き目直。
78-15	女 瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
78-16	男 瓦	覆土	厚 1.1	砂粒含む	酸化ざみ	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。布の合せ目直。叩き目直。
78-17	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	凸面端目叩き後ナデ。凹面布目。合せ目直。
78-18 173	紡錘車	覆土	長 3.8 幅 3.5 厚 1.2 孔径0.7	滑石			
78-19 65	こもあみ 石	覆土	長 12.4 幅 7.0 厚 3.4	粗粒安山岩			
78-20 65	こもあみ 石	覆土	長 12.2 幅 6.2 厚 4.6	石英閃緑岩			
78-21 65	石	覆土	長 10.3 幅 7.6 厚 2.7	粗粒安山岩			
78-22 65	こもあみ 石	覆土	長 13.5 幅 6.0 厚 4.9	石英閃緑岩			

## A区28号住居跡

棟号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
80-1	男 瓦	覆土	厚 1.6	砂粒含む	酸化ざみ	黒褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。合せ目直。
80-2	女 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	酸化ざみ	ぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。

## A区29号住居跡

棟号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
83-1	土師器 壺	覆土 破片	□ 11.0	砂粒含む	良好	ぶい褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して外反する。
83-2 65	土師器 壺	覆土 破片	□ 12.4 高 3.9	砂粒含む	良好	ぶい褐色	内・外面ナデ。口縁部に弱く内湾をもつ頸部は薄い。緩やかに内湾して外反する。
83-3 65	土師器 壺	覆土 為残存	□ 12.6	砂粒含む	良好	ぶい褐色	口縁上部ココナデ、下部ナデ。全体的に器肉厚く弱く内湾して外反する。
83-4 66	須恵器 壺	覆土 底部残存	底 6.8	白色粒含む 砂粒含む	良好	褐色	楕圓形。付高台。底部回転糸切り。高台ハの字状に開く。
83-5 66	須恵器 壺	覆土 底部破片	底 7.0	白色粒含む	良好	灰白色	楕圓形。内面 底部・口縁部境、明確な爪形状の調整。底部回転糸切り。
83-6 66	須恵器 壺	覆土 破片	□ 12.4 底 6.8 高 3.5	密	良好	灰白色	楕圓形。底部回転調整。口縁部弱く内湾して外反する。
83-7 66	土師器 壺	覆土 破片	□ 11.8	砂粒含む	良好	褐色	外面 □縁上部ココナデ、下部ナデ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外反する。
83-8 67	須恵器 壺	覆土 破片	□ 12.8	黒色粒含む	良好	灰白色	内・外面回転調整。底部垂直に屈曲する。
83-9 66	須恵器 壺	覆土 ほぼ完形	□ 11.9 底 6.8 高 4.2	密	良好	灰白色	楕圓形。外面輪縁。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直縁の外反する。底部・口縁部境回転ケズリ調整。

遺物観察表

83-10	須恵器 壺	覆土 口縁破片	口 22.0	白色粒含む	良好	灰白色	縦輪彫形。内・外面粧。
83-11 67	土師器 壺	覆土 口縁破片	口 19.8	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ヨコナデ。口縁部 縁やかに外湾して外反する。
83-12	女 瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む 砂粒含む	酸化ざ み	浅黄棕色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。 側面ケズリ。
84-13 68	女 瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む 砂粒含む	やや酸 化ざみ	灰白色	凸面網目叩き。凹面 布目、側縁ケズリ。側 面ケズリ。
84-14 67	女 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む 砂粒含む	酸化ざ み	灰黄色	凸面網目叩き。凹面 布目後ナデ。側縁ケズ リ。側面ケズリ。
84-15 66	女 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む 砂粒含む	酸化ざ み	棕色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、横骨 痕。側面ケズリ。
84-16 66	雌 瓦	覆土 破片	厚 2.4	白色粒含む	良好	灰褐色	外面花卉ノ彫。内面布目。
85-17 66	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 11.7	砂粒含む	良好	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
85-18 67	女 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	酸化ざ み	棕色	凸面網目叩き後ナデ。凹面 ナデ、側縁ケズ リ。側面ケズリ。
85-19	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 砂粒含む	やや酸 化ざみ	灰黄色	凸面前毛状凸ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。 側面ケズリ。
85-20 66	石	覆土	長 14.7 幅 10.5 厚 7.0	粗粒安山岩			
85-21 66	こもあみ 石	覆土	長 14.0 幅 5.6 厚 3.6	粗粒安山岩			

A区42号住居跡

棟図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成 色調	器形・技法等の特徴
87-1 67	土師器 壺	覆土 破片	口 10.2	砂粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部中に段をもち、肩部で弱く 外反する。
87-2	土師器 壺	覆土 破片	口 12.2	黒色粒含む	良好 にぶい黄 棕色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外側へ屈曲する。中に段 をもつ。ヘラ痕。

A区45号住居跡

棟図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成 色調	器形・技法等の特徴	
89-1 67	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 11.0 高 2.5 つまみ径 1.0	白色粒含む	良好	灰白色	外面回転調整。内面ナデ。乳頭状つまみ。や や開きざみに返り。

A区46号住居跡

棟図番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成 色調	器形・技法等の特徴	
92-1	須恵器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	白色粒含む	良好	灰色	口縁部弱く外反する。縦輪彫形。
92-2	須恵器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	黒色粒含む	良好	棕色	内面研磨。口縁部弱く肥厚し、弱く内湾して 外傾する。内面黒色。
92-3 67	須恵器 地	覆土 底部破片	底 7.0	黒色粒含む	良好	灰白色	縦輪彫形。底部回転ネリ切。付高台、高台薄 くハの字状に開く。内面底部縦輪彫残。
92-4 67	須恵器 地	覆土 底部破片	底 8.4	黒色粒含む	良好	灰白色	縦輪彫形。底部回転調整。付高台、高台薄く ハの字状に開く。
92-5 67	須恵器 地	覆土 瓦残存	口 14.4 底 7.2 高 5.4	黒色粒含む	良好	褐灰色	縦輪彫形。底部回転ネリ切。付高台。口縁端 部外側へ屈曲する。高台ハの字状に開く。
92-6 68	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 14.8 高 2.3 つまみ径 5.4	白色粒含む	良好	灰色	縦輪彫形。外面回転調整。瘤状つまみ。水平 に近い状態で開く。底部下方へ屈曲する。
92-7 67	土師器 壺	覆土 口縁破片	口 21.0	砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部く字状に外反する。
92-8	女 瓦	覆土	厚 1.5	黒色粒含む	良好	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面ケズリ。
92-9	女 瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	良好	灰白色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁 ケズリ。側面ケズリ。

## A区47号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
95-1 68	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 12.3 底 3.8 高 3.5	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部上部ココナデ、下部ナデ、底部ヘラズリ。内面ナデ。口縁部上半弱く外反する。
95-2	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0	黒色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤形。
95-3 68	須恵器 坏	覆土 破片	口 7.8 底 4.6 高 2.4	黒色粒含む	良好	灰黄色	轆轤形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部弱く内湾して外傾し端部弱く内反する。
95-4 68	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.8 底 8.4 高 4.2	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤形。
95-5 68	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 15.2 底 8.0 高 6.2	黒色粒含む	やや酸化 ざみ	灰白色	轆轤形。付高台。底部回転糸切り。口縁部直線状に開く。内面底部轆轤形。
95-6 68	須恵器 皿	覆土 瓦残存	口 12.5 底 6.4 高 3.2	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤形。付高台。底部回転糸切り。高台厚く外側へ屈曲する。
95-7 68	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 15.0 底 6.0 高 5.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤形。付高台。底部回転糸切り。口縁部弱く外反する。
96-8 69	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 12.8 底 6.4 高 3.2	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部中に段をもち端部に向かいやや薄くなり外反する。
96-9 69	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 15.3 底 6.6 高 5.2	黒色粒含む	良好	褐灰色	轆轤形。付高台。底部回転糸切り。底部に原の字の墨書。口縁部弱く外湾する。
96-10 69	須恵器 皿	覆土 瓦残存	口 13.8 底 7.6 高 2.7	黒色粒含む	良好	灰色	轆轤形。底部回転糸切り。付高台、高台欠落下方へ延びる。
96-11 69	須恵器 皿	覆土 瓦残存	口 13.4 底 8.0 高 2.6	黒色粒含む	やや酸化 ざみ	灰白色	轆轤形。底部回転糸切り。付高台。口縁部やや肥高し外反する。高台ハの字状に開く。
96-12 69	須恵器 壺	覆土 破片		白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤形。
96-13 68	土師器 壺 口縁破片	覆土 口縁破片	口 20.0	白色粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
96-14 68	須恵器 壺 口縁破片	覆土 口縁破片	口 35.4	黒色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	轆轤形。内・外面轆轤形。
96-15	女瓦	覆土	厚 2.5	黒色粒含む	良好	灰白色	凸面 ナデ、隅目叩き。凹面 布目ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
96-16	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	良好	灰色	凸面隅目。凹面ナデ。
96-17	男瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む	酸化ざ み	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
96-18	男瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	酸化ざ み	浅黄色	凸面ナデ。凹面 布目、布合せ目。側面ケズリ。
96-19 69	女瓦	覆土	厚 2.2	砂粒含む	良好	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
97-20 69	男瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、布合せ目。側縁ケズリ。側面ケズリ。
97-21 69	こもあみ 石	覆土	長 14.2 幅 6.5 厚 3.8	ひん岩			

## A区48号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
101-1	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 14.0	砂粒含む	良好	灰色	轆轤形。口縁部外側へ強く屈曲する。
101-2	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.6	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤形。付高台。底部回転糸切り。高台やや外へ開く。
101-3	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 16.0	黒色粒含む	良好	灰白色	轆轤形。口縁部外側へ屈曲する。
101-4	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 16.0	砂粒含む	やや酸化 ざみ	にぶい橙 色	轆轤形。口縁部内湾ぎみに外傾する。内面轆轤直明瞭。
101-5	土師器 壺	覆土 口縁破片	口 19.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。

遺物観察表

101-6 69	土 器 罌	覆土 口縁部破片	□ 19.2	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈し、胴部下部縦線整形により花線状を呈し、外側へ屈曲する。
102-7 70	土 器 瓦	覆土		白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面割離。縦面模様は欠落。
102-8	男 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	酸化ざみ	浅黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
102-9 70	玉 縁 付 男 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	良好	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、割き取り痕、側縁ケズリ。
102-10	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面 義目印き、側縁ケズリ。内面 布目、側縁ケズリ、指オサエ。側面ケズリ。
102-11 173	鉄 製 品	覆土	長 12.7 幅 0.7 厚 0.4				

A区49号住居跡

探査番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
103-1	須 志 郎 埴	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	やや酸化ざみ	にぶい褐色	縦線整形。底部回転糸切り。付高台。底部内面縦線整形。
103-2 69	須 志 郎 埴	覆土 瓦残存	口 15.0 底 6.9 高 5.7	白色粒含む	良好	灰白色	縦線整形。付高台。底部回転糸切り。外面下部縦線残存。内面底部縦線整形残存。口縁部弱く内湾きみに外傾し、端部外側へ屈曲する。
103-3 70	須 志 郎 埴	貯蔵穴 瓦残存	口 13.8 底 5.4 高 4.0	砂粒含む	良好	灰白色	縦線整形。底部回転糸切り。口縁部内湾きみに外傾し、端部外側へ屈曲する。外面口縁部中位に墨書。判読不明。
103-4	土 器 罌	覆土 底部残存	底 4.0	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。底部明色目状ヘラナデ。
103-5	土 器 罌	覆土 口縁破片	口 21.0	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
103-6 70	土 器 罌	覆土 口縁破片	口 20.0	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面 ナデ、ヘラ状。口縁部コの字を呈する。
104-7	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
104-8	女 瓦	覆土	厚 2.9	白色粒含む 砂粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。

A区50号住居跡

探査番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
107-1 70	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 13.0 高 3.7	砂粒含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部・体部の境に横をもち口縁部直立する。横破片。
108-2 70	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 12.0 高 3.5	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面横をもち口縁部直線状に外傾する。横破片。
108-3 70	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 14.2 高 4.4	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面横をもち口縁部外反ぎみに外傾する。横破片。
108-4 70	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 12.7 高 4.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面横をもち口縁部直線状に外傾する。横破片。
108-5 70	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 12.2 高 3.9	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面横をもち口縁部外反ぎみに外傾する。横破片。
108-6 71	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 19.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部凹線状のナデ状。口縁部縦やかに屈曲し外傾する。胴上部外方へ張る。
108-7 70	土 器 罌	覆土 瓦残存	口 24.8 底 9.2 高 31.3	砂粒含む 小石含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縦やかにこの字を呈し、端部平坦面をもつ。穴部端部に平坦面をもつ。



108-8 71	こもあみ 石	覆土	長 10.2 幅 4.9 厚 3.1	粗粒安山岩			
108-9 71	こもあみ 石	覆土	長 12.2 幅 5.8 厚 2.8	石英閃緑岩			
108-10 71	こもあみ 石	覆土	長 15.4 幅 6.6 厚 3.7	粗粒安山岩			
108-11 71	石	覆土	長 12.0 幅 10.8 厚 7.7	粗粒安山岩			
108-12 71	こもあみ 石	覆土	長 13.4 幅 6.3 厚 4.8	砂岩			

## A区52号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
111-1 71	土師器 環	甕覆土 片残存	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外湾ぎみに外傾する。口縁部外側に沈線状の凹線走る。
111-2	土師器 環	甕土 破片	□ 14.0	白色粒含む	良好	黒色	内黒。内面研磨。
111-3	須恵器 埴	甕土 破片	□ 14.3	砂粒含む	酸化ざみ	褐色	罐壺形。外面輪軸形残れる。
111-4 71	須恵器 埴	甕土 片残存	□ 14.4	黒色粒含む	良好	灰白色	罐壺形。付高台欠落。外面 輪軸残れる。口縁部、外側へ屈曲する。
111-5 71	須恵器 埴	甕土 底部残存	底 6.2	白色粒含む 砂粒含む	やや酸化ざみ	にぶい黄褐色	罐壺形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。
111-6 71	須恵器 環	甕土 片残存	□ 14.0 高 4.4	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	罐壺形。外面輪軸残れる。底部回転糸切り。口縁部近く内湾ぎみに外傾する。
111-7 71	須恵器 環	甕土 完形	□ 13.5 高 3.8	砂粒含む (2~3mm)	酸化ざみ	灰黄色	罐壺形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部外側へ屈曲する。
111-8 71	須恵器 環	甕土 完形	□ 13.0	白色粒含む 砂粒含む	良好	灰色	罐壺形。底部回転糸切り、右廻り。全面保付蓋。一部内側へ歪む。口縁部外側へ屈曲。
111-9 71	土師器 壺	甕土 口縁部破片	□ 14.6	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外面輪軸残れる。口縁部コの字を呈する。
112-10 71	女 瓦	甕土	厚 1.8	白色粒含む	良好	淡黄色	凸面斜格子目叩き。内面ナデ。
112-11 71	男 瓦	甕土	厚 2.0	黒色粒含む	酸化ざみ	にぶい褐色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

## A区53号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
116-1	土師器 環	甕土 口縁破片	□ 13.0	白色粒含む 黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。
116-2 71	須恵器 埴	甕覆土 片残存	□ 13.4 底 6.0	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	罐壺形。付高台。底部回転糸切り。高台ハの字状に開く。口縁部外側へ屈曲する。
116-3	土師器 壺	甕土 口縁破片	□ 11.4	白色粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
116-4	土師器 壺	甕土 口縁破片	□ 11.2	黒色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
116-5 72	男 瓦	甕土	厚 2.2	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
116-6 173	紡錘車	甕土	長 4.6 幅 4.7 厚 1.0 孔径0.8	蛇紋岩			

遺物観察表

A区55号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状況	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
117-1 71	須恵器 土部器 坏	覆土 瓦残存	口 13.7 高 4.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部、中位に踵をもち下半ケズリ。口縁上部弱く外反する。
117-2	須恵器 坏	覆土 口縁破片	口 13.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪軸整形。口縁端部肥厚し外反する。
117-3 71	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 13.4 底 8.8 高 4.3	黒色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部ナデ調整。口縁下部、腰部は弱いナデ調整。口縁部直線状に外傾する。
117-4 71	須恵器 埴	覆土 底部瓦残存	底 6.0	黒色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。付高台。底部回転糸切り、右廻り。内面底部輪軸整形痕。
117-5 71	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 19.6 高 5.0 つまみ径 3.7	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。内・外面回転調整。腰部内側に向かい屈曲する。
118-6 72	土部器 瓦	覆土 口縁破片	口 18.8	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外傾する。
118-7	女瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	酸化ざみ	赤褐色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

A区54号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状況	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
121-1	土部器 坏	覆土 破片	口 12.8 底 9.4 高 2.9	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面ナデ。口縁部、ヨコナデとナデの境があり外傾する。
121-2 72	土部器 坏	覆土 瓦残存	口 12.0 高 3.3	黒色粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。
121-3 72	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.8 底 7.0 高 3.5	黒色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。口縁端部外側へ屈曲する。
121-4 72	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 15.6 底 6.6	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。高台欠落。外面輪軸調整痕残る。
121-5 72	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 11.6 底 7.4 高 3.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。
122-6 72	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 9.4	黒色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。付高台。底部回転調整。高台やや高くハの字に開く。
122-7 72	須恵器 坏	覆土 完形	口 12.6 底 8.0 高 3.7	黒色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
122-8 73	須恵器 埴	覆土 完形	口 15.0 底 8.7 高 6.0	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。付高台欠落。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。
122-9 72	灰輪陶器 埴	覆土 破片	底 6.8	密	良好	灰白色	輪軸整形。付高台。底部回転調整。高台厚み均質で下方へ延びる。内面中位に輪痕る。
122-10	須恵器 長頸壺	覆土 口縁破片	口 9.6	白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。口縁部弱く内湾する。
122-11 72	須恵器 蓋	覆土 破片	口 13.0	白色粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。外面回転調整。腰部内側し直立ざみ。外面に2条の凹筋。
122-12 73	女瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	やや酸化ざみ	にぶい褐色	凸面網目印き後ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。
122-13 72	男瓦	覆土	厚 1.8	砂粒含む	良好	灰オリーブ色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
122-14 73	男瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	やや酸化ざみ	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
122-15 172	土 罎	覆土	長 4.8 幅 2.0 厚 1.9				
122-16 173	紡錘車	覆土	長 4.1 幅 4.2 厚 1.9 孔径0.8	蛇紋岩			
123-17 73	巖 石	覆土	長 14.6 幅 5.4 厚 4.5	石英閃緑岩			
123-18 73	巖 石	覆土	長 13.6 幅 6.2 厚 4.3	粗粒安山岩			

123-19 73	葦石	覆土	長 15.7 厚 4.2	幅 12.5	粗粒安山岩				
123-20 73	鉄製品	覆土	長 2.9 厚 0.4	幅 0.4					

## A区56号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
128-1 73	土師器 坏	覆土 与残存	口 10.6 高 3.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部に稜をもち口縁部外傾する。
128-2 73	須恵器 蓋	覆土 与残存	口 10.6 高 3.6	白色粒含む	良好	灰白色	楕圓形。外面回転調整。頂部静止状糸切り。胎部弱く外側へ開く。
128-3	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 10.8	砂粒含む	良好	淡黄色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
128-4 74	石	覆土	長 11.1 厚 4.8	幅 9.4	粗粒安山岩		
129-5 74	石	覆土	長 13.5 厚 3.7	幅 4.3	粗粒安山岩		
129-6 74	石	覆土	長 15.4 厚 5.3	幅 8.6	粗粒安山岩		
129-7 74	石	覆土	長 14.3 厚 4.4	幅 9.0	粗粒安山岩		
129-8	瓦	覆土 破片	厚 2.3	白色粒含む	良好	灰色	凸面 楕圓、側縁ケズリ。凹面 布目後ヘラケズリ、側縁ケズリ。側面ケズリ。

## A区57号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
130-1 74	土師器 坏	覆土 与残存	口 11.6 高 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。胎部弱い稜をもち外傾する。
130-2 74	須恵器 蓋	覆土 与残存	口 13.6 高さ 2.7 つまみ径 4.2	砂粒含む	良好	灰白色	楕圓形。外面回転調整。胎部内側に向かい寄り。環状つまみ。
130-3 74	土師器 甕	覆土 口縁破片	口 18.8	黒色粒含む 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コノ字を呈する。
130-4 74	石	覆土	長 13.4 厚 3.0	幅 11.1	粗粒安山岩		

## A区58号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
133-1 74	土師器 坏	覆土 与残存	口 13.3 底 3.1	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁下部ナデ。口縁端部外傾する。
133-2 74	土師器 坏	覆土 与残存	口 13.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁端部内湾する。内面埋付着。

## A区59号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
137-1 74	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外傾し下部に稜をもつ。
137-2 74	土師器 坏	覆土 与残存	口 12.6 高 4.1	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部稜をもつ。口縁部外傾する。
137-3 74	土師器 坏	覆土 与残存	口 11.6	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁下部に稜がある。
137-4 74	土師器 坏	覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反して外傾し、下部に稜をもつ。
137-5 74	土師器 坏	覆土 与残存	口 12.0 高 3.9	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁下部稜をもつ。口縁部外傾する。

遺物観察表

137-6 74	土 師 器 坏	覆土 片残存	口 11.8	黒色粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁下部に稜をもつ。口縁部外傾する。
137-7 74	土 師 器 坏	覆土 片残存	口 11.4	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁下部強い稜。
137-8 74	土 師 器 壺	覆土 口縁破片	口 17.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短くくの字に外反する。
138-9 74	土 師 器 長 壺	覆土 口縁部片 残存	口 24.0	砂粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外反する。
138-10	須 恵 器 壺	覆土 破片		黒色粒含む	良好	灰色	外面叩き目。内面あて目痕明確に残る。
138-11	須 恵 器 壺	覆土 破片		黒色粒含む	良好	灰色	外面叩き目。内面あて目痕残る。
138-12 75	石	覆土	長 12.5 厚 4.8	粗粒安山岩			
138-13 75	石	覆土	長 14.4 厚 4.3	粗粒安山岩			

Z区38号住居跡

押込番号 図面番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
139-1 75	土 師 器 坏	覆土 片残存	口 11.0 高 3.7	小石含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
139-2 75	土 師 器 坏	覆土	口 11.3 高 3.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部後をもち外傾する。
139-3 75	土 師 器 坏	電覆土 完形	口 11.3 高 3.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部後をもち直立ぎみに立ち上がる。
139-4 75	土 師 器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.1	小石含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立に立ち上がる。
139-5 75	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 21.6	小石多量含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
139-6 75	土 師 器 壺	電覆土 片残存	口 20.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
140-7 75	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 21.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外傾する。
140-8 75	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 24.1	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外傾する。頸部にヘラ状。
140-9 76	土 師 器 壺	電覆土 片残存	口 21.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部強く外反する。
140-10 76	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 21.4 底 3.4 高 40.1	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
141-11 75	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 19.0	小石含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
141-12 76	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 18.2	白色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。胴部球形に張り口縁部外反する。
141-13 75	土 師 器 壺	覆土 片残存	口 18.5	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
141-14 76	石	覆土	長 12.5 厚 4.1	粗粒安山岩			
141-15 76	石	覆土	長 26.2 厚 8.0	ひん岩			

## A区61号住居跡

探出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴	
145-1 76	須恵器 埴	甕覆土 片残存	□ 13.1 底 6.7 高 4.7	砂粒含む	良好	灰褐色	輪縁整形。付高台。底部回転糸切り。口縁端部外側へ屈曲する。内・外面黒色。煤付着。
145-2 76	須恵器 埴	甕覆土 片残存	□ 14.0 底 6.8 高 5.3	砂粒含む	酸化ざ み	にぶい橙 色	輪縁整形。付高台。底部回転糸切り。口縁端部外側へ屈曲する。高台厚く下方へ延びる。
145-3 76	須恵器 埴	甕覆土 片残存	□ 13.5 底 6.8 高 5.1	砂粒含む	良好	赭灰色	輪縁整形。付高台。底部回転糸切り。高台低くハの字状に開く。口縁端部肥厚し、外側へ屈曲する。
146-4	灰釉陶器 埴	覆土 破片	□ 15.0	密	良好	灰白色	輪縁整形。内・外面釉。口縁部弱く内湾して外傾する。端部薄くなる。
146-5	男 瓦	甕覆土	厚 2.1	砂粒含む	良好	灰褐色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

## A区121号住居跡

探出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴	
147-1	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側面削り二面。端部面取り一面。
147-2	女 瓦	覆土	厚 1.1	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
147-3	女 瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む	硬質	灰色	凸面 縄目、ナデ。凹面布目。端部面取り一面。

## A区65号住居跡

探出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴	
152-1 77	土 師 器 埴	甕覆土 破片	□ 12.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面。口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。口縁部・体部境ナデ。
152-2	土 師 器 埴	甕覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。口縁部・体部境ナデ。
152-3	土 師 器 埴	甕覆土 破片	□ 12.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。口縁部・体部境ナデ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。
152-4	土 師 器 埴	甕覆土 破片	□ 13.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾して立ち上がる。口縁部・体部境ナデ。
152-5 77	須恵器 埴	覆土 片残存	□ 13.6 底 6.2 高 4.5	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り。口縁部わずかに内湾して外傾する。腰部は明確ではない。
152-6 77	須恵器 埴	覆土 ほぼ完好	□ 13.5 底 8.2 高 4.6	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転調整。口縁部直線状に外傾する。
152-7 77	須恵器 埴	覆土 ほぼ完好	□ 12.8 底 7.0 高 3.7	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。右廻り。口縁部直線状に外傾し、端部でわずかに外反する。
152-8 77	須恵器 蓋	覆土 ほぼ完好	□ 14.0 高 3.2 つまみ径 3.8	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	外面回転調整。端部やや上方に曲がり、直下へ延びる。遺状つまみ。
152-9 77	須恵器 蓋	覆土 ほぼ完好	□ 15.0 高 3.3 つまみ径 3.4	砂粒含む	良好	灰白色	外側回転調整。端部上方に曲がり、下方へ延びる。つまみ中央部割く突起。
152-10 77	土 師 器 甕	覆土 ほぼ完好	□ 21.4 底 5.0 高 12.3 孔径3.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくびれ外反する。
152-11 77	土 師 器 台 行 壺	覆土 台欠損	□ 15.0 底 5.0	白色粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部く字に曲がる。
152-12 77	土 師 器 壺	甕覆土 口縁破片	□ 20.2	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部く字に外反する。
153-13 77	甕	覆土 完形	□ 33.7 底 13.5 高 28.6 口径12.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ。胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部大きく外側へ屈曲する。
153-14 173	鉄 製 品	覆土	長 3.0 幅 0.4 厚 0.4				
153-15	女 瓦	甕覆土	厚 2.3	砂粒含む	良好	灰白色	凸面 縄目、ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。

遺物観察表

A区66号住居跡

棟別番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色調	器形・技法等の特徴
158-1	土師器 坏	覆土 破片	口 13.2	砂粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾ぎみに立 ち上がる。
158-2 78	土師器 坏	No2 ほぼ完成	口 13.6 高 3.5	砂粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁下部ナデ。内面ナデ。口縁部弱く外傾する。 内・外面 底部中心に×印、ヘラ掻き。内面 は2ヶ所の×印。外面底部ケズリ後部分的に ナデ。
158-3 78	須恵器 坏	電覆土 片残存	口 12.2 底 7.0 高 3.8	砂粒含む	良好 灰色	縦輪整形。底部回転ヘラ切り。口縁部弱く内 湾して外傾する。
158-4 78	須恵器 坏	No4 片残存	口 13.3 底 7.0 高 4.1	砂粒含む	良好 灰白色	縦輪整形。底部回転ヘラ切り。口縁部直状に 外傾する。端部内側肥厚する。
158-5 78	須恵器 坏	No5 完形	口 13.8 底 7.8 高 3.9	砂粒含む	酸化ぎ み 浅黄褐色	縦輪整形。底部回転調整。
158-6	須恵器 查	覆土 破片	口 10.4	砂粒含む	良好 灰色	縦輪整形。口縁部直立ぎみに外傾する。
158-7	須恵器 壺	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好 灰白色	縦輪整形。外面回転調整。端部内側へ屈曲す る。
158-8	須恵器 蓋	電覆土 破片	口 19.2	砂粒含む	良好 灰色	縦輪整形。外面回転調整。端部下方へ屈曲す る。
158-9	女瓦	覆土	厚 1.5	砂粒含む	良好 灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
158-10	男瓦	覆土	厚 1.4	砂粒含む	良好 灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
158-11	女瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	良好 灰色	凸面 罫目、ナデ。凹面ナデ。側面ケズリ。
158-12 77	石	No12	長 11.0 幅 6.0 厚 4.7	流紋岩		
158-13 77	石	覆土	長 15.4 幅 14.0 厚 6.6	煎粒安山岩		

A区67号住居跡

棟別番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色調	器形・技法等の特徴
159-1	土師器 坏	覆土 破片	口 10.6	砂粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱い稜をもち端部肥厚し外傾 する。
159-2 78	土師器 坏	覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好 明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部 分的ナデ。内面ナデ。口縁部稜をもち直立 ぎみに立ち上がる。
159-3	須恵器 坏	覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。内面放射状研磨。口縁部稜外側へ屈 曲し内側弱い稜を描く。
159-4	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち弱く外反ぎみに外傾 する。
159-5	土師器 坏	覆土 破片	口 17.4	砂粒含む	良好 明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち外反する。端部外側 肥厚する。

A区111号住居跡

棟別番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色調	器形・技法等の特徴
160-1 78	土師器 坏	電覆土 片残存	口 14.0	小石含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナ デ。内面ナデ。
160-2 78	須恵器 埴	電覆土 破片	底 3.4	砂粒含む 密	良好 赭灰色	縦輪整形。底部回転未切り。付高台、高台ハ の字に開く。
160-3 78	土師器 壺	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好 にぶい赤 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。

## A区(66・67・111・68・69号住居跡)

160-4 78	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 15.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁整形。底部は下方を向く。
160-5	女 瓦	覆土	厚 1.0	白色粒含む	硬質	褐色	凸面縄目印き。凹面ナデ。
160-6	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	褐色	凸面平行印き。凹面布目後ナデ。側面面取り二面。
160-7	女 瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む	硬質	灰褐色	凹面布目。底部面取り一部。側面面取り二面。

## A区68号住居跡

探訪番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技法等の特 徴
163-1	須恵器 埴	覆土 瓦残片	底 6.4	砂粒含む	酸化ざ み	白色	底部回転糸切り。付高台。内面 黒色、研磨。
163-2	須恵器 埴	No2 瓦残存	底 6.8	砂粒含む	良好	白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台外側へ屈曲する。
163-3 78	須恵器 埴	No3 完形	口 11.7	砂粒含む	良好	褐色	輪縁整形。底部回転調整。付高台、高台外側へ開く。口縁部直状に外傾し底部肥厚して外反する。
163-4	須恵器 埴	覆土 瓦残存	底 7.2	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台。
163-5 78	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 14.0 底 6.2 高 4.1	砂粒含む	酸化ざ み	白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く下方へ向く。口縁部強く外反する。
163-6 78	須恵器 埴	No6 瓦残存	口 14.4 底 6.3 高 5.1	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部肥厚し強く外反する。
163-7 79	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 16.4 底 7.6 高 5.2	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。口縁部直状に外傾し底部弱く外反する。
163-8 79	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 14.8 底 7.0 高 4.9	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台下方へ延びる。口縁部外反する。
163-9	灰釉陶器	覆土 瓦残存	口 17.4 底 9.6 高 6.9	密	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転調整。付高台。口縁部内湾して立ち上がり高台ハの字状に開く。
163-10	羽 蓋	覆土 口縁破片	口 21.4	砂粒含む	酸化ざ み	淡褐色	輪縁整形。口縁部内傾する。蹄縁上を向く。
163-11 79	羽 蓋	覆土 口縁破片	口 21.2	砂粒含む	酸化ざ み	褐色	輪縁整形。口縁部内傾する。蹄縁を向く。
163-12	羽 蓋	覆土 破片	口 29.0	砂粒含む	酸化ざ み	白色	輪縁整形。口縁部内傾する。蹄縁を向く。
164-13	女 瓦	No13	厚 1.7	白色粒含む	良好	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
164-14	女 瓦	No14	厚 1.5	砂粒含む	良好	灰白色	凸面斜格子印き。凹面布目。
164-15	女 瓦	No15	厚 2.6	白色粒含む	良好	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。側縁ケズリ。側面ケズリ。凸面文字状へら掻き。
164-16	女 瓦	No16	厚 2.7	砂粒含む 白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。
164-17 79	女 瓦	瓦	厚 2.2	砂粒含む	やや酸 化ざ み	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
165-18 79	女 瓦	覆土	厚 1.9	砂粒含む	やや酸 化ざ み	白色	凸面 縄目、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
165-19 80	男 瓦	瓦No19	厚 2.3	砂粒含む	やや酸 化ざ み	淡褐色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、部分的ナデ。側縁ケズリ。側面ケズリ。
165-20 78	男 瓦	瓦No20	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面 ナデ、側縁ケズリ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
166-21 79	砥 石	覆土	長 4.9 幅 3.3 厚 3.0	砥沢石			下面使用。側面にキズ。底部に一次。

## A区69号住居跡

探訪番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技法等の特 徴
169-1 80	須恵器 埴	覆土 口縁破片	口 14.4	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。口縁部内湾して外傾する。底部外側へ弱く屈曲する。
169-2	灰釉陶器	覆土 破片	口 14.8	密	良好	灰白色	輪縁整形。口縁部わずかに外側へ張り出す。

遺物観察表

169-3	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 7.4	砂粒含む	良好	黒色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ返して開く。
169-4 80	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。右廻り。付高台、高台外へ開く。
169-5 80	須恵器 埴	N5 底部残存	底 7.0	砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台厚く外へ開く。
169-6 80	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.5	白色粒含む	酸化ざみ	明褐色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台厚く低い。
169-7	須恵器 長頸壺	覆土 底部破片	底 13.2	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転調整。高台高く外へ開く。下面面をもつ。
169-8	女 瓦	電№8	厚 2.2	砂粒含む	やや酸化ざみ	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面 ケズリ、側縁ケズリ。側面ケズリ。
169-9	男 瓦	覆土	厚 2.2	砂粒含む	やや酸化ざみ	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
169-10 80	女 瓦	電№10	厚 2.5	砂粒含む	酸化ざみ	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、一部ナデ。側面ケズリ。
170-11 81	台 石	覆土	長 23.0 幅 24.0 厚 10.5	閃緑岩			
170-12 80	砥 石	覆土	長 4.0 幅 2.7 厚 1.9	砥沢石			
170-13 173	紡錘車	覆土	長 4.1 幅 4.3 厚 1.9	滑石			
170-14 80	石 皿	電№14	長 11.2 幅 9.8 厚 3.9	粗粒安山岩			
170-15 173	鉄製品	覆土	長 2.6 幅 1.6 厚 1.0				
170-16 173	鉄製品	電№16	長 8.8 幅 2.3 厚 0.8				

A区70号住居跡

探検番号 図録番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)		胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
173-1 81	須恵器 埴	覆土 片残存	口 10.3 底 5.3 高 3.0		砂粒含む	良好	灰黄色	輪縁整形。底部回転糸切り。右廻り。内面底部輪縁直。口縁部内湾して外傾し端部外反する。
173-2 81	須恵器 埴	電№2 口縁破片	口 7.2		砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。口縁部内湾し外傾する。端部外反する。
173-3 81	須恵器 埴	N3 片残存	口 12.4 底 6.0 高 5.0		砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。口縁部内湾して外傾し端部肥厚し外反する。内面底部輪縁直。
173-4 81	須恵器 埴	N4 片残存	口 12.4 底 7.4 高 5.0		砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台。内面底部輪縁直。口縁部弱く内湾して外傾する。高台外側へ開く。
173-5 81	灰釉陶器 埴	電№5 片残存	口 13.5 底 7.2 高 4.5		密	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部弱く内湾して外傾する。端部外側へ屈曲する。高台外側へ開き内側面を掘く。
173-6 81	須恵器 埴	電№6 高台破片	底 12.0		砂粒含む	酸化ざみ	にぶい黄 褐色	輪縁整形。足高台付埴の高台部と考えられ直状に外側へ開く。
173-7 81	羽 蓋	N7 口縁破片	口 21.6		砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。口縁部内傾する。端部面をもち外側へ肥厚する。脚部に置きやや上を向く。
173-8 81	羽 蓋	N8 口縁破片	口 22.6		砂粒含む	良好	灰黄色	輪縁整形。口縁部内傾する。端部面をもち外側へ肥厚する。脚上を向く。
173-9 81	羽 蓋	N9 口縁破片	口 21.0		砂粒含む	良好	褐色	輪縁整形。口縁部内傾する。脚断面三角形を呈しやや上を向く。
173-10	男 瓦	覆土	厚 2.2		砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面 布目、側縁ケズリ。側面ケズリ。
173-11	女 瓦	覆土	厚 2.0		砂粒含む	酸化ざみ	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側面ケズリ。
174-12 81	男 瓦	電№12	厚 2.6		砂粒含む	酸化ざみ	灰白色	凸面 文字、ヘラ掘き。凹面布目。側面ケズリ。
174-13 81	石	電№13	長 7.8 幅 7.1 厚 3.1		粗粒安山岩			



## A区71号住居跡

探跡番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
177-1 82	土師器 坏	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む	良好	にぶい 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立きみに立ち上がる。
177-2 82	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 11.4 高 2.8	砂粒含む	良好	にぶい 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立きみに立ち上がる。
177-3 82	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 14.0 高 4.5	底 9.8 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁上部ヨコナデ、下部ナデ。底部ナデ。内面 ナデ、口縁部放射状研削、底面ラセン状研削(暗文)。口縁部から底部の境弱くカーブする。口縁端部外側へ屈曲する。
177-4 82	土師器 坏	No4 ほぼ完形	口 16.4 高 3.7	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部後をもち端部に向かい外反する。
177-5 82	土師器 鉢	覆土 破片	口 21.5	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く内反する。
177-6 82	須恵器 坏	覆土 破片	口 13.6 高 4.1	高 9.2 砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部手持調整。口縁端部外反する。
177-7 82	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 10.6 高 3.6	底 7.6 白色粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転調整。口縁部直状に外傾する。
177-8 82	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 12.1 高 2.8	底 2.8 砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部手持調整。口縁部中位でやや肥厚し直状に外傾する。
177-9 82	須恵器 坏	No9 瓦残存	口 16.4 高 4.5	底 9.5 砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転調整。ケズリ出し高台、高台は底面からやや浮いている。口縁部直上に外傾し端部肥厚する。底部に上下のへら幅き。
177-10 82	須恵器 坏	No10 ほぼ完形	口 14.4 高 3.8	底 10.3 砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転調整。ケズリ出し高台。口縁部中位に弱い稜をもち直状に外傾する。ケズリ出し高台は外側を向く。
177-11 82	須恵器 壺	覆土 破片	底 8.0	砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部手持調整。口縁部内高して外傾する。
177-12 82	土師器 壺	No12 口縁部瓦 残存	口 23.2	砂粒含む	良好	にぶい 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ナデ。口縁部大きく外反する。
177-13 82	須恵器 壺	覆土 破片	口 14.8	砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。内面内側に向かい返り。
177-14 82	須恵器 壺	覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。外面回転調整。内面外へ屈曲する返り。
177-15 82	土師器 台付壺	No15 ほぼ完形	口 11.8 高 14.6	底 10.1 砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、台上部ヘラケズリ、下部ヨコナデ。内面ナデ。小型で端部短くハの字に開く。
177-16 82	石	覆土	長 12.1 厚 4.2	幅 6.1	粗粒安山岩		
177-17 82	石	覆土	長 11.9 厚 3.9	幅 7.1	石英閃緑岩		
177-18 82	石	覆土	長 14.6 厚 3.7	幅 7.3	溶結凝灰岩		

## A区72号住居跡

探跡番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
180-1 83	石	覆土	長 11.1 厚 3.2	幅 5.4	粗粒安山岩		
180-2 83	石	覆土	長 13.4 厚 3.1	幅 5.5	粗粒安山岩		

遺物観察表

A区74号住居跡

棟号 図区番号	種別 器	別種 器	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
184-1	土師	器 罎	覆土 破片	口 13.0 底 9.4	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部から口縁部腹やかに外傾する。
184-2	須恵	器 罎	覆土 破片	口 13.0 底 7.0 高 3.7	砂粒含む	良好	灰色	罐腹整形。底部回転車切り。未切り面二面直設。口縁部直状に外傾する。
184-3	女	瓦	覆土	厚 1.8	砂粒含む	良好	灰色	凸面ケズリ。凹面 布目、縦線ケズリ。側面ケズリ。
184-4 83	女	瓦	電	厚 2.4	砂粒含む	酸化ざみ	浅黄褐色	凸面鈍目叩き。凹面 布目、縦線ケズリ。側面ケズリ。

A区103号住居跡

棟号 図区番号	種別 器	別種 器	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
185-1 83	土師	器 罎	覆土 破片	口 15.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部やや肥厚する。
185-2	土師	器 罎	覆土 破片	口 15.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部腹をもち弱く外反する。
185-3	土師	器 罎	覆土 破片	口 16.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。
185-4	土師	器 罎	覆土	口 17.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。
185-5 83	土師	器 罎	覆土 破片	口 18.0	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
185-6 83	土師	器 罎	No6 与残存	口 19.2 高 5.6	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立ぎみに立ち上がる。
185-7 83	土師	器 罎	覆土 与残存	口 12.3 高 3.8	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部強い腹をもち直状に外傾する。
185-8 83	須恵	器 罎	覆土 破片	口 12.0	密	良好	褐灰色	罐腹整形。口縁部直線状に外傾する。
185-9	土師	器 罎	覆土 破片	口 18.2	小石含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に開く。
186-10 83	土師	器 罎	覆土 完形	口 18.5 底 16.4 高 2.8	白色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
186-11 83	須恵	器 罎	覆土 脚部与残	底 11.2	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい黄褐色	罐腹整形。ハの字に開く。
186-12 83	須恵	器 罎	覆土 与残存	口 14.4	砂粒含む	良好	褐灰色	罐腹整形。口縁部緩やかにくの字を呈し、底部外側に沈線が巡る。
186-13 84	こもあみ	石	No13	長 13.8 幅 6.5 厚 4.2	炭紋岩			
186-14 83	こもあみ	石	覆土	長 14.3 幅 6.8 厚 4.1	デイサイト質 凝灰岩			
186-15 83	こもあみ	石	覆土	長 14.6 幅 6.6 厚 5.4	輝緑岩			
186-16 83	こもあみ	石	No16	長 14.1 幅 5.8 厚 4.1	粗粒安山岩			
186-17 83	こもあみ	石	No17	長 14.5 幅 5.9 厚 3.1	細粒安山岩			
186-18 84	こもあみ	石	No18	長 14.1 幅 5.4 厚 4.4	溶結凝灰岩			
186-19 84	こもあみ	石	No19	長 16.5 幅 6.3 厚 4.7	粗粒安山岩			
186-20 84	こもあみ	石	電No20	長 13.2 幅 7.7 厚 4.3	ひん岩			

186-21 84	こもあみ 石	No21	長 16.5 厚 4.8	幅 4.5	砂岩				
186-22 84	こもあみ 石	No22	長 14.5 厚 5.0	幅 6.1	溶結凝灰岩				
186-23 83	こもあみ 石	覆土	長 12.3 厚 3.3	幅 4.1	粗粒安山岩				
186-24 84	こもあみ 石	覆土	長 12.5 厚 3.8	幅 5.9	石英閃緑岩				

## A区117号住居跡

押込番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
187-1 84	土師器 壺	甍覆土 ほぼ完形	口 23.1 底 33.9	高 4.6	黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラ直。
187-2 172	土師器 鉢	覆土	長 3.9 厚 1.7	幅 1.7				
187-3 172	土師器 鉢	覆土	長 5.5 厚 2.1	幅 2.3				
187-4 173	鉄製品 釘	覆土	長 4.0 厚 0.3	幅 1.0				
187-5 173	鉄製品 釘	覆土	長 4.0 厚 0.6	幅 0.6				

## A区76号址

押込番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
189-1 84	須志器 埴	覆土 破片	口 14.0 底 4.9	高 6.8	砂粒含む	良好	灰白色	縦壺形。口縁部密着外反する。
189-2 84	須志器 埴	覆土 破片	口 15.0 底 5.2	高 7.0	砂粒含む	良好	灰色	縦壺形。底部回転糸切り。口縁部密着外反する。

## A区77号住居跡

押込番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
194-1	土師器 埴	覆土 瓦残存	口 10.8 高 3.4		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部内側へ屈曲する。
194-2	土師器 埴	甍覆土 破片	口 10.7		砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。
194-3	土師器 埴	覆土 破片	口 10.6		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
194-4	土師器 埴	No4 破片	口 10.0		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
194-5 84	土師器 埴	No5 瓦残存	口 11.6 高 4.1		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立ぎみ。
194-6 84	土師器 埴	No6 瓦残存	口 23.3 高 4.4		砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部をもち内側へ屈曲する。
195-7	土師器 埴	破片	口 11.0		砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外傾する。
195-8 85	土師器 鉢	No8 瓦残存	口 22.0		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内傾する。
195-9 85	土師器 埴	No9 瓦残存	口 10.3 高 3.4		砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部分的ナデ。内面ナデ。口縁部内傾する。
195-10 85	土師器 埴	覆土 完形	口 10.0 高 3.1		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、一部ナデ。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。
195-11 84	土師器 埴	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.5		砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内傾する。
195-12 85	土師器 埴	No12 完形	口 10.4 高 3.4		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後部分的ナデ。内面ナデ。口縁部直立ぎみ。
195-13 85	土師器 埴	覆土 完形	口 9.6 高 3.2		砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。

遺物観察表

195-14 85	土師器 坏	No14 完形	口 10.3 高 3.5	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立のみ。
195-15 85	土師器 坏	No15 完形	口 11.0 高 3.4	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ後一部ナデ。内面ナデ。口縁部直立のみ。
195-16 84	土師器 壺	No16 底部残存	底 5.0	砂粒含む	良好	褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。
195-17 84	土師器 壺	覆土 口縁部写 残存	口 12.0	砂粒含む 白色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部肥厚し直立のみ。
195-18 84	土師器 壺	No18 口縁部写 残存	口 17.3	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
195-19 85	土師器 壺	No19 口縁部写 残存	口 23.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
195-20 85	土師器 壺	No20 口縁部写 残存	口 22.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
195-21	土師器 長 壺	覆土 口縁部写 残存	口 26.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
196-22 84	須恵器 壺	No22 口縁部写 残存	口 23.2	砂粒含む	良好	灰色	縦楕圓形。口縁部くの字呈し端部肥厚する。外面叩き。内面アテ目。
196-23 85	土師器 壺	覆土 写残存		砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。胴部球形を呈する。
196-24 85	土師器 長 壺	No24 写残存	口 24.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈する。表面刺刺著しい。
196-25 86	こもあみ 石	No25	長 13.4 厚 4.3	幅 7.2	石灰閃緑岩		
196-26 86	こもあみ 石	No26	長 15.0 厚 4.6	幅 6.3	粗粒安山岩		
196-27 85	石	No27	長 13.4 厚 12.3	幅 12.1	輝緑岩		
196-28 85	石	覆土	長 15.1 厚 11.0	幅 14.1	粗粒安山岩		

A区78号住居跡

調査番号 図収番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	寸法 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
199-1	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	灰色	縦楕圓形。口縁部弱く外反する。
199-2	土師器 壺	覆土 口縁破片	口 19.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を呈する。
199-3 87	土師器 壺	壺No3 口縁破片	口 24.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字状を呈する。
199-4 88	土師器 壺	壺No4 口縁部写 残存	口 21.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字状を呈する。
199-5	石	No5	長 6.7 厚 3.6	幅 7.3			
200-6 88	男 瓦	No6	厚 1.4	白色黏物粒含む	硬質	にぶい褐色	凹面 布目、布合せ痕。側面取り二面。
200-7 88	女 瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面顔目。凹面 布目、ナデ。側面取り二面。端部取り一面。
200-8 88	男 瓦	壺No8	厚 1.9	白色粒含む	硬質	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面 布目、糸切り離し痕。側面取り二面。
200-9 87	玉縁付 男 瓦	壺No9	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部取り一面。側面取り一面。
201-10 86	男 瓦	壺No10	厚 1.5	白色黏物粒含む	硬質	オリープ 黒色	凸面ヘラ破残る。凹面 布目痕、糸切り痕。側面取り二面。

## A区(78・79・80号住居跡)

201-11 87	女 瓦	甍№11	厚 1.3	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	硬質	ぶい橙 色	凸面 ケズリ、格子目叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り二面。
201-12 86	女 瓦	覆土	厚 1.6	小石多量含む	硬質	褐色	凸面ナダ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。側面面取り一面。
202-13 86	女 瓦	甍№13	厚 1.5	黒色粒含む	硬質	ぶい橙 色	凸面鈍目。凹面 布目、ケズリ、ヘラ痕。側面面取り一面。端部面取り一面。
202-14 87	女 瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	硬質	褐色	凸面鈍目叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側面面取り三面。端部面取り二面。

## A区79号住居跡

棟号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
205-1 87	土 師 器 環	覆土 瓦残存	口 9.7 高 2.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナダ。内面ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
205-2 87	土 師 器 環	覆土 瓦残存	口 10.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部後をもち直状に外傾する。
205-3 87	土 師 器 環	甍覆土 瓦残存	口 11.0	砂粒含む	良好	ぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部内傾する。
205-4 88	土 師 器 環	甍覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	褐色	外面。口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部後をもち直立ぎみ。
205-5 88	こもあみ 石	覆土	長 11.5 厚 3.2	編 5.8 石英閃緑岩			

## A区80号住居跡

棟号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
209-1 88	土 師 器 環	覆土 瓦残存	口 11.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部直立ぎみに立ち上がる。
209-2 88	土 師 器 環	覆土 瓦残存	口 13.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部弱い後をもち内湾して内傾する。
209-3 88	須 恵 器 環	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	灰色	縦輪整形。口縁内湾ぎみで端部弱く外反する。
209-4 88	須 恵 器 環	№4 瓦残存	口 13.0 底 7.8 高 3.9	砂粒含む	良好	灰色	縦輪整形。底部回転調整。口縁部直状に外傾する。
209-5 88	須 恵 器 脚	覆土 破片	底 14.4	密	良好	灰色	縦輪整形。非端部外側に平坦部をもち上部に突出部がある。
209-6 88	須 恵 器 蓋	覆土 破片	口 5.5	密	良好	灰色	縦輪整形。外面回転調整。端部に向かい内湾する。
209-7 89	須 恵 器 盤	№7 底部瓦残 存	底 7.0	密	良好	灰色	縦輪整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台端部平坦部をもちハの字に開く。外面側部回転ヘラ調整。内面底部糸切り痕残る。
209-8 88	土 師 器 甍	№8 口縁破片	口 19.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部くの字を呈する。
209-9 88	土 師 器 甍	覆土 口縁部瓦 残存	口 20.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナダ。口縁部緩やかなくの字を呈する。
209-10 89	男 瓦	№10	厚 1.5	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナダ。凹面布目。側面面取り三面。
209-11 89	男 瓦	甍№11	厚 2.3	白色粒含む	硬質	ぶい黄 褐色	凸面ナダ。凹面布目。側面端部面取り一面。
210-12 89	女 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む 小石含む	良好	灰色	凸面鈍目。凹面布目。
210-13 89	男 瓦	甍覆土	厚 2.2	黒色鉱物粒含む	硬質	灰黄褐色	凸面ナダ。凹面布目。側面端部面取り一面。
210-14 91	女 瓦	甍№14	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナダ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側面面取り二面。端部面取り二面。
211-15 90	女 瓦	甍№15	厚 1.5	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰色	凸面斜格子叩き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側面端部面取り一面。
211-16 90	男 瓦	甍覆土 完形	厚 1.5	白色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面ナダ。凹面布目。側面端部面取り一面。

遺物観察表

211-17 173	紡錘車	電覆土	長 4.0 幅 4.0 厚 1.9 孔径0.7	蛇紋岩		
211-18 89	石	覆土	長 12.2 幅 6.4 厚 4.3	粗粒安山岩		

A区101号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
212-1 91	土師器 坏	電No1 完形	口 11.2 高 3.4	黒色灰物粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後弱いナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ内傾する。
212-2	土師器 坏	No2 破片	口 13.7	黒色灰物粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
212-3	土師器 坏	電覆土 破片	口 13.2	黒色灰物粒含む 砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直立する。
212-4 91	土師器 坏	電覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
212-5 91	土師器 坏	覆土 破片	口 11.7 高 3.6	砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部後をもち直状に外傾する。
212-6 91	土師器 壺	電No5 片残存	口 22.0	黒色灰物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、表面割著しい。内面ナデ。口縁部くの字に外反する。
212-7 91	土師器 壺	No7 片残存	口 22.6	砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外反する。
212-8 91	石	覆土	長 13.2 幅 6.9 厚 3.9	石英閃緑岩			
212-9 91	石	覆土	長 11.9 幅 6.7 厚 3.4	粗粒安山岩			
212-10 174	鉄製品	覆土	長 5.0 幅 0.6 厚 0.3				

A区81号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
218-1 92	土師器 坏	覆土 口縁破片	口 12.0	砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部薄く外方へ向かい内傾する。
218-2 92	須恵器 坏	覆土 片残存	口 12.6 底 7.2 高 4.4	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁器形。口縁部直線状に外傾する。底部回転糸切り、右廻り。
218-3 92	須恵器 高坏	覆土 胴部片残存	底 11.0	密	良好	灰色	輪縁器形。胴部外面へくびれ部に段をもつ。
218-4 92	土師器 小壺	覆土 口縁破片	口 10.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部固くくの字状を呈する。
218-5 91	須恵器 壺	覆土 口縁破片	口 20.0	砂粒含む	良好	灰色	輪縁器形。口縁部緩やかに外傾し外湾する。肩部は平端面をもつ。
218-6	石	No6	長 28.0 幅 15.1 厚 12.8				

A区82号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
219-1 92	土師器 坏	覆土 片残存	口 12.7	砂粒含む	やや軟質	にぶい橙 色	口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部下段をもち肩部肥厚する。横縁部。
219-2 94	土師器 坏	覆土 片残存	口 12.0 高 3.4	砂粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
219-3 92	土師器 坏	No3 片残存	口 12.6 高 3.2	黒色粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部と口縁部の境は後をもち固く内湾ぎみに立ち上がる。

219-4 92	土部 器 環	No4 瓦残存	□ 13.0 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい 藍色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラクスリ後ナデ。内面ナデ。体部と口縁部の境は線をもち弱く内湾ぎみに立ち上がる。
219-5 92	土部 器 環	No5 瓦残存	□ 12.6 高 3.5	黒色粒含む	良好	にぶい 藍色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラクスリ。内面ナデ。体部口縁部の境線をもち直線状に外傾する。口縁部ダル付着。
219-6 92	須恵 器 環	貯穴覆土 瓦残存	□ 14.0 底 8.0 高 4.5	白色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転ヘラ切り。腰部弱く張りほぼ直線状に外傾する。
219-7 93	須恵 器 環	No7 瓦残存	□ 13.1 底 7.6 高 3.6	白色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り。右廻り。口縁部ほぼ直線状に外傾する。
219-8 94	須恵 器 環	掘方覆土 瓦残存	□ 16.0 底 9.4 高 7.3	白色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に固き腰部は平坦をなす。口縁部直線状に外傾する。
219-9 94	須恵 器 環	No9 瓦残存	□ 16.3 底 10.0 高 7.5	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転ヘラ切。付高台、高台薄くハの字に固く、口縁部弱く内湾し外傾する。
220-10 93	須恵 器 環	No10 瓦残存	□ 12.2 底 7.0 高 3.4	黒色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り。口縁部ほぼ直線状に外傾する。
220-11 93	須恵 器 環	覆土 瓦残存	□ 12.4 底 7.6 高 3.4	黒色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転ヘラ切り。口縁部ほぼ直線状に外傾する。
220-12 92	須恵 器 環	覆土 瓦残存	□ 13.2 底 8.4 高 4.3	黒色粒含む 白色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転ヘラ切り。口縁部ほぼ直線状に外傾する。
220-13 93	須恵 器 環	覆土 瓦残存	□ 13.0 底 6.6 高 4.2	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。口縁部ほぼ直線状に外傾する。
220-14 93	須恵 器 環	No14 瓦残存	□ 11.8 底 7.0 高 4.7	黒色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転ヘラ切り。口縁部ほぼ直線状に外傾する。
220-15 93	須恵 器 環	No15 瓦残存	□ 14.6 底 10.0 高 4.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台ハの字に固く、口縁部弱く内湾して外傾する。
220-16 93	須恵 器 環	No16 瓦残存	□ 19.6 底 6.5 高 5.7	黒色粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転ヘラ調整。高台薄くハの字に固く、口縁部弱く内湾して立ち上がる。
220-17 93	須恵 器 蓋	掘方覆土 瓦残存	□ 13.8 底 3.9 口径 2.9	黒色粒含む	良好	にぶい 藍色	輪縁整形。外面回転ヘラ調整。底部下方へ屈曲する。段状つまみ。
220-18 94	須恵 器 蓋	No18 瓦残存	□ 20.0 底 12.8 高 4.8	白色粒含む	良好	灰色	輪縁整形。外面回転ヘラ調整。付高台、やや高くハの字に固く。
220-19 93	土部 器 環	No19 瓦残存	□ 13.2	白色粒含む 黒色粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部横方向ヘラクスリ。内面ナデ。口縁部外湾して外傾する。
220-20 94	土部 器 環	瓦残存	□ 22.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラクスリ、胴部下位斜方向ヘラクスリ。内面ナデ。口縁部弱くややハの字状を呈する。
220-21 94	土部 器 環	覆土 瓦残存	□ 21.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラクスリ、口縁部弱く外湾ぎみに外傾し、肩部付近は内側へ弱くくびれる。腰部に弱い線をもち。
220-22 92	土部 器 環	No22 瓦残存	□ 19.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部上位横方向、下位斜方向ヘラクスリ。内面ナデ。口縁部外湾ぎみに外傾し、端部弱く内側へくびれる。
221-23 94	男 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	良好	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
221-24 94	男 瓦	No24 瓦残存	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰黒色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
221-25 94	男 瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部面取り一面。
221-26 94	男 瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
221-27 92	女 瓦	No27 瓦残存	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面端目印き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部面取り二面。端部面取り一面。凹面端部周辺ケズリ。
221-28 92	女 瓦	No28 瓦残存	厚 2.2	白色粒含む	やや硬質	灰褐色	凸面端目印き。凹面布目後ナデ。側部面取り二面。端部面取り一面。
221-29 94	男 瓦	覆土	厚 1.2	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
221-30 94	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取り二面。
222-31 94	女 瓦	貯蔵穴覆土	厚 0.9	小石含む	やや硬質	灰色	凸面端目印き。凹面布目。側部面取り二面。端部面取り二面。
222-32 94	女 瓦	No32 瓦残存	厚 2.2	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部・側部周辺ケズリ。側部・端部面取り一面。

遺物観察表

222-33 92	女 瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む 小石含む	硬質	褐灰色	凸面隅目叩き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
222-34 93	女 瓦	No34	厚 2.3	小石含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面隅目叩き。凹面布目。側部面取り二面。端部面取り一面。
223-35 98	女 瓦	No35	厚 1.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面格子目叩き。凹面布目後ナデ。端部・側部面取り二面。
223-36 97	女 瓦	No36	厚 2.0	白色粒含む	やや硬質	褐灰色	凸面斜格子目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
223-37 99	男 瓦	No37	厚 1.7	黒色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ケズリ。凹面布目。端部・側部面取り二面。
224-38 94	男 瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む 小石含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。広端部・狭端部・右側面取り一面。左側面取り二面。
224-39 93	男 瓦	覆土	厚 1.6	黒色鉱物粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。広端部面取り二面。狭端部・側部面取り一面。
225-40 95	女 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	硬質	黒色	凸面隅目。凹面布目。端部面取り一面。両側部面取り二面。
225-41 96	女 瓦	覆土	厚 1.6	黒色鉱物粒含む	やや硬質	褐灰色	凸面斜格子目叩き。凹面布目後ナデ。端部・側部面取り二面。
226-42 97	女 瓦	No42	厚 2.5	黒色粒含む	やや硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板永切り張。両端部面取り一面。両側部面取り二面。
226-43 98	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。両端部面取り一面。両側部面取り三面。
227-44 96	男 瓦	No44	厚 1.6	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部・側部面取り一面。
227-45 95	男 瓦	No45	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面隅目後ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
227-46 174	鉄製品	覆土	長 7.0 幅 1.8 厚 1.1				

A区92号住居跡

調査番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
228-1 99	土器 壺	覆土 宛形	□ 10.8 高 3.6	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立ぎみになる。
228-2 99	土器 壺	覆土 宛残存	□ 11.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立に立上がる。
228-3 99	土器 壺	覆土 宛形	□ 10.8 高 3.4	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部から口縁部内湾する。
228-4 99	土器 壺	覆土 宛形	□ 10.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部肥厚し内傾する。体部内面に線状に痕がみられる。
228-5 99	土器 壺	覆土 ほぼ宛形	□ 10.4	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。周辺はココ方向、底面は一方。内面ナデ。口縁部内側へ屈曲する。内面黒色塗彩。
228-6 99	土器 壺	覆土 宛形	□ 10.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
228-7 99	土器 壺	覆土 宛形	□ 10.0 高 3.1	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部ヘラケズリ一方。体部は内湾し、口縁部直立に内側へ屈曲する。
228-8 99	土器 壺	覆土 宛形	□ 12.2 高 3.7	黒色粒含む 白色粒含む	良好	褐色	外面 □縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。口縁部と体部の境ナデ。内面ナデ。口縁部内湾し端部は直立ぎみ。
228-9 99	須恵器 高 壺	覆土 脚部残存	□ 10.0	密	良好	灰色	細頸壺形。裾端部に横をもつ。ハの字状に開く。
228-10 99	土器 壺	覆土 宛残存	□ 20.0	白色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 □縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字を屈し外反する。
228-11 99	土器 壺	覆土 宛残存	□ 20.4	白色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 □縁部ココナデ、胴上部横方向ヘラケズリ。胴部斜め方向ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部と胴部の境はヘラにより明瞭な境をもつ。



## A区83号住居跡

発掘番号 図版番号	種別 別種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
235-1 96	土師器 坪	No1 ほぼ完形	口 10.4 高 3.7	白色灰物粒含む 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部は内側へ曲がる。体部のケズリ痕は薄く不明瞭であり、周辺部はケズリ後ナデが認められる。
235-2 99	土師器 坪	覆土 完形	口 11.0 高 3.5	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立状をなす。
235-3 96	土師器 坪	覆土 破片	口 10.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ曲がる。
235-4 100	土師器 坪	No4 破片	口 10.4	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ曲がる。
235-5 100	土師器 坪	覆土 破片	口 13.4	黒色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部尚く肥厚し直立ぎみに立ち上がる。
235-6 100	土師器 坪	No6 完形	口 9.6 高 3.1	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾し、端部は直立ぎみに立ち上がる。
235-7 100	土師器 坪	覆土 瓦残存	口 9.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部の間ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
235-8 100	土師器 坪	覆土 瓦残存	口 13.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ曲がる。
235-9 100	土師器 坪	覆土 瓦残存	口 9.6 高 3.1	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部緩やかに内湾し、口縁部直線上に内側へ屈曲する。内面底部にヘラ痕残る。
235-10 100	土師器 坪	覆土 ほぼ完形	口 11.0 高 3.7	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部は内湾が強く内側へ曲がる。体部ヘラケズリは一方のケズリが認められる。
235-11 100	土師器 坪	No11 瓦残存	口 10.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部に近い体部はナデ状である。内面ナデ。体部は内湾し、口縁部内側へ内湾する。内面黒色塗彩。外面体部に黒斑もある。
236-12 100	土師器 坪	No12 ほぼ完形	口 13.0 高 4.3	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立ぎみに立ち上がる。
236-13 100	土師器 坪	覆土 瓦残存	口 13.8 高 5.0	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部は端部に近すぎや肥厚し直立ぎみに立ち上がる。
236-14 100	土師器 坪	覆土 瓦残存	口 12.6	白色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。外面体部に縦方向のヒビ割れ。体部内湾し、口縁部内側へ屈曲する。
236-15 100	須恵器 蓋	覆土 破片	口 11.6	密	良好	灰色	輪縁盤形。外面回転ヘラケズリ。返りは薄く内湾する。
236-16 100	須恵器 甕	覆土 脚部破片	口 17.4	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁盤形。脚端部は外湾し、外面に一条の線をもち、甕等の脚と考えられる。
236-17 99	須恵器 盤	覆土 破片	口 23.6	密	良好	灰白色	輪縁盤形。口縁部直立し、外面に比喩状に線をもち。
236-18 100	土師器 甕	覆土 瓦残存	口 19.6	黒色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部横方向のヘラケズリ。胴下部縦方向のヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに内湾する。
236-19 100	土師器 甕	覆土 破片	底 34.0	黒色灰物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 ヘラケズリ、頸部ヨコナデ、ヘラ痕残る。内面 ナデ、頸部ヨコナデ。円筒形を呈し、上方に向かいやや狭くなる。
236-20 100	土師器 甕	No20 破片	口 13.6	小石を多量に含む	良好	浅黄褐色	内・外面共に剥落が著しい。口縁部は短く強く外方へ屈曲する。
236-21 100	石皿	覆土	長 10.0 幅 15.0 厚 3.0	凝灰岩質砂岩			

遺物観察表

236-22 100	こもあみ 石	覆土	長 12.3 厚 3.5	幅 6.0	石英閃緑岩			
236-23 100	こもあみ 石	覆土	長 11.9 厚 2.8	幅 6.0	変質安山岩			
236-24 100	こもあみ 石	覆土	長 13.5 厚 4.3	幅 6.1	粗粒安山岩			
236-25 174	鉄製品	覆土	長 5.2 厚 0.6	幅 0.6				

A区112号住居跡

押印番号 図版番号	種別 器種	出土位置 透存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
237-1 101	土師器 環	覆土 残存	口 12.2 高 4.0		黒色紅土粒含 む	良好	浅黄褐色	外面 口縁部ココナテ、指紐上段残存。体部 ヘラケズリ。指痕直。内面ナデ。
237-2 101	土師器 環	覆土 破片		底 6.8	砂粒含む	良好	ぶい黄 褐色	外面ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。
237-3 101	須恵器 埴	覆土 残存	口 12.4 高 4.0	底 5.4	砂粒含む 小石含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り後高台周辺ナデ。 付高台、高台下方を向く。腰部弱く張り口縁 端部肥厚し弱く外反する。
237-4 101	須恵器 埴	覆土 底部残存		底 3.8	砂粒含む	良好	褐色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く下を向く。
237-5 101	須恵器 埴	覆土 破片	口 12.4 高 4.2	底 7.0	砂粒含む	良好	淡褐色	輪縁整形。口縁部肥厚する。
237-6 101	須恵器 埴	覆土 破片	口 18.0		黒色紅土粒含 む	良好	灰白色	輪縁整形。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
237-7 101	須恵器 埴	覆土 破片	口 13.4 高 4.6	底 6.0	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。付高台、高台低く下を向く。口縁 端部肥厚し弱く外反する。
237-8 101	須恵器 埴	覆土 底部残存		底 6.3	砂粒含む	良好	ぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く下を向く。腰部張る。
237-9 101	須恵器 蓋	覆土 破片	つまみ径 4.0		密	良好	灰白色	外面回転ヘラ調整。環状つまみ。つまみ中央 部に突出部をもつ。
237-10 101	土師器 埴	覆土 破片		底 5.6	砂粒含む	良好	灰褐色	外面ヘラナデ。内面ナデ。
237-11 101	須恵器 鉢	覆土 破片	口 23.8		砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。口縁中段で内湾へゆがみ端部は弱 く内傾する。端部は平坦面をもつ。
237-12 101	羽釜 No12 片残存	覆土	口 19.6		砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。口縁部内傾する。肩や上を向く。 口縁端部に平坦面をもつ。
237-13 101	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.9		白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面 周目叩き後ナデ。凹面 布目、粘土板 糸切り肌。側面面取り二面。
237-14 174	鉄製品	覆土	厚 2.0		黒色粒含む	硬質	灰褐色	露瓦外周部破片。
237-15 174	鉄製品	覆土	長 4.7 厚 0.4	幅 1.7				

A区113号住居跡

押印番号 図版番号	種別 器種	出土位置 透存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
238-1 101	土師器 環	覆土 完形	口 12.4 高 4.2		砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナテ、体部ヘラケズリ、ケ ズリ方向は一定である。内面ナデ。外面横を もち、口縁部弱く外反すみに外傾する。横段 環。
238-2 101	土師器 環	覆土 完形	口 11.6 高 4.5		砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナテ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。外面横をもち口縁部直線状に弱く外 傾する。横段環。
238-3 101	土師器 環	覆土 完形	口 12.8 高 4.6		砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナテ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。外面横をもち、口縁部直線状に外傾 する。横段環。
238-4	土師器 環	覆土 破片	口 10.9		砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナテ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。外面横をもち、口縁部直線状に弱く 外傾する。横段環。

## A区(112・113・132号住居跡)

239-5 101	土師器 坏	No5 突形	口 12.2 高 4.5	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリナデ。内面ナデ。外面検をもち、口縁部直線状に外傾する。横微坪。
239-6 102	土師器 甕	No6 ほぼ完形	口 21.0 底 5.5 高 26.3	砂粒含む 小石含む	良好	にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外側へ屈曲する。
239-7	土師器 壺	胴り方 覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し直立ぎみに外傾する。胴部上位はやや張る。
239-8 102	土師器 甕	No8 ほぼ完形	口 22.2 底 3.4 高 36.5	砂粒含む 小石含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部縦方向へラケズリ、下部横方向へラケズリ。内面ナデ。口縁部短くくの字を呈し外反して外傾する。
239-9 102	こもあみ 石	No9	長 13.1 幅 7.0 厚 3.6	粗粒安山岩			
239-10 102	こもあみ 石	No10	長 13.9 幅 5.2 厚 3.3	実質玄武岩			
239-11 102	こもあみ 石	No11	長 14.7 幅 6.7 厚 4.8	ひん岩			
239-12 102	こもあみ 石	No12	長 12.6 幅 7.2 厚 3.5	珪質頁岩			
239-13 102	こもあみ 石	覆土	長 12.5 幅 5.3 厚 4.8	実質安山岩			
239-14 102	こもあみ 石	覆土	長 6.8 幅 6.2 厚 3.8	粗粒安山岩			
239-15 102	こもあみ 石	覆土	長 12.6 幅 7.3 厚 4.1	ひん岩			
239-16 102	こもあみ 石	No16	長 14.8 幅 6.1 厚 5.2	粗粒安山岩			
240-17 102	こもあみ 石	覆土	長 20.2 幅 8.2 厚 4.2	粗粒安山岩			
240-18 102	こもあみ 石	覆土	長 16.0 幅 7.7 厚 3.8	粗粒安山岩			

## A区132号住居跡

探出番号 図原番号	種別 器種	出土位置 遺存状況	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
241-1	土師器 坏	甕覆土 瓦残存	口 11.8	白・黒色藍物 粒含む	良好	棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立する。
241-2 103	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。底部手持ちヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾し端部短く直立する。内・外面部分的に黒色。
241-3 102	須志器 埴	覆土 底部残存	底 7.4	砂粒含む	良好	にぶい棕色	縦輪整形。底部回転余切後回転ナデ。付高台高台ハの字に開き端部に平坦面をもつ。
241-4 102	須志器 埴	覆土 底部瓦残存	底 6.6	砂粒含む	良好	にぶい棕色	縦輪整形。底部回転余切り。付高台。
241-5 103	須志器 埴	甕覆土 破片	底 5.6	砂粒含む	良好	にぶい棕色	縦輪整形。付高台、高台薄く下方を向く。
241-6 102	須志器 埴	覆土 瓦残存	口 13.8 底 6.2 高 5.6	砂粒含む	良好	黒褐色	縦輪整形。底部回転ナデ。付高台、高台ハの字に開き平坦面をもつ。口縁部直線状に外傾し端部弱く外反する。
241-7 103	須志器 埴	覆土 瓦残存	口 14.6 底 6.0 高 4.9	砂粒含む	良好	福灰色	縦輪整形。底部回転余切り。付高台、高台外に開き平坦面をもつ。口縁部直線状に外傾し端部外反する。
241-8 103	灰釉陶器 埴	覆土 瓦残存	口 16.6 底 7.4 高 5.2	密	良好	灰白色	縦輪整形。底部回転調整。付高台内側倒し三日月状を呈す。口縁部内湾し端部外側へ弱く屈曲する。外面全面釉。内面底部以外全面釉。
241-9 103	須志器 長頸壺	覆土 瓦残存		砂粒含む	良好	福灰色	縦輪整形。外面部分的に自然釉。内・外面剥落著しい。
241-10 103	石 皿	覆土	長 13.3 幅 10.6 厚 3.8	石炭閃緑岩			

遺物観察表

A区84号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
244-1 103	土師器 環	覆土 破片	口 11.4 底 8.0 高 3.0	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 口縁部縦やかに内湾する。
244-2 103	須恵器 埴	貯蔵穴 破片	口 15.0	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	灰色	罐腹整形。内・外面ともに縦線が残る。
244-3 103	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 9.4	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	灰白色	罐腹整形。付高台。底部回転糸切り。高台端部外側へ屈曲する。
244-4 103	土師器 壺	覆土 破片	口 11.6	白色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴上部ヘラケズリ。 内面ナデ。口縁部固いくの字状を呈し、肩部外面に比線が巡る。
244-5 172	土師器 壺	覆土 完形	長 4.9 幅 2.3 厚 2.1				
244-6 174	鉄製品 鏝	覆土	長 10.1 幅 2.2 厚 0.6				
244-7 174	鉄製品 鏝	覆土	長 4.4 幅 1.4 厚 0.6				

A区85号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
247-1 103	須恵器 環	覆土 瓦残存	口 11.2 高 3.5	砂粒含む 密	良好	灰白色	罐腹整形。底部ヘラケズリ。口縁部固く内湾する。口縁下部に横をもつ。
247-2 103	須恵器 埴	電No.2 瓦残存	口 14.0 底 7.8 高 4.6	砂粒含む	良好	褐色	罐腹整形。口縁部直線状に外傾し底部やや外側へ傾く。付高台、高台は低く外へ開く。高台内側底部には比線状の調整痕が残る。
247-3 103	須恵器 皿	No.3 破片	口 19.6	砂粒含む	良好	灰白色	罐腹整形。口縁部直線状に外傾し、端部外側へ屈曲する。外面縦線痕が残る。
247-4 103	須恵器 埴	電No.4 破片	口 15.0	黒色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	灰白色	罐腹整形。口縁部内湾し、端部外側へ屈曲する。
247-5 103	須恵器 埴	No.5 ほぼ完形	口 15.6	黒色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	灰白色	罐腹整形。内・外面縦線痕が残る。高台・底部は欠損している。
247-6 103	須恵器 埴	電No.6 ほぼ完形	口 12.6 底 6.1 高 4.2	白色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	灰白色	罐腹整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部内湾し端部はやや肥厚し外側へ開く外傾する。高台は短くやや外へ開く。
247-7 103	須恵器 埴	No.7 完形	口 13.6 底 7.5 高 5.6	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	罐腹整形。外面縦線痕明瞭。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字状に開く。口縁部直線状に外傾する。
248-8 103	須恵器 埴	No.8 底部残存	底 8.0	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	淡黄色	罐腹整形。付高台。底部回転調整。高台はやや高く弱く外へ開く。
248-9 104	須恵器 埴	No.9 完形	口 13.1 底 6.7 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	罐腹整形。底部回転糸切り。付高台。口縁部内湾し端部はやや肥厚し外側へ開く。高台短くハの字状に広がり先型に平ら開く。内面に多量のカーボン状の黒色面をもつ。
248-10 104	須恵器 壺	No.10 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色	罐腹整形。口縁部固く外側へ屈曲する。外面縦線痕明瞭に残る。
248-11 104	羽釜 破片	No.11 破片	口 19.8	砂粒含む	良好	褐色	罐腹整形。口縁部内傾し、端部に平ら面をもつ。内・外面に突出部をもつ。蹄低く横を向く。外面縦線痕明瞭。
248-12 104	羽釜 破片	電No.12 瓦残存	口 23.4	砂粒含む	良好	褐色	罐腹整形。口縁部内傾し、端部平ら面をもつ。蹄低く横を向く。外面縦線痕明瞭。
248-13 104	羽釜 破片	No.13 破片	口 22.6	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	褐色	罐腹整形。口縁部内傾し、端部は平ら面をもち、内・外面に突出部をもつ。蹄は上を向く。蹄の下に割い横をもつ。外面縦線痕明瞭。
248-14 103	羽釜 破片	覆土 瓦残存	口 22.2	砂粒含む	良好	褐色	罐腹整形。口縁部内傾し、端部は平ら面をもち、蹄はやや上を向く。外面縦線痕明瞭。
248-15 104	羽釜 破片	電No.15 瓦残存	口 20.4	砂粒含む	良好	褐色	罐腹整形。口縁部内傾し、端部平ら面をもち内・外面に突出部をもつ。蹄上を向く。外面縦線痕明瞭。



遺物観察表

254-19 106	こもあみ 石	覆土	長 13.5 厚 4.1	幅 6.2	粗粒安山岩			
254-20 106	こもあみ 石	覆土	長 13.7 厚 4.4	幅 7.4	石英閃緑岩			
254-21 106	こもあみ 石	覆土	長 14.7 厚 4.8	幅 7.3	粗粒安山岩			
254-22 105	こもあみ 石	覆土	長 18.9 厚 3.8	幅 6.9	雲母石英片岩			
254-23 105	こもあみ 石	覆土	長 15.8 厚 5.9	幅 5.3	粗粒安山岩			
254-24 106	こもあみ 石	No.24	長 12.7 厚 3.7	幅 6.6	石英閃緑岩			
254-25 106	こもあみ 石	覆土	長 13.5 厚 4.4	幅 15.7	石英閃緑岩			
254-26 106	砥 石	覆土	長 14.0 厚 9.1	幅 13.0	粗粒安山岩			
254-27 174	鉄 製 品 刀 子	覆土	長 4.0 厚 1.3	幅 1.5				

A区87号住居跡

探出番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
258-1 106	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 12.4	密	良好	灰白色	罐壺形。口縁部内湾し、肩部外側に屈曲する。
258-2 106	須恵器 環	覆土 破片	口 13.2	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	罐壺形。口縁端部はやや肥厚する。
258-3 106	須恵器 環	覆土 破片	口 15.8	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	罐壺形。口縁部に弱い稜をもつ。
258-4 106	須恵器 環	覆土 破片	口 17.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	罐壺形。口縁部に稜をもち肩部に向かい薄くなる。
258-5 107	須恵器 環	覆土 破片	底 10.0	砂粒含む	良好	橙色	底部回転糸切り。
258-6 107	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	罐壺形。底部回転糸切り。付高台、高台貼付痕残る。高台は低く貼付は難である。
258-7 107	須恵器 環	覆土 瓦残存	口 13.4 底 6.4	砂粒含む	良好	黄灰色	罐壺形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部腰が弱く張り、直線状に外縁する。肩部はやや肥厚する。
258-8 107	須恵器 埴	地方覆土 底部残存	口 6.8	白色鉱物粒含む	良好	浅黄橙色	罐壺形。付高台。底部回転糸切り。高台部内側回転ナデ。
258-9 107	須恵器 埴	覆土	底 8.0	砂粒含む	良好	灰色	罐壺形。底部回転糸切り。付高台、高台は弱く外へ開き、腰部に貼付痕残る。
258-10 107	須恵器 埴	覆土	口 12.0	白色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	罐壺形。付高台。底部回転糸切り。高台はハの字状に開く。周辺回転ナデ調整。
258-11 107	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 14.4 底 6.7 高 5.2	砂粒含む	良好	灰色	罐壺形。底部回転糸切り調整。付高台。腰部わずかに内湾し、口縁端部弱く肥厚する。付高台はあまり開かず、腰下部に貼合せ痕残る。
258-12 107	須恵器 高 盤	覆土 脚部破片	口 13.6	白色鉱物粒含む	良好	灰白色	罐壺形。外面肩部に稜をもつ。
258-13 107	須恵器 蓋	覆土 破片	口 18.8	白色鉱物粒含む。密	良好	灰白色	罐壺形。外面回転糸調整。内面返りはやや内傾する。
258-14 107	須恵器 盤	覆土 破片	口 23.2	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	罐壺形。外面回転糸調整。口縁部稜をもち、肩部は平坦をもつ。
258-15 107	土師器 壺	覆土 破片	口 12.6	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱いコ字を呈する。肩部は外側へ屈曲する。
258-16 107	土師器 壺	覆土 破片	口 14.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コ字を呈する。
258-17 107	土師器 壺	No.17 破片	口 17.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コ字を呈する。
258-18 108	土師器 壺	覆土 破片	口 17.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部はコ字を呈し、ヘラ痕残る。肩部は外側へ屈曲し、弱く内側へ曲がる。

## A区 (87・88号住居跡)

259-19 108	土師器 甕	覆土 破片	口 8.3	白色鉱物粒含む 砂粒を含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみでコの字を呈する。
259-20 108	石	覆土	長 6.2 幅 2.8 厚 1.7	砂岩			
259-21 108	石	覆土	長 14.2 幅 5.5 厚 4.8	溶結凝灰岩			
259-22 108	石	覆土	長 15.9 幅 9.4 厚 3.9	粗粒安山岩			
259-23 108	女 瓦	覆土	厚 1.4	白色粒含む	硬質	灰色	凸面鈍目叩き。凹面 布目、粘土板条切り痕。 端部面取り二面。側部面取り三面。
259-24 107	男 瓦	甕№24	厚 2.0	白色鉱物粒含む	やや硬 質	にぶい褐 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。右側 部面取り三面。左側部面取り二面。
259-25 108	女 瓦	覆土	厚 3.3	白色鉱物粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
260-26 108	男 瓦	甕№24	厚 2.5	白色鉱物粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部 面取り三面。
260-27 107	女 瓦	甕№27	厚 2.6	小石含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板条切り痕。側 部・端部面取り一面。
260-28 174	鉄製品	覆土	長 5.4 幅 0.9 厚 0.2				
260-29 174	鉄製品	覆土	長 9.0 幅 0.5 厚 0.4				
260-30 174	鉄製品 刀子	覆土	長 6.4 幅 0.6 厚 0.3				
260-31 174-	鉄製品 刀子	覆土	長 3.9 幅 1.0 厚 0.4				
260-32 174	鉄製品 刀子	覆土	長 7.0 幅 1.1 厚 0.4				
260-33 174	鉄製品 刀子	覆土	長 4.1 幅 1.0 厚 0.3				

## A区88号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
261-1 108	土師器 坏	覆土 破片	口 10.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁部体部の境弱いナデ。内面ナデ。体部から 口縁部内湾する。
261-2 108	土師器 坏	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。 体部内湾し、口縁部は内湾する。
261-3 108	土師器 坏	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部直立ぎみ。
261-4 108	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口 縁部体部の境弱いナデ。内面ナデ。体部内湾 し、口縁部直立ぎみ。
261-5 108	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し立ち上がる。
261-6 108	須恵器 坏	覆土 破片	口 11.0 底 5.0 高 4.0	黒色鉱物粒含む 砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁整形。底部手持ヘラ調整。口縁部は直縁 状に外傾する。
261-7 108	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁整形。口縁部密く内湾して外傾する。
261-8 108	土師器 坏	覆土 破片	口 17.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部後をもち端部密く外反する。
261-9 108	須恵器 蓋	覆土 破片	口 20.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁整形。外面回転ヘラ調整。内面返り断面 三角状を呈し、やや内側へ傾く。
262-10 172	埴輪陶器 埴	覆土 瓦残存	底 8.0	粗	良好	灰白色	見込、口縁部内面に宝相華の捺刷華文を描く。
262-11 108	女 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬 質	褐灰色	凸面鈍目叩き。凹面布目後ナデ。
262-12 108	こもあみ 石	覆土	長 13.7 幅 6.5 厚 4.7	粗粒安山岩			

遺物観察表

262-13 108	こもあみ 石	覆土	長 13.6 幅 6.6 厚 2.2	りん岩				
---------------	-----------	----	--------------------------	-----	--	--	--	--

A区131号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
263-1	土師器 坏	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。体部は内湾し口縁部内湾する。内・外面黒色。
263-2 108	須恵器 甕	覆土 底部残存	底 6.6	砂粒含む	良好	褐灰色	縦橢圓形。底部から胴部へは緩く立ち上がる。
263-3 108	須恵器 埴	覆土 底部残存		砂粒含む	良好	褐灰色	縦橢圓形。底部回転糸切り、右廻り。付高台欠落。内・外面黒色。
263-4	須恵器 鉢	覆土 破片	□ 22.0	砂粒含む	良好	灰白色	縦橢圓形。口縁部直線状に外傾し底部内傾し平坦面をもつ。
263-5 108	こもあみ 石	覆土	長 11.2 幅 6.4 厚 3.4	粗粒安山岩			
263-6 108	こもあみ 石	覆土	長 11.8 幅 6.5 厚 3.5	粗粒安山岩			
263-7 108	こもあみ 石	覆土	長 14.4 幅 6.5 厚 3.9	砂岩			

A区89号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
267-1 109	須恵器 坏	甕 片残存	□ 12.6 底 5.2 高 4.3	黒色黏物粒含む 砂粒含む	良好	橙色	縦橢圓形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。
267-2 109	須恵器 埴	甕No2 片残存	□ 12.4 底 5.4 高 4.2	砂粒含む	良好	橙色	縦橢圓形。底部回転糸切り。付高台欠落。腰部張り。口縁部は弱く外湾する。
267-3 109	須恵器 埴	覆土 片残存	□ 13.6 底 6.8 高 5.4	砂粒含む	良好	明赤褐色	縦橢圓形。付高台、高台低く外へ開く。腰部はあまり張らず。口縁部は肥厚し、弱く外側へ屈曲する。
267-4 109	須恵器 坏	覆土 破片	底 3.4	黒色黏物粒含む 砂粒含む	良好	淡黄色	縦橢圓形。底部回転糸切り。墨書あり。
267-5 109	須恵器 埴	覆土 片残存	□ 12.8 底 6.8 高 4.7	砂粒含む	良好	灰色	縦橢圓形。底部回転糸切り。付高台、高台はあまり開かない。腰部弱く張り、口縁部弱く内湾する。
267-6 109	須恵器 埴	No6 完形	□ 15.8 底 7.0 高 6.0	黒色黏物粒含む	良好	灰白色	縦橢圓形。底部回転糸切り。付高台。腰が弱く張り口縁部で肥厚する。高台は薄くハの字に開く。高台内側は回転ナデ。腰部に高台貼付痕残る。
267-7 109	須恵器 埴	覆土 片残存	□ 13.4 底 7.0 高 5.0	砂粒含む	やや軟質	淡黄色	縦橢圓形。底部回転糸切り。付高台、高台厚くやや外へ開く。高台内側に回転ナデ痕。内面底部中心部に縦線ナデの突部。腰はあまり張らず。口縁部は肥厚する。
267-8 109	須恵器 埴	No8 片残存	□ 13.4 底 5.8 高 4.8	白色黏物粒含む 砂粒含む	良好	灰白色	縦橢圓形。底部ナデ調整。付高台、高台低く下を向く。腰部は弱く張り、口縁部外側へ肥厚し屈曲する。
267-9 109	灰釉陶器 埴	覆土 破片	□ 16.0	密	良好	灰白色	内・外面釉。口縁部外側へ屈曲する。
267-10 109	灰釉陶器 埴	覆土 破片	□ 14.8	密	良好	灰白色	縦橢圓形。口縁部外側へ弱く屈曲する。
267-11 109	灰釉陶器 埴	覆土 破片	底 7.6	密	良好	灰白色	縦橢圓形。付高台、高台内側に弱い三日月形を呈す。
267-12 109	灰釉陶器 埴	甕 破片	底 9.0	密	良好	灰白色	縦橢圓形。底部回転へ調整。付高台、高台は薄く内側は弱い三日月形を呈す。
267-13 109	土師器 甕	覆土 破片	□ 19.6	黒色黏物粒含む 砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラクスリ。内面ナデ。口縁部は外反するが胴部に近くなり内湾しながら外傾する。底部内面に突出部をもつ。



## A区 (131・89・115・116号住居跡)

267-14	土師器 壺	覆土 瓦残存	□ 18.6	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈す。胴部は外面へ屈曲し、平坦に近い面をもつ。
267-15 109	羽 釜	覆土 瓦残存	□ 20.4	砂粒含む	良好	褐色	輪軸整形。口縁部内湾する。底部は平直面をもち、内・外面突出部をもつ。頸上を向く。外面輪軸切取線に残る。
267-16 109	煎 瓦	覆土		白色粒含む	やや硬質	灰色	単弁瓦
267-17 174	鉄製品	覆土	長 5.8 幅 3.6 厚 0.5				

## A区115号住居跡

探検番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
268-1 109	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 6.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。
268-2 109	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 13.6	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。内面口縁部・体部にへう状工具による放射状痕。口縁部直立し底部は弱く外側へ屈曲する。稜をもつ。塗彩状黒色。模造坏。
268-3 109	土師器 坏	覆土 破片	□ 11.8	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部は直立する。
268-4 109	土師器 坏	覆土 破片	□ 13.8	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面 内黒、放射状研磨。口縁部端シャープな内側。
268-5 110	こもあみ 石	覆土	長 11.0 幅 6.5 厚 4.6	頁岩			
268-6 110	こもあみ 石	覆土	長 15.1 幅 7.1 厚 4.2	粗粒安山岩			
268-7 110	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 7.5 厚 4.6	粗粒安山岩			
268-8 110	こもあみ 石	覆土	長 14.5 幅 7.9 厚 3.7	ひん岩			

## A区116号住居跡

探検番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
273-1 110	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 13.4 高 5.1	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁部弱く内湾し、下部に底面との境の線が認められる。内面塗彩状黒色。
273-2 110	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 12.6	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-3 110	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 13.4 高 4.6	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。内・外面塗彩状黒色。
273-4 110	土師器 坏	覆土 完形	□ 12.8 高 5.9	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-5 110	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 12.6 高 5.5	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-6 110	土師器 坏	覆土 完形	□ 12.0 高 5.0	黒色鉱物粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。底面に2本のへう痕。体部・口縁部内湾する。外面底面に黒斑。
273-7 110	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 12.8	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部上平ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
273-8 110	土師器 坏	覆土 完形	□ 12.0 高 5.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部上平ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。底面ナデ。体部・口縁部内湾する。外面底面黒斑

遺物観察表

273-9 110	土器 器 環	覆土 片残存	口 13.0 高 4.9	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ、底面ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。口縁部内湾し、内面は凹面状はつくらず平坦に近い。内面塗彩状風色。
273-10 110	土器 器 環	覆土 完形	口 13.6 高 5.2	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面 ナデ、底部を除き放射状研磨。口縁部内斜する。
273-11 110	土器 器 環	覆土 完形	口 12.9 高 4.9	白色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、底面一方方向状のヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。外面黒斑。内面塗彩状風色。
274-12 110	土器 器 環	覆土 ほぼ完形	口 13.8 高 5.2	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部上半ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。端部に突出部をもつ。
274-13 110	土器 器 環	覆土 完形	口 14.0 高 5.5	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。
274-14 110	土器 器 環	覆土 片残存	口 16.0 高 7.5	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内斜する。内・外面黒色塗彩状。
274-15 110	土器 器 高環	覆土 片残存	口 13.9 底 9.8 高 9.0	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ、胴部ヨコナデ後放射状研磨。内面 ナデ、体部放射状研磨。胴部ナデ、ヘラ横。口縁部内斜し、踵は開く。
274-16 110	須恵器 器 環	覆土 完形	口 11.2 高 4.8	白色鉱物粒含む 密	良好	灰色	輪縁整形。口縁部は内傾する。外面 底面は回転ヘラ状の過ぎき調整。
274-17 110	土器 器 環 壺	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直状に立ち接をもつ。
274-18 110	土器 器 壺	覆土 底部残存	底 7.8	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。
274-19 173	勾玉?	覆土	長 2.1 幅 0.8 厚 0.6	滑石			

A区91号住居跡

埋蔵番号 図版番号	種類 別	出土位置 遺存状態	寸 度	目 (cm)	胎土	焼成 色調	器形・技法等の特徴
277-1	土器 器 環	電 破片	口 10.2		砂粒含む	良好 にぶい黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口縁部・体部の境弱いナデ。内面 磨き、簡文。
277-2 111	土器 器 環	覆土 破片	口 13.2		砂粒含む	良好 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直状に立ち接をもつ。
277-3 111	須恵器 器 環	電 片残存	口 15.0		砂粒含む	良好 褐色	輪縁整形。底部手持ヘラケズリ後部分的ナデ。口縁部接をもつ。
277-4 111	土器 器 壺	電 破片	口 10.6		砂粒含む	良好 灰白色	輪縁整形。口縁部短く胴部へ接をもつ。
277-5 111	土器 器 高環	電 脚部残存	底 15.2		砂粒含む	良好 褐色	外面 腹方向ヘラケズリ、裾部ヨコナデ。内面ヘラケズリ。直線状に開き、裾部は外側へ屈曲し、平紐部をもつ。
277-6 111	こもあみ 石	覆土	長 8.6 幅 3.8 厚 2.3		頁岩		
277-7 111	こもあみ 石	覆土	長 10.9 幅 5.9 厚 2.9		石英閃緑岩		
277-8 111	こもあみ 石	覆土	長 12.5 幅 5.2 厚 4.3		粗粒安山岩		
277-9 111	こもあみ 石	覆土	長 17.4 幅 7.0 厚 5.4		粗粒安山岩		

## A区93号住居跡

縄文番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
283-1 111	土師器 坏	覆土 破片	口 11.0	黒色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部塊裂いナデ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾する。
283-2	須恵器 埴	覆土 破片	口 11.2	黒色鉱物粒含む。 密	良好	灰白色	楕圓形。口縁部弱く外傾する。
283-3 111	須恵器 埴	No3 底部残存	底 7.4	白色鉱物粒含む	良好	褐色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台低く開く。腰部やや張る。
283-4 111	須恵器 坏	覆土 ほぼ球形	口 13.6 底 7.0 高 4.1	黒色鉱物粒含む	良好	灰褐色	楕圓形。底部回転糸切り。腰部弱く張り、口縁部外側へ屈曲する。
284-5 111	須恵器 坏	覆土 完形	口 14.0 底 6.0 高 3.7	白色鉱物粒含む	良好	灰褐色	楕圓形。底部回転糸切り。口縁部内湾し、底部肥厚し外反する。内面重影状の黒痕。
284-6 111	須恵器 埴	覆土 ほぼ球形	口 13.8 底 7.2 高 5.3	白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 灰色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台低く余り開かない。腰部張り、口縁部外側へ弱く屈曲する。
284-7 111	須恵器 埴	No7 片残存	口 15.0 底 7.0 高 5.7	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 褐色	楕圓形。底部ナデ調整。付高台、高台外側へ開く。腰部弱く張り、口縁部弱く外反する。
284-8	女 瓦	No8	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面春日後ナデ。端部面取り一面。凹面ケズリ。左側部面取り二面。右側部面取り三面。
284-9 111	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面顔目印き後ナデ。端部・側部面取り一面。凹面 側部・端部ケズリ。
284-10 111	男 瓦	No10	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部・端部面取り一面。

## A区105号住居跡

縄文番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
285-1 112	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0 底 6.4 高 4.0	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部平持ちヘラケズリ。口縁部中段で弱くくびれ、外傾する。墨書。
285-2 113	須恵器 埴	No2 片残存	口 16.1 底 7.2 高 6.4	砂粒含む	良好	褐色	楕圓形。底部回転糸切り後ナデ。付高台、高台ハの字に開く。腰部弱く張り、口縁部弱く外反する。
285-3 112	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 7.2	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台。
285-4 112	須恵器 埴	覆土 底部片残存	底 6.7	小石含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち、ハの字に開く。
285-5 113	須恵器 埴	覆土 片残存	口 7.6 底 3.6 高 4.9	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台低くハの字に開く。
285-6 113	須恵器 埴	覆土 片残存	口 14.4 底 6.2 高 5.3	砂粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台欠落。口縁部弱く外反する。
285-7 113	須恵器 埴	No7 片残存	口 7.3 底 3.0 高 5.6	砂粒含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り後ナデ。付高台。腰部弱く張り、口縁部弱く外反する。
285-8 113	須恵器 埴	No8 片残存	口 15.4 底 7.2 高 5.6	小石含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台。腰部張り、口縁部弱く外反する。
285-9 113	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 14.4	密	良好	灰白色	口縁部外反する。内・外面釉。
285-10 112	灰釉陶器 皿	覆土 破片	口 15.2 底 7.0 高 3.0	密	良好	灰白色	楕圓形。付高台、三日月形を呈する。口縁部弱く屈曲する。内・外面施釉。外面は高台部付近まで施釉。内面は底部を除き無釉。
285-11 113	灰釉陶器 皿	No11 片残存	口 15.2 底 7.4 高 3.2	密	良好	灰色	楕圓形。底部回転へ調整。付高台、高台外面に朝い投をもち内側三日月形を呈する。口縁部外側へ屈曲する。釉は朝毛塗り。
285-12 113	灰釉陶器 皿	覆土 破片	口 13.0	密	良好	灰白色	口縁部弱く外反する。内・外面釉。

遺物観察表

285-13 112	灰釉陶器 皿	覆土 底部残存	底 4.0	密	良好	灰白色	輪縁整形。高部凹転へう調整。付高台、高台外面に弱い稜をもち内側は三日月状を呈する
285-14 113	灰釉陶器 皿	覆土 均残存	口 16.2 底 7.5 高 3.8	密	良好	灰色	輪縁整形。高部凹転へう調整。付高台、高台外面に弱い稜をもち内側は三日月形を呈する 口縁端部短く外側へ屈曲する。釉は刷毛塗り。
285-15 113	須恵器 鉢	甕№15 底部破片	底 13.6	小石含む	良好	にぶい黄 灰色	輪縁整形。高部は平坦で割部への稜は明確。
285-16 113	須恵器 鉢	覆土 底部破片	底 13.9	小石含む	良好	灰白色	輪縁整形。高部欠損。付高台、高台端部平坦面をもつ。
285-17 112	宇 瓦	甕№17	厚 3.5	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ、端部ケズリ。端部面取り一面。
285-18 113	宇 瓦	覆土	厚 3.2	白色粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	軒平面唐草文様、他ナデ。
286-19	男 瓦	甕№19	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
286-20	男 瓦	№20	厚 2.6	黒色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
286-21	男 瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	灰褐色	凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
286-22	女 瓦	№22	厚 1.6	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面網目叩き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
286-23	女 瓦	№23	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面網目叩き。凹面布目。側部面取り三面。
286-24 114	女 瓦	甕№24	厚 2.2	黒色粒含む	硬質	褐灰色	凸面網目。凹面布目。側部面取り二面。凹面側部ケズリ。
286-25 112	女 瓦	甕№25	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面網目叩き後ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り一面。凹面 側部・端部ケズリ。
286-26	女 瓦	№26	厚 2.4	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
287-27 113	女 瓦	№27	厚 2.2	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面刻字。凹面布目。側部面取り二面。
287-28	女 瓦	甕覆土	厚 1.6	小石含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
287-29 112	女 瓦	№29	厚 3.0	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。広端部面取り二面。
287-30 174	鉄製品 中子	覆土	長 3.5 幅 0.6 厚 0.3				
287-31 174	鉄製品 刀子	覆土	長 9.1 幅 1.0 厚 0.5				
287-32 174	鉄製品 釘	覆土	長 4.0 幅 0.8 厚 0.4				
287-33 174	鉄製品 釘	№33	長 10.5 幅 1.1 厚 0.5				

A区114号住居跡

探検番号 図版番号	種別 器	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
288-1 114	土 師 器 坏	№1 均残存	口 12.0 高 4.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し稜をもつ。模倣坏。
288-2 114	土 師 器 坏	甕№2 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し稜をもつ。模倣坏。
288-3 114	土 師 器 坏	覆土 均残存	口 15.6 高 4.9	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。ナデ。内面ナデ。体部から口縁部内湾する。
288-4 114	土 師 器 坏	№4 均残存	口 12.0 高 4.7	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。底部は一方方向のケズリ。口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。口縁部・体部は内湾する。
288-5 114	土 師 器 坏	№5 完形	口 12.6 高 4.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直線状に外傾し、体部との境に稜をもつ。模倣坏。
289-6 114	土 師 器 坏	覆土 破片	口 13.8	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。外面調整不明瞭。

## A区 (114・94号住居跡)

289-7 114	土器 壺	甍 破片	口 19.6	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外傾し縁をもつ。
289-8 114	土器 鉢	No8 瓦残存	口 22.6 高 8.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。体部表面割著著しく、ケズリ痕不明瞭。
289-9 114	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅 6.8 厚 4.5	ひん岩			
289-10 114	こもあみ 石	覆土	長 13.5 幅 6.1 厚 3.4	粗粒安山岩			

## A区94号住居跡

練団番号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
292-1 115	須恵器 壺	覆土 破片	口 13.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾し、肩部固く外反する。
292-2 114	須恵器 壺	No2 ほぼ完形	口 13.1 底 6.5 高 4.2	砂粒含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り、右廻り。底部焼し割れが認められる。肩部張り、口縁部外反する。
292-3 114	須恵器 壺	覆土 瓦残存	口 13.0 底 5.0 高 3.9	砂粒含む	良好	灰褐色	楕圓形。底部回転糸切り。肩部固く張り、口縁部固く外反する。
292-4 114	須恵器 壺	覆土 瓦残存	底 7.0	砂粒含む	やや軟質	褐色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。腰部はあまり強くない。
292-5 115	須恵器 壺	覆土 瓦残存	底 6.0	黒色鉱物粒含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り、右廻り。腰部あまり強くない。直線状に外反する。
292-6 115	須恵器 壺	覆土 瓦残存	口 13.6 底 6.2 高 4.0	白色鉱物粒含む。密	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直状に外傾し、端部でわずかに外反する。
292-7 115	須恵器 壺	No7 底部残存	底 7.3	砂粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。外面 付高台の貼付、腰部弱く張る。
292-8 115	須恵器 皿	覆土 瓦残存	口 13.4 底 7.0 高 2.9	砂粒含む	良好	灰色	楕圓形。付高台、高台薄く外側へ開く。口縁部は肥厚する。
292-9 115	灰釉陶器 皿	瓦残存	口 14.0 底 6.2 高 2.6	密	良好	灰色	楕圓形。底部回転へ調整。付高台、高台内側は三日月型を呈し、口縁部はわずかに外側に突出部をもつ。内・外面釉を施す。
292-10 115	灰釉陶器 壺	覆土 瓦残存	口 16.4 底 7.8 高 5.7	砂粒含む	良好	灰色	楕圓形。口縁部緩やかに内湾し、口縁部外側へ短く開く。付高台、高台ハの字に開く。底部回転へ調整。軸内面底部にも施される。外面 高台上まで施釉、刷毛施す。
292-11 115	須恵器 蓋	甍 破片	口 17.8	黒色鉱物粒含む	良好	灰色	楕圓形。外面回転へ調整。端部下方へ屈曲する。
292-12 114	土器 台付壺	No12 脚部残存	底 9.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	内・外側 褐色	内・外面肩部ヨコナデ。内面上部ヘラナデ。
292-13 115	土器 台付壺	甍 脚部瓦残	底 11.0	砂粒含む	良好	褐色	内・外面ともにヨコナデ。脚はハの字状に広がる。
292-14	土器 壺	覆土 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	内・外側 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外部へ屈曲し、外面突出部がある。
292-15 115	土器 壺	覆土 破片	口 22.0	黒色鉱物粒含む	良好	内・外側 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外部へ屈曲する。
293-16	土器 壺	甍 破片	口 13.2	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	内・外側 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コノ字状を呈する。
293-17	土器 壺	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	内・外側 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コノ字を呈する。
293-18	土器 壺	覆土 破片	口 19.2	砂粒含む	良好	内・外側 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コノ字を呈する。
293-19 115	土器 壺	甍 瓦残存	口 20.0	黒・白色鉱物粒含む	良好	内・外側 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コノ字に外側へ外反し、端部は弱く内側へ屈曲する。
293-20	土器 壺	覆土 破片	口 18.8	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外部へ屈曲する。

遺物観察表

293-21 115	土師器 壺	甍覆土 破片	□ 20.2	黒色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 □縁部ココナデ、割部ヘラクスリ。内 面ナデ。□縁コの字を呈する。
293-22	女 瓦	覆土	厚 1.9	小石含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部 面取り二面。
293-23	女 瓦	No23	厚 2.2	白色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰白色	凸面斜格子目印き。凹面布目。端部面取り一 面。凹面端部ナデ。
293-24	女 瓦	No24	厚 2.1	白色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。粘土板全切り痕。側部 面取り二面。側部凹面ケズリ。
293-25 115	女 瓦	No25	厚 2.4	白色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り三面。
293-26 116	女 瓦	No26	厚 1.5	白色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凸面斜格子目印き。凹面布目。粘土板全切り 痕。端部面取り一面。凹面端部周辺ナデ。
294-27 116	男 瓦	No27	厚 1.6	白色粒含む	硬質	灰色	凸面左下にヘラ記号状。凹面布目。側部面 取り三面。端部面取り一面。
294-28 116	女 瓦	No28	厚 2.6	白色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目後部分的に指ナデ。端部・ 側部面取り一面。
294-29 114	男 瓦	甍覆土	厚 2.4	白色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凹面布目。側部面取り三面。端部面取り一面。
295-30	女 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目。粘土板全切り痕。端 部面取り二面。側部面取り三面。
295-31	女 瓦	No31	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面網目印き。凹面布目。側部面取り二面。
295-32 115	こもあみ 石	覆土	長 18.9 幅 6.5 厚 4.5	頁岩			
295-33 174	鉄製品	覆土	長 5.8 幅 1.1 厚 0.4				

A区95号住居跡

発掘番号 図版番号	種別	出土位置 遺存状態	底 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴	
298-1 116	須恵器 埴	覆土 破片	□ 15.6	白色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	罐體整形。胴部弱く張り、口縁部直線状に外 傾する。
298-2 116	須恵器 埴	底部残存	底 6.4	砂粒含む	良好	黒色	罐體整形。底部回転全切り、右廻り。
298-3 117	須恵器 埴	甍No3 ほぼ完形	□ 11.7 底 7.1 高 3.6	黒色鉱物粒含む。 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	罐體整形。底部回転全切り、右廻り。腰部弱 く張り、口縁部直線状に外傾する。
298-4 117	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.2	砂粒含む	良好	灰褐色	罐體整形。底部回転全切り。付高台、高台は ハの字に開く。端部は平坦面をもつ。端部平 には二条の沈線が通る。
298-5 116	須恵器 埴	覆土	□ 15.3 底 7.7 高 5.6	砂粒含む	良好	褐色	罐體整形。底部回転全切り。付高台、高台ハ の字に開く。口縁部弱く外反する。
298-6 117	土師器 壺	No6 破片	□ 17.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 □縁部ココナデ。内面ナデ。□縁部コ の字を呈する。端部は内面に突出部をもつ。
298-7	男 瓦	覆土	厚 1.6	白色粒含む	良好	黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面 取り一面。文字状へラ記号。
298-8	男 瓦	No8	厚 1.7	白色粒含む	良好	褐色	凸面ナデ。凹面 布目。斜り取り状。端部面 取り一面。側部面取り一面。
298-9 117	女 瓦	甍覆土	厚 3.3	黒色鉱物粒含む 白色粒含む	やや硬 質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面 布目。粘土板全切り痕。端 部面取り二面。側部面取り二面。側部凹面ケ ズリ。凸面ヘラクスリ。文字瓦。
299-10 117	女 瓦	No10	厚 2.3	小石多量に含 む	硬質	にぶい橙 色	凸面網目印き。凹面布目。端部面取り一面。凹 面端部ケズリ。側部面取り二面。
299-11	男 瓦	No11	厚 2.2		硬質	黒色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り三面。側部 面取り三面。
299-12 118	女 瓦	斜り方 覆土	厚 2.0	黒色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凸面斜格子目印き。凹面布目後ナデ。側部面 取り二面。
299-13 117	女 瓦	甍覆土	厚 2.1	小石含む	やや硬 質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部 面取り二面。
299-14 118	女 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目。粘土板全切り痕。端 部面取り一面。側部面取り三面。

## A区96号住居跡

発掘番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
305-1 118	須志器 埴	No1 ほぼ完形	口 14.2 底 7.8 高 4.8	砂粒含む	良好	灰白色	罐壺形。底部回転糸切り。付高台。口縁部内湾し、端部外反する。
305-2 117	須志器 埴	No2 底部残存	口 12.8 底 6.7 高 4.1	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい橙 色	罐壺形。底部回転糸切り、付高台。高台はハの字に開く。
305-3 117	須志器 坏	No3 ほぼ完形	口 12.8 底 6.0 高 4.1	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	罐壺形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部種をもち、端部は外反する。
305-4 118	須志器 埴	覆土 瓦残存	口 11.5 底 7.2 高 5.0	黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	灰白色	罐壺形。底部回転糸切り。付高台。高台厚く外へ開く。側部弱く張る。外面高台付直残る。
305-5 118	灰釉陶器 埴	No5 瓦残存	口 17.4 底 9.0 高 6.8	密	良好	灰白色	罐壺形。底部回転ヘラ調整。付高台。高台外面に種をもち内側は三日月状を呈す。口縁端部弱く外反する。輪花埴。
305-6 117	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 13.4	密	良好	灰白色	罐壺形。口縁部内湾し、端部弱く外反する。内・外面釉。
305-7 117	灰釉陶器 埴	覆土 瓦残存	口 12.9 底 6.6 高 4.0	密	良好	褐色	罐壺形。底部回転ヘラ調整。付高台。高台内側三日月形を呈す。口縁部内湾し、端部外面面曲する。内面釉磨毛並り。
305-8 118	羽蓋	No8 底部残存	底 6.0	砂粒含む	良好	灰白色	罐壺形。外面ヘラケズリ。
305-9 119	女瓦	No9	厚 2.8	白色粒含む	硬質	にぶい橙 褐色	凸面格子目叩き。凹面布目ナデ。端部面取り一面。側部面取り二面。
305-10 119	女瓦	覆土	厚 2.9	白色粒含む	硬質	灰黄色	凸面ヘラ文字。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
306-11 118	男瓦	No11	厚 1.9	白色粒含む	硬質	灰色	凸面網目叩き。凹面布目。側部面取り二面。
306-12 120	女瓦	覆土	厚 3.3	白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
306-13 119	女瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目、ヘラ刻字。端部面取り二面。
306-14 174	鉄製品 釘	覆土	長 13.8 幅 0.5 厚 0.6				
306-15 174	鉄製品 釘	覆土	長 8.7 幅 0.6 厚 0.6				
306-16 174	鉄製品 釘	覆土	長 6.1 幅 0.6 厚 0.6				
306-17 174	鉄製品 釘	覆土	長 7.3 幅 0.5 厚 0.5				

## A区98号住居跡

発掘番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
307-1 119	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 12.8 高 4.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部コナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾する。外面黒斑がある。
307-2 119	須志器 坏	No2 ほぼ完形	口 12.6 底 6.2 高 3.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	罐壺形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部底部との境の線は明瞭。口縁部直線状に外湾し、端部肥厚し外反する。
307-3 174	鉄製品	堀方覆土	長 5.3 幅 0.7 厚 0.5				
307-4 174	鉄製品	堀方覆土	長 4.7 幅 0.5 厚 0.4				
307-5 174	鉄製品	堀方覆土	長 2.6 幅 0.6 厚 0.5				
307-6 174	鉄製品	堀方覆土	長 1.9 幅 0.6 厚 0.5				
307-7 174	鉄製品 紡錘車	覆土	長 13.8 幅 5.5 厚 0.6				

遺物観察表

A区99号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色調	器形・技法等の特徴
308-1 120	土師器 坏	No1 与残存	口 12.0 底 5.8 高 3.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色 外面 口縁部ココナデ、口縁下部或部ヘラケズリ、底部は弱い平面をもち口縁端とは平行にならない。内面ナデ。口縁部外方へ開く。
308-2	灰釉陶器 皿	覆土 破片	口 13.6	密	良好	灰白色 楕圓盤形。内・外面釉。
308-3 120	土師器 甕	覆土 与残存	口 20.2	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色 外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈する。
308-4 120	羽釜	覆土 破片	口 18.5	砂粒含む	良好	灰色 楕圓盤形。口縁部内傾する。端部平面をもつ。胴大きく横に垂る。
308-5	羽釜	覆土 破片	口 24.4	砂粒含む	良好	にぶい褐 色 楕圓盤形。口縁部内傾し端部は外反する。端部に平坦面をもつ。脚はうすく横を向く。
308-6 120	男瓦	No6	厚 2.4	白色粒含む	硬質	薄灰色 凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り三面。

A区100号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色調	器形・技法等の特徴
309-1 120	須恵器 埴	No1 与残存	口 12.6 底 4.6 高 4.8	砂粒含む	良好	褐灰色 楕圓盤形。底部回転糸切り。付高台、高台低く外へ開く。腰部外へ張り、口縁部内湾し端部外側へ屈曲する。
309-2 120	須恵器 埴	覆土 与残存	口 14.0 底 7.0 高 5.4	砂粒含む	良好	黒褐色 楕圓盤形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字状に開く。口縁部内湾し、端部弱く外湾する。
309-3	灰釉陶器 埴	覆土 破片	口 12.7	密	良好	灰黄色 口縁部内湾し、端部外側へ屈曲する。
309-4 120	羽釜	覆土 破片	口 22.8	砂粒含む	良好	にぶい橙 色 楕圓盤形。口縁部直立きみ。跨断面大味を帯び横へ張る。
309-5	女瓦	覆土	厚 1.6	白色動物粒含む	硬質	灰色 凸面ナデ。凹面縄目。端部面取り一面。側部面取り一面。
309-6 120	男瓦	No6	厚 1.7	黒色動物粒含む	やや硬質	にぶい橙 色 凸面斜格子目印。凹面布目。側部面取り二面。
309-7 120	石皿	No7	長 11.9 幅 12.0 厚 4.8	粗粒安山岩		

A区97号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色調	器形・技法等の特徴
313-1 120	土師器 坏	No1 破片	口 11.8 高 2.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色 外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾し端部は外側へ弱く屈曲する。
313-2 120	土師器 坏	No2 ほぼ完形	口 13.0 底 11.0 高 3.0	白色動物粒含む 砂粒含む	良好	明褐色 外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して外傾する。端部は内側へ弱く屈曲する。
313-3 120	須恵器 坏	覆土 破片	底 9.0	密	良好	赤灰色 楕圓盤形。底部手持ヘラケズリ。
313-4	土師器 坏	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色 外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。口縁部緩く内湾する。
313-5	土師器 坏	覆土 破片	口 15.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色 外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩く内湾する。
313-6 121	土師器 坏	覆土 与残存	口 19.3 底 12.3 高 6.7	砂粒含む	良好	明褐色 外面 口縁部ココナデ、体部ナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。放射状縮文。底面らせん状縮文。口縁部は内湾する。
314-7 120	須恵器 坏	覆土 完形	口 13.0 底 8.9 高 3.4	砂粒含む	良好	灰白色 楕圓盤形。底部中央部回転糸切り。周辺手持ヘラケズリ。口縁部内面輪軸直残る。外面は腰部に横をもち口縁部は直線状に外傾し、端部肥厚する。



## A区150号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
315-1 121	土師器 坏	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち外反し、端部で弱く内湾し外傾する。横紋坏。
315-2 121	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 13.3	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に外傾する。
315-3 121	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 18.2 高 4.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に外傾する。
315-4 121	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 10.4 底 3.3	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直立する。
315-5 121	土師器 坏	覆土 完形	口 10.2 高 3.2	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部内傾する。
315-6 121	須恵器 埴 地	覆土 瓦残存	口 17.7 底 12.1 高 4.8	砂粒含む	良好	灰白色	横紋整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台低くハの字に開く。
315-7 121	須恵器 無 蓋	覆土 ほぼ完形	口 18.8 底 12.4 高 3.9	砂粒含む	良好	灰白色	横紋整形。底部回転ヘラ切り後手持ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
315-8 121	須恵器 蓋 破片	覆土 破片	口 11.0	砂粒含む	良好	灰色	横紋整形。裾部ハの字に開く。
315-9 121	須恵器 壺 瓦残存	覆土 瓦残存	口 8.6	砂粒含む	良好	灰白色	横紋整形。口縁部直立し、端部は外面へ屈曲する。
315-10 121	土師器 台付 壺	覆土 台欠落	口 14.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くハの字を呈し、直立ぎみに弱く外傾する。
315-11 121	須恵器 壺 破片	覆土 壺	口 23.2	砂粒含む 密	良好	灰色	横紋整形。口縁部外反する。端部に平面面をもち外面に凸部が通る。
315-12 121	須恵器 高 坏	覆土 脚部破片	底 16.8	砂粒含む	良好	灰色	横紋整形。端部は断面三角形に横に凸部が通る。
315-13 121	須恵器 壺 破片	覆土 破片	口 34.0	砂粒含む 密	良好	黒灰色	横紋整形。口縁部外反し脚部に平面面をもつ。

## A区167号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
316-1 122	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 14.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部-体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面 ナデ、増文。体部内湾し口縁部外面に凹線通る。
316-2 122	土師器 壺 瓦残存	覆土 瓦残存	口 19.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、脚部ヘラケズリ。内面ヘラナデ。口縁部肥厚し弱く外反する。

## A区102号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
320-1 122	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 11.8 底 6.3 高 4.1	小石多量に含む	良好	明赤褐色	横紋整形。底部回転糸切り。口縁部直状に外傾する。
320-2 122	羽 蓋	覆土 瓦残存	口 29.2	砂粒含む	良好	暗赤灰色	横紋整形。口縁部直立ぎみ。胴横へ張り出す。踵上下貼り付けによると思われる。凹面 口縁部平面面をもち内・外面突出部をもつ。
320-3 123	女 瓦	No3	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面鈍目叩き。凹面ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
320-4 123	女 瓦	No4	厚 2.1	白色鉱物粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面ナデ。端部面取り一面。右側面取り三面。左側部面取り二面。
321-5 121	男 瓦	No5	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凹面布目。側部面取り一面。
321-6 121	女 瓦	No6	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面鈍目叩き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
321-7 122	女 瓦	壺覆土	厚 2.9	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰色	凹面布目後ナデ。端部面取り二面。側部面取り三面。

遺物観察表

322-8 124	女 瓦	No8	厚 1.9	黒色鉱物粒含む	硬質	灰黄色	凸面織目印き。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側部・端部ケズリ。
322-9 124	女 瓦	No9	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面織目印き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
322-10 123	女 瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、部分的ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
322-11 126	男 瓦	No11	厚 2.1	黒色鉱物粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。側部面取り二面。
323-12 124	宇 瓦	No12	厚 3.4	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面織目。凹面布目後帯状ナデ。軒平面重弧文。
323-13 127	男 瓦	No13	厚 1.8	小石含む	硬質	灰色	凸面平行印き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
323-14 127	男 瓦	No14	厚 1.4	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面織目印き後ナデ。凹面布目。端部面取り一面。右側部面取り二面。左側部面取り一面。
324-15 126	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り二面。側部面取り二面。
324-16 125	女 瓦	覆土	厚 2.6	白色粒含む	硬質	灰色	凸面織目印き。凹面布目。側部面取り一面。端部面取り一面。凹面 側部・端部ケズリ。
324-17 124	女 瓦	No17	厚 2.2	黒色鉱物粒含む 白色粒含む	硬質	褐色	凸面 ナデ、ヘラ記号。凹面ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。
325-18 125	女 瓦	No18	厚 2.5	白色粒含む 白色鉱物粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
325-19 126	男 瓦	No19	厚 2.1	小石含む	硬質	灰色	凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
325-20 122	女 瓦	No20	厚 2.4	黒色粒含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面 布目、ヘラによる凹線。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
326-21 127	男 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む 小石含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り二面。
326-22 125	女 瓦	No22	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面織目印き後ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。側部面取り二面。
326-23 122	石	覆土	長 8.9 幅 4.6 厚 3.0	デイスイト			

A区104号住居跡

探出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
330-1 125	土 師 器 坏	No1 完形	口 12.2 高 4.5	小石含む	良好	明赤褐色 外周 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ、口縁部・体部との境ナデ。内面ナデ。外面粗組上げ痕残る。体部・口縁部緩やかに内湾する。
330-2 125	須 恵 器 埴	覆土 5%残存	口 15.5 底 6.9 高 5.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色 輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台薄くハの字に開く。口縁部内湾する。口縁部外面に三条の沈線走る。内面 黒色、底部に二条単位で十字形の研磨。
330-3 126	須 恵 器 埴	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色 輪縁整形。底部回転糸切り。付高台欠落。腰部張り口縁部産弱く外反する。
330-4 126	須 恵 器 埴	覆土 5%残存	底 7.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色 輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。
330-5 126	須 恵 器 壺	覆土 底部残存	底 9.8	砂粒含む	良好	灰褐色 輪縁整形。底部ナデ。付高台、高台端部平坦面をもつ。
331-6 126	須 恵 器 坏	覆土 5%残存	口 13.4 底 6.0 高 4.3	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色 輪縁整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱く張り、口縁部は直状に外傾し、端部は弱く外反する。
331-7 127	須 恵 器 埴	覆土 5%残存	口 13.8 底 6.6 高 4.9	砂粒含む	良好	にぶい褐色 輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。口縁部内湾し、端部面外反する。
331-8 127	須 恵 器 埴	No8 5%残存	口 14.0 底 6.4 高 4.4	小石含む	良好	にぶい褐色 輪縁整形。底部回転糸切り。付高台。外面 高台貼り付け痕残る。高台弱く開き端部平坦面をもつ。腰部弱く張り、口縁部肥厚し弱く外反する。

## A区 (104・130号住居跡)

331-9 126	須志器 坏	No9 ほぼ完形	口 13.4 底 6.0 高 3.9	小石含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱く張り、口縁部内湾する。
331-10 127	須志器 埴	No10 片残存	口 13.6 底 6.6 高 5.1	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り後、回転ナデ調整。付高台外へ開く。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
331-11 127	須志器 埴	No11 ほぼ完形	口 13.7 底 6.8 高 4.9	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くハの字に外へ開く。腰部弱く張り、口縁部弱く外反する。
331-12 126	須志器 埴	No12 片残存	口 14.4	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台欠落。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
331-13 127	須志器 埴	No13 ほぼ完形	口 14.0 底 6.6 高 4.9	黒色・白色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。外面高台貼付残存。腰部弱く張り、口縁部弱く外反する。
331-14 127	須志器 埴	覆土 ほぼ完形	口 13.8 底 7.2 高 5.7	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。外面貼付残存。腰部から直線状に外傾し、口縁部弱く外反する。外面磨面あり。
331-15 127	須志器 埴	覆土 ほぼ完形	口 14.8 底 7.4 高 5.4	黒色鉱物粒含む	良好	灰黄色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くやや外へ開く。腰部張り、口縁部弱く外反する。外面高台貼付残存。内面底部磨面あり。
331-16 128	須志器 器	No16 完形	口 12.2 底 11.2 高 19.2	小石含む	良好	灰白色	口縁部短くくびれる。内・外面ともに表面が剥落している。
331-17 126	土師器 甕	No17 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ヘラ伏ナデ。口縁部の字状に緩やかに外反し、外面口唇部に沈線状の窪み巡る。
331-18 128	土師器 甕	覆土 片残存	口 19.6	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コノ字を呈し、端部は明かく外側へ屈曲する。
331-19 128	須志器 甕	覆土 片残存	口 19.2	砂粒含む	良好	にぶい褐 色	輪軸整形。口縁部壁をもち、沈線をもつ。頸部はくの字を呈する。
332-20 128	羽 土	No20 片残存	口 20.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪軸整形。口縁部内傾し、端部に平坦面をもつ。胴上を向く。
332-21 128	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰黄色	凸面平行叩き。凹面布目。側面面取り一面。凹面側部ケズリ。
332-22 128	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。側面面取り一面。
332-23 128	女 瓦	No23	厚 1.3	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面面取り一面。
332-24 128	蓋 瓦	No24	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰白色	表面花卉。
332-25 128	砥 石	No25	長 21.0 幅 8.7 厚 8.5	石英安山岩			
332-26 128	こもあみ 石	覆土	長 12.6 幅 7.0 厚 3.0	石英閃緑岩			

## A区 130号住居跡

押出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
333-1 128	須志器 坏	覆土 片残存	口 12.2 底 7.6 高 3.9	密	良好	灰白色	輪軸整形。底部手持ヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。端部高くなる。
333-2 128	須志器 坏	貯蔵穴覆土 片残存	口 14.6 底 9.6 高 3.8	密	良好	灰色	輪軸整形。底部手持ヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
333-3 128	須志器 坏	覆土 完形	口 12.8 底 7.0 高 3.5	密	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部張り、口縁部直線状に外傾する。内・外面部分的に自然軌。
333-4 128	須志器 坏	覆土 ほぼ完形	口 12.3 底 7.4 高 3.9	小石含む	良好	にぶい黄 褐色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部弱く張り、口縁部弱い内湾。
333-5 128	須志器 鉢	覆土 片残存	口 18.0 底 12.4 高 4.8	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台短くやや外を向く。

遺物観察表

333-6 128	土 師 器 甕	覆土 破片	口 21.8	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部腰やかなくの字を呈す。
333-7 129	甕 瓦	甕覆土	厚 3.0	白色粒含む	硬質	にぶい黄 橙色	表面花卉。裏面布目。
333-8 130	女 瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。 側部面取り二面。
333-9 129	女 瓦	覆土	厚 1.5	黒色粒含む	やや硬 質	灰黄色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。 側部面取り二面。
334-10 129	男 瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む 小石含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取り一面。 端部面取り一面。
334-11 129	女 瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面斜格子目甲き。凹面布目後ナデ。端部面 取り一面。側部面取り二面。
334-12 129	砥 石	覆土	長 5.2 幅 2.8 厚 1.6	砥石			
334-13 172	土 師 器 甕	覆土	長 5.4 幅 2.1 厚 2.0				
334-14 172	土 師 器 甕	覆土	長 4.9 幅 2.0 厚 1.9				
334-15 172	土 師 器 甕	覆土	長 5.7 幅 2.1 厚 1.9				
334-16 172	土 師 器 甕	覆土	長 6.0 幅 2.1 厚 1.8				
334-17 172	土 師 器 甕	覆土	長 5.2 幅 1.9 厚 1.8				
334-18 172	土 師 器 甕	覆土	長 4.7 幅 1.9 厚 1.9				
334-19 172	土 師 器 甕	覆土	長 5.9 幅 2.1 厚 2.0				
334-20 172	土 師 器 甕	覆土	長 4.5 幅 1.9 厚 1.7				
334-21 172	土 師 器 甕	覆土	長 3.8 幅 1.7 厚 1.6				
334-22 172	土 師 器 甕	覆土	長 5.3 幅 2.4 厚 2.4				
334-23 172	土 師 器 甕	覆土	長 3.9 幅 1.8 厚 1.7				
334-24 172	土 師 器 甕	覆土	長 4.2 幅 1.7 厚 1.6				
334-25 172	土 師 器 甕	覆土	長 4.5 幅 2.3 厚 2.3				
334-26 172	土 師 器 甕	覆土	長 5.2 幅 3.3 厚 2.0				
334-27 172	土 師 器 甕	覆土	長 4.3 幅 2.0 厚 1.9				

A区172号住居跡

探出番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
335-1 129	土 師 器 坏	覆土 完形	口 12.2 高 3.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ヘラケズリ 後ナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部 直線状に外傾し加部直立する。
335-2 129	須 恵 器 坏	覆土 瓦残存	口 12.8 底 6.0 高 4.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端 部斜く外反する。
335-3 129	須 恵 器 埴 埴	覆土 瓦残存	口 14.4 底 5.6 高 6.5	砂粒含む	良好	にぶい黄 橙色	輪軸整形。底部回転ナデ。付台高、高台短く やや外方へ開く。口縁端部外反する。
335-4 129	須 恵 器 甕	覆土 破片	口 16.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部外反し端部平坦面をもつ。
335-5 129	須 恵 器 甕	覆土 破片	口 23.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部外反し端部平坦面をもつ。
335-6 129	土 師 器 甕	覆土 瓦残存	口 29.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面 ナデ、ヘラナデ。口縁部コの字を呈し端 部平坦面をもつ。

335-7 130	女 瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面斜格子目印。凹面布目。側面取り二面。
--------------	-----	----	-------	-------	----	------------	----------------------

## A区106号住居跡

棟号 図号	種別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
339-1 130	須 恵 器 埴	No1 瓦残存	口 12.1 底 6.2 高 5.2	砂粒含む	良好	灰褐色	輪縁整形。底部回転未切り。付高台、高台ハの字に開く。高台の内側底部はナダが深くややくぼむ。
339-2 130	灰釉陶 埴	覆土 破片	口 13.0	密	良好	灰白色	口縁端部弱く外反する。内・外面輪。
339-3 130	土 師 陶 台 付 埴	No3 脚部残存	底 9.8	砂粒含む	良好	褐色	内・外面ともにヨコナダ。脚は低く外側へ弱く外反りに開く。
339-4 130	羽 蓋	覆土 破片	口 19.6	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。口縁部短く内傾し、端部は肥厚し平坦面をもつ。踵上を向く。
339-5 130	羽 蓋	No5 瓦残存	口 18.0	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	輪縁整形。口縁部は内傾し、脚横を向く。胴部内湾する。口縁端部平坦面をもつ。端部外面は弱い突出部をもつ。
339-6 130	羽 蓋	No6 瓦残存	口 19.0	砂粒含む	良好	黒褐色	輪縁整形。口縁部内湾しに内傾し、脚やや上を向く。胴部内湾する。口縁端部平坦面をもつ。
340-7	女 瓦	No7	厚 2.3	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナダ。凹面布目。側面取り二面。
340-8	男 瓦	No8	厚 2.4	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナダ。凹面布目。端部取り一面。側面取り二面。凹面・側面・端部ケズリ。
340-9 130	女 瓦	No9	厚 2.5	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面斜格子目印。凹面布目後ナダ。端部取り一面。側面取り一面。
340-10 174	鉄 製 品 釘	覆土	長 6.9 幅 0.9 厚 0.9				

## A区107号住居跡

棟号 図号	種別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
341-1 131	須 恵 器 埴	覆土 破片	口 12.6 底 6.5 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。底部回転未切り。付高台欠落。口縁端部外反する。
341-2 131	須 恵 器 埴	No2 瓦残存	口 12.3 底 7.0 高 5.1	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。底部回転未切り。付高台、高台ハの字に開く。口縁端部弱く外反する。
341-3 131	羽 蓋	覆土 破片	口 16.4	白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち外側へ突出する。脚横を向く。
341-4 131	羽 蓋	No4 破片	口 8.5	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち内側へやや丸味をもつ。踵薄く上を向く。
341-5 131	羽 蓋	覆土 破片	口 21.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち外側へ突出する。踵薄く横を向く。
341-6 131	羽 蓋	覆土 破片	口 22.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち外側へ突出する。踵薄く横を向く。

## A区108号住居跡

棟号 図号	種別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
344-1 131	須 恵 器 埴	覆土 瓦残存	口 13.0 底 7.0 高 5.8	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	輪縁整形。底部回転未切り。付高台、高台外側へ開く。口縁部直線状に外傾し端部弱く外反する。
344-2 131	須 恵 器 埴	覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪縁整形。口縁端部弱く外反する。
344-3	女 瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰白色	凹面布目。

遺物観察表

A区109号住居跡

検出番号 図原番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
346-1 131	こもみ 石	覆土	長 11.9 幅 4.6 厚 3.4	砂岩			

A区123号住居跡

検出番号 図原番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
347-1 131	土師器 杯	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く内傾する。
347-2 131	土師器 杯	覆土瓦残 存	口 11.3 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部一方のヘラケズリ。口縁部・体部の境ナデ。口縁部は内湾し胎部は内傾する。体部黒斑
347-3 131	土師器 杯	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く内傾する。
347-4	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 10.8 底 7.2 高 4.5	白色鉱物粒含む	良好	灰色	罐腫整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台外側へ開く。腹部弱く張り、口縁部内湾する。
347-5 131	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 19.4 高 2.8	砂粒含む 密	良好	灰白色	罐腫整形。外面回転調整。直線状に開く。内面返り低い。ボタン状つまみ。
347-6 131	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 20.5 高 3.8 つまみ径 5.6	密	良好	灰色	罐腫整形。外面 回転ヘラ調整後ナデ、頸部ナデ、下方へ屈曲する。嚢状つまみ。胎部は尖り上方を向く。中心部はややもり上がる。
347-7 131	須恵器 蓋	覆土 瓦残存	口 16.6 高 3.4 つまみ径 2.2	砂粒含む	良好	にぶい黄褐色	罐腫整形。外面 回転ヘラ調整、胎部は回転ナデ、中間に横がめられる。内面ナデ。返り下方へ向く。つまみはボタン状。
347-8 131	須恵器 盤	覆土 破片	口 25.0	砂粒含む 密	良好	褐灰色	罐腫整形。裏面回転ヘラ調整。口縁部短く内湾し胎部は外・内側に突出部をもち凹面をつくる。
347-9 131	須恵器 埴	覆土 破片	口 18.6 高 3.9	砂粒含む 密	良好	浅黄褐色	罐腫整形。付高台深く丸味をもつ。口縁部は直線状に外傾する。全体的に薄手。
347-10 131	須恵器 杯	覆土 瓦残存	口 17.4 底 13.8 高 4.4	黒色鉱物粒含む	良好	灰色	罐腫整形。底部回転ヘラ調整。付高台、高台端部平坦面をもつ。
347-11 131	土師器 甕	覆土 口縁部残 存	口 17.1	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。胴部ヘラ痕残る。内面ナデ。口縁部くの字状を呈する。
347-12 131	土師器 甕	覆土 瓦残存	口 21.5	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ胎部にヘラ痕。内面ナデ。口縁部強くくの字に外反する。
347-13 132	こもみ 石	覆土	長 10.7 幅 4.7 厚 4.0	石英閃緑岩			
347-14 132	こもみ 石	覆土	長 11.9 幅 5.9 厚 3.0	変質安山岩			
347-15 132	こもみ 石	覆土	長 10.2 幅 4.3 厚 3.7	粗粒安山岩			
347-16 132	こもみ 石	覆土	長 14.1 幅 5.2 厚 4.4	緑色片岩			
347-17 132	こもみ 石	覆土	長 11.0 幅 6.3 厚 3.7	変質安山岩			
347-18 132	こもみ 石	覆土	長 12.6 幅 5.7 厚 3.7	石英閃緑岩			

A区110号住居跡

検出番号 図原番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
350-1 132	須恵器 埴	甕No.1 底部残存	底 7.1	白色鉱物粒含む	良好	褐色	罐腫整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。
350-2 132	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 13.6 底 7.0 高 5.3	砂粒含む	良好	灰白色	罐腫整形。底部回転糸切り後ナデ。付高台、外へ開き胎部に平坦面をもつ。口縁部胎部厚し外反する。

350-3 132	須恵器 環	電No3 破片	口 13.8 底 3.0 高 4.9	砂粒含む	良好	褐色	楕圓形。付高台。口縁部直線状に外傾する。
350-4 132	須恵器 環	覆土 瓦残存	口 13.6 高 4.1	砂粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾し底部肥厚し外反する。
350-5 132	須恵器 環	電No5 瓦残存	口 14.6 底 7.4 高 6.1	小石含む	良好	浅黄褐色	底部回転糸切り。付高台。腰部ヘラナデ、高台外反して開く。
350-6 132	土師器 台付壺	電No6 脚部残存	底 4.5	砂粒含む	良好	黄褐色	外面 胴部ヘラナデ、下胴部ヨコナデ、脚部ヨコナデ。内面ナデ。脚部ヨコナデ。脚部ハの字状に開く。
350-7	女瓦	No7	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰色	凸凹面日印。凹面布目。側部面取り二面。
350-8	鹿瓦	覆土	厚 1.5	白色粒含む	硬質	灰色	花弁中心部破片。
350-9 174	鉄製品 刀子	覆土	長 11.3 幅 1.2 厚 0.7				

## A区120号住居跡

探検番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	特 徴 ・ 注 意 等 の 特 徴
353-1 132	土師器 環	No1 瓦残存	口 11.2 高 3.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立に立ち上がる。
353-2	土師器 環	No2 瓦残存	口 13.0	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立する。
353-3 132	土師器 環	No3 ほぼ完形	口 12.0 高 4.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。後全面ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
353-4 132	土師器 環	覆土 瓦残存	口 12.3 高 4.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。後部分的にナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
353-5 132	土師器 環	No5 瓦残存	口 11.6	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。外側をもち口縁部外反ぎみに直立する。
353-6	土師器 環	覆土 破片	口 12.0 高 3.5	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。口縁部短く直立する。
353-7 132	土師器 環	覆土 破片	口 12.2	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。口縁部短く直立する。
353-8 132	土師器 環	覆土 瓦残存	口 12.0	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直線状に外傾する。
353-9 132	土師器 環	覆土 瓦残存	口 14.0 高 5.6	砂粒含む	良好	灰褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直線状に内傾する。
353-10 132	土師器 環	覆土 ほぼ完形	口 14.9 高 5.4	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内傾する。
353-11 133	土師器 環	No11 瓦残存	口 18.0 高 7.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部をもち、外反ぎみに外傾する。
354-12 132	土師器 環	覆土 瓦残存	口 11.4 高 4.0	砂粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部をもち、外面凹面をもつ。
354-13 132	土師器 環	No13 ほぼ完形	口 11.5 高 4.3	白色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。口縁部外反し底部内側に内傾する。体部との境に横、横壁環
354-14 133	土師器 環	No14 瓦残存	口 11.6 高 3.3	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
354-15 132	土師器 環	No14 瓦残存	口 11.0 高 5.0	白・黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。後部分的にナデ。内面ナデ。口縁部外面二条の凹線走る。下部に横をもつ。横壁環。
354-16 132	土師器 環	覆土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部をもち外反する。
354-17 133	土師器 環	覆土 瓦残存	口 18.0	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。

遺物観察表

354-18 133	土 師 器 坏	覆土 破片	□ 21.8	砂粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、内面ナデ。体部内湾し、口縁端部内側へ屈曲する。
354-19 133	土 師 器 壺	No.19 破片	□ 22.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ剥落著しい、内面ナデ。口縁部から胴部へ緩やかにふくらむ。口縁部は外反ぎみに外反する。
354-20 133	土 師 器 壺	No.20 破片	□ 18.0	砂粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ、内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し、外反する。
354-21 133	土 師 器 壺	覆土 破片	底 5.0	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。
354-22 133	土 師 器 壺	No.22 片残存	底 3.8	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面 ナデ。底部にヘラ痕。
354-23 133	土 師 器 壺	No.23 片残存	底 5.0	白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 褐色	外面 ヘラケズリ、底部ヘラケズリ。内面 ナデ。底部ヘラ痕。
354-24 133	土 師 器 壺	覆土 片残存	□ 21.0	黒色鉱物粒含む 砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。口縁下部に凹線出る。内面ナデ。口縁部強くくの字に外反する。
355-25 133	土 師 器 壺	覆土 片残存	□ 18.4	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外面に粘土皿上げ痕残る。口縁部は強く外反する。
355-26 133	土 師 器 壺	No.26 片残存	□ 20.0	白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部タナ方向のヘラケズリ。内面ナデ。口縁部の字に強く外反する。
355-27 133	土 師 器 壺	No.27 片残存	□ 22.2	白色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部の字に外反する。
355-28 133	土 師 器 壺	No.28 片残存	□ 20.0	白色鉱物粒含む	良好	にぶい黄 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。
355-29 134	土 師 器 壺	No.29 片残存	□ 22.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部の字を呈し外反する。
355-30 133	土 師 器 壺	No.30 片残存	□ 20.6	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。胴部内側に凹線が通る。
355-31 134	土 師 器 壺	覆土 片残存	□ 23.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部の字を呈し外反する。
355-32 134	土 師 器 壺	No.32 破片	□ 22.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈し外反する。
355-33 134	土 師 器 壺	No.33 片残存	□ 22.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈する。
355-34 133	土 師 器 壺	覆土 片残存	□ 18.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 ナデ、ヘラナデ、ヘラ痕残る。口縁部緩やかなかに外反する。
355-35 133	土 師 器 高 坏	覆土 脚部残存	底 8.8	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 ヨコナデ後タテ方向研磨。内面ヨコナデ。高きは狭くハの字に開く。
355-36	須 恵 部 甕	No.36 破片	□ 10.0	密	良好	褐色	輪縁整形。口縁部短く肥厚して外反する。内・外面自然釉。
355-37 133	須 恵 部 高 坏	覆土 脚部残存		砂粒含む 密	良好	灰色	輪縁整形。外面二条の凹線出る。
355-38 133	須 恵 部 壺	覆土 破片	□ 24.0	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。口縁部直線状に外傾し端部短く屈曲する。
355-39 134	須 恵 部 壺	No.39 片残存	底 10.0	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁整形。外面回転ヘラ調整。底部ナデ。付高台、高台高くハの字に開く。
356-40 134	石	覆土	長 6.8 厚 2.3	幅 6.3	流紋岩		
356-41 134	石	覆土	長 9.7 厚 4.2	幅 5.6	粗粒安山岩		
356-42 134	こもあみ 石	No.42	長 10.7 厚 4.0	幅 5.4	流紋岩		
356-43 134	こもあみ 石	No.43	長 11.8 厚 4.1	幅 5.0	粗粒安山岩		



## A区(120号住居跡)

356-44 134	こもあみ 石	No44	長 13.8 厚 5.2	幅 5.6	粗粒安山岩			
356-45 134	こもあみ 石	No45	長 14.7 厚 5.7	幅 6.1	アイサイト			
356-46 134	こもあみ 石	覆土	長 6.9 厚 3.0	幅 6.1	流紋岩			
356-47 134	こもあみ 石	覆土	長 12.5 厚 3.4	幅 7.1	粗粒安山岩			
356-48 134	こもあみ 石	No48	長 13.2 厚 4.4	幅 8.1	石英閃緑岩			
356-49 134	こもあみ 石	No49	長 13.1 厚 4.2	幅 6.7	粗粒安山岩			
356-50 134	こもあみ 石	No50	長 13.0 厚 5.3	幅 6.8	粗粒安山岩			
356-51 134	こもあみ 石	No51	長 13.3 厚 6.4	幅 7.8	粗粒安山岩			
356-52 134	こもあみ 石	覆土	長 12.4 厚 3.4	幅 6.4	粗粒安山岩			
356-53 134	こもあみ 石	No53	長 12.6 厚 4.5	幅 6.6	溶結凝灰岩			
356-54 134	こもあみ 石	No54	長 12.5 厚 4.8	幅 7.7	粗粒安山岩			
356-55 134	こもあみ 石	No55	長 8.0 厚 4.6	幅 9.0	石英閃緑岩			
356-56 134	こもあみ 石	No56	長 8.9 厚 3.8	幅 8.9	粗粒安山岩			
356-57 134	こもあみ 石	No57	長 11.0 厚 4.1	幅 9.7	アイサイト			
356-58 134	こもあみ 石	No58	長 12.7 厚 4.0	幅 7.9	粗粒安山岩			
356-59 134	こもあみ 石	No59	長 13.4 厚 4.3	幅 8.4	粗粒安山岩			
357-60 134	こもあみ 石	No60	長 15.1 厚 4.1	幅 6.6	粗粒安山岩			
357-61 135	こもあみ 石	No61	長 14.6 厚 4.5	幅 8.2	粗粒安山岩			
357-62 135	こもあみ 石	No62	長 15.2 厚 4.8	幅 9.1	粗粒安山岩			
357-63 135	こもあみ 石	No63	長 13.9 厚 6.2	幅 8.3	粗粒安山岩			
357-64 135	こもあみ 石	No64	長 15.4 厚 4.5	幅 7.0	粗粒安山岩			
357-65 135	こもあみ 石	No65	長 15.8 厚 4.5	幅 6.2	黒色頁岩			
357-66 135	こもあみ 石	No66	長 13.4 厚 4.8	幅 6.2	粗粒安山岩			
357-67 135	こもあみ 石	No67	長 16.0 厚 5.0	幅 6.9	実質安山岩			
357-68 135	こもあみ 石	No68	長 14.2 厚 5.1	幅 6.7	粗粒安山岩			
357-69 135	こもあみ 石	No69	長 13.7 厚 4.9	幅 6.6	ひん岩			
357-70 135	こもあみ 石	No70	長 14.6 厚 5.5	幅 7.0	石英斑岩			
357-71 135	こもあみ 石	No71	長 13.7 厚 5.7	幅 6.2	粗粒安山岩			
357-72 135	こもあみ 石	No72	長 14.4 厚 4.2	幅 6.2	ホルンフェルス			
357-73 174	鉄製品 釘	覆土	長 6.1 厚 0.5	幅 0.6				
357-74 174	鉄製品 釘	覆土	長 4.6 厚 0.4	幅 0.9				

遺物観察表

A区124号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
360-1 135	土部器 環	覆土 破片	□ 15.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部内湾し端部は内斜する。内面 放射状増文。
360-2	土部器 環	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外湾し内傾する。体部と の境に稜をもつ。模倣環。
360-3	土部器 環	覆土 破片	□ 10.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱く外湾して外傾する。体部 との境に稜がある。模倣環。
360-4	土部器 環	覆土 破片	□ 11.5	黒色鉱物粒含 む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁部・体部の境ナデ。口縁部短かく直立する。
360-5 135	須恵器 環	No5 瓦残存	□ 12.8 高 4.2	黒色鉱物粒含 む	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部先端尖り内傾する。外面白 然胎。
361-6 135	土部器 罌	覆土 瓦残存	□ 20.8	黒色鉱物粒含 む	良好	明赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部中段に凹縁返る。口縁部は弱 いくの字状に外傾する。
361-7 135	こもあみ 石	No7	長 12.8 厚 3.7	編 6.5	ひん岩		
361-8 135	こもあみ 石	No8	長 15.4 厚 3.0	編 6.2	溶結凝灰岩		
361-9 135	こもあみ 石	No9	長 16.6 厚 5.3	編 6.4	石英閃緑岩		
361-10 135	こもあみ 石	No10	長 15.9 厚 5.0	編 5.8	粗粒安山岩		
361-11 135	こもあみ 石	No11	長 15.2 厚 4.6	編 7.9	粗粒安山岩		
361-12 135	こもあみ 石	No12	長 14.9 厚 3.9	編 7.6	粗粒安山岩		
361-13 174	鉄製品	覆土	長 6.0 厚 0.4	編 3.7			

A区125号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
366-1 135	土部器 環	覆土 瓦残存	□ 13.2 底 8.5 高 3.2	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・底部環ナデ。 底部ヘラケズリ。内面ナデ。外面底部・口縁 部境に弱い稜。内面の稜がやや強い。口縁部 内湾し。内面底面に×印が認められる。
367-2 136	須恵器 環	覆土 瓦残存	□ 13.2 底 6.0 高 3.3	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。口縁部はハの字 に開き端部は弱く外反する。
367-3 135	須恵器 環	覆土 瓦残存	□ 14.8 底 8.0 高 4.0	白色鉱物粒含 む 砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪軸整形。底部回転糸切り。底部糸切り周辺 を回転ヘラ調整。腰部は弱く凹面状になり、 部分的に回転ヘラ調整。口縁部は直線状を呈 し、端部で弱く外反する。
367-4 136	須恵器 環	覆土 瓦残存	□ 13.3 底 3.9 高 3.9	砂粒含む	良好	浅黄褐色	輪軸整形。底部回転糸切り。左廻り。口縁部 直線状に外傾する。
367-5	男 瓦	覆土	長 9.8	白色粒含む	硬質	にぶい黄 褐色	凹面布目。端部面取り一面。凹面端部ケズリ。
367-6 135	こもあみ 石	覆土	長 8.7 厚 2.1	編 5.0	粗粒安山岩		

A区126号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
368-1 136	土部器 環	覆土 瓦残存	□ 15.3 高 2.8	白色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。底面は平坦状をなし口縁部は弱く外 反する。

368-2 136	須志器 環	覆土 破片	口 12.0 底 5.6 高 3.0	砂粒含む	良好	灰色	罐轆形。底部回転糸切り。口縁部内湾する。
368-3 136	須志器 環	覆土 底部残存	底 7.4	砂粒含む	良好	灰白色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台、高台内側回転ナデ調整。高台端部に平坦面をもつ。
368-4 136	須志器 環	覆土 破片	口 15.0 底 8.0 高 5.5	砂粒含む	良好	灰色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台、高台低い。口縁部内湾し端部は弱く外湾する。
368-5 136	須志器 環	覆土 底部破片	底 8.4	砂粒含む	良好	灰白色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台、ハの字に開く。
368-6 136	須志器 環	覆土 瓦残存	口 12.0 底 6.6 高 3.1	砂粒含む	良好	灰色	罐轆形。底部回転糸切り。口縁部外湾し端部は弱く外反する。
368-7 136	須志器 環	覆土 瓦残存	底 8.1	砂粒含む	良好	灰色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開く。
368-8 136	須志器 環	覆土 底部残存	底 6.4	砂粒含む	良好	にぶい褐色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開き平坦面をもつ。
368-9 136	須志器 環	覆土 底部残存	底 7.0	砂粒含む	良好	灰色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台、高台端部に平坦面をもつ。
368-10 136	須志器 環	覆土 瓦残存	口 13.5 底 7.0 高 3.1	砂粒含む	良好	灰白色	罐轆形。底部回転糸切り。底部厚く口縁部内湾し端部外反する。黒色塵多量。
368-11 136	須志器 環	覆土 瓦残存	口 12.2 底 7.0 高 3.7	砂粒含む	良好	灰黄色	罐轆形。底部回転糸切り。口縁部直線状に外傾する。口縁部外側黒色。
368-12 136	須志器 環	覆土 瓦残存	口 13.8 底 8.0 高 3.3	砂粒含む	良好	灰白色	罐轆形。底部回転糸切り、右廻り。内面底部らせん状の指ナゲ痕。外面黒色。
368-13 136	須志器 環	覆土 ほぼ完形	口 12.8 底 5.5 高 3.8	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	罐轆形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部内湾さみに外傾し、端部は弱く外反する。外面に垂書。
369-14 136	須志器 皿	覆土 完形	口 12.9 底 7.0 高 2.6	砂粒含む	良好	灰白色	罐轆形。底部回転糸切り。付高台。口縁部直線的に開く。
369-15 136	灰釉陶器 壺	覆土 肩部欠落	底 8.0	砂粒含む	良好	灰白色	罐轆形。底部回転糸切り。肩部に把手痕一ヶ所。外面全体に厚い施釉。彩色薄緑。
369-16 136	土師器 甕	覆土 破片	口 10.6	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	外面 口縁部コナデ。胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縦やかなくの字を呈する。
369-17 136	土師器 甕	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部コナデ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
369-18 136	土師器 甕	覆土 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部コナデ。内面ナデ。口縁部弱くコの字を呈し、肩部は屈曲し垂る。
369-19 137	土師器 甕	覆土 口縁部全周	口 22.4	砂粒多量に含む	良好	褐色	外面 口縁部コナデ。胴部ヘラケズリ。肩部にヘラ痕。内面ナデ。口縁部縦やかにくの字を呈し、端部は外反する。
369-20 137	甕 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰白色	表面織弁菊花文。裏面 布目、布目しぼり痕。
369-21	男 瓦	甕覆土	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬質	明黄褐色	凸面ヘラ記号。凹面布目。
369-22	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
369-23	女 瓦	覆土	厚 2.7	黒色鉱物粒含む	硬質	にぶい赤褐色	凸面編目叩き。凹面布目。
369-24	女 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。
370-25 138	男 瓦	甕覆土	厚 2.2	白色粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面編目叩き後ナデ。凹面 布目、ヘラ記号。端部面取り一面。側部面取り二面。
370-26 137	女 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	硬質	にぶい褐色	凸面編目叩き。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
370-27 137	女 瓦	甕覆土	厚 2.5	白色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面編目叩き。凹面布目。端部面取り二面。凹面側部ケズリ。側面欠落。
370-28 136	砥 石	覆土	長 4.8 幅 4.3 厚 3.7	砥沢石			
370-29 137	こもあみ 石	覆土	長 13.4 幅 5.8 厚 2.7	粗粒安山岩			
370-30 137	こもあみ 石	覆土	長 12.1 幅 6.0 厚 4.7	粗粒安山岩			
370-31 136	石	覆土	長 6.8 幅 5.5 厚 1.8	粗粒安山岩			

遺物観察表

370-32 175	鉄製品 鉢	甌覆土	長 5.2 幅 2.1 厚 0.3				
---------------	----------	-----	----------------------	--	--	--	--

A区127号住居跡

押込番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
373-1 137	灰胎陶器 埴	覆土 破片	口 14.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部内湾し、端部弱く屈曲する。
373-2 137	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 6.6	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	轆轤整形。底部回転糸切り後高台周辺ナデ。付高台。端部に平坦面をもつ。
373-3 137	須恵器 埴	甌覆土 破片	底 8.4	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。高台やや高くハの字に開く。端部外側に突出部をもつ。
373-4 137	須恵器 埴	覆土 底部破片	底 7.2	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台ハの字に開き、端部は平坦面をもつ。
373-5 138	須恵器 埴	甌覆土 底部残存	底 7.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り後付高台の回転ナデ調整。付高台ハの字に開く。端部に平坦面をもつ。腰部狭る。
373-6 138	須恵器 埴	覆土 鉢底完形	口 12.0 底 5.7 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台やや外へ開く。口縁部直線状に外湾し、端部弱く外反する。
373-7 138	須恵器 埴	覆土 片残存	口 14.7 底 5.0 高 5.7	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。底部回転糸切り。腰部弱く張り口縁部外反する。内・外面黒色。
373-8 138	須恵器 埴	覆土 片残存	口 12.8 底 6.4 高 5.1	砂粒含む	良好	灰黄色	轆轤整形。底部回転糸切り後回転ナデ調整。付高台、高台厚く下方を向く。端部に平坦面をもつ。口縁部直線に外湾し、端部弱く外反する。外面黒色。内面黒色。
374-9 138	灰胎陶器 埴	覆土 破片	口 16.0	密	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線に外湾し、端部弱く屈曲する。
374-10 138	羽釜 埴	覆土 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。器底へ横を向く。口縁部内傾し、端部は平坦面をもち外側へ突出部をもつ。
374-11 138	羽釜 埴	覆土 片残存	口 18.6	砂粒含む	良好	褐色	轆轤整形。器底へやや上を向く。口縁部内傾し、端部は平坦面をもち外側へ突出部をもつ。
374-12 138	須恵器 甌	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	黒褐色	轆轤整形。端部平坦面をもつ。
374-13 138	男瓦 埴	覆土	厚 2.7	白色粒含む	やや硬質	浅黄褐色	凹面布目。端部面取り一週、側面面取り一週。凹面側部・端部ケズリ。
374-14 172	土 鉢	覆土	長 4.8 幅 1.9 厚 1.9				

A区128号住居跡

押込番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
377-1 138	土師器 埴	甌覆土 片残存	口 11.0 高 3.5	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。外面直線黒色。
377-2 138	土師器 埴	覆土 片残存	口 10.4 高 3.5	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。端部は弱く外反する。悪書土器「俵」。
377-3 138	土師器 埴	覆土 片残存	口 19.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内傾する。
377-4 138	須恵器 埴	覆土 破片	口 14.0	砂粒含む	良好	灰白色	轆轤整形。口縁部直線に外湾する。
377-5 139	土師器 甌	甌覆土 底部残存	底 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。

## A区129号住居跡

押印番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
378-1 139	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	□ 10.6 高 3.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。□縁下部に稜をもち、□縁部は直立する。
378-2 139	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 11.0 高 3.2	砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、□縁下部に稜をもち、直線状に外傾する。外面黒色。
378-3 139	土師器 坏	No3 瓦残存	□ 11.0 高 3.2	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、□縁部直線状に外傾する。□縁下部に稜をもち。
378-4 139	土師器 坏	No4 瓦残存	□ 11.8 高 3.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、□縁部内傾する。
378-5 139	土師器 壺	覆土 瓦残存	□ 21.4	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。□縁部緩やかなくの字を呈し外反する。
378-6 139	土師器 壺	覆土 破片	□ 25.0	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 □縁部ヨコナデ。内面ナデ。□縁部緩やかにくの字を呈す。
379-7 139	こもあみ 石	No7	長 15.1 幅 7.7 厚 5.4	粗粒安山岩			
379-8 139	こもあみ 石	No8	長 14.4 幅 7.9 厚 5.3	粗粒安山岩			
379-9 139	こもあみ 石	No9	長 16.7 幅 7.8 厚 4.4	粗粒安山岩			
379-10 139	こもあみ 石	No10	長 15.5 幅 7.7 厚 4.4	砂岩			
379-11 139	こもあみ 石	覆土	長 6.6 幅 3.5 厚 1.5	緑色片岩			
379-12 139	こもあみ 石	覆土	長 15.0 幅 5.6 厚 4.5	石英閃緑岩			
379-13 139	こもあみ 石	覆土	長 14.2 幅 6.7 厚 4.7	石英閃緑岩			
379-14 139	こもあみ 石	覆土	長 14.2 幅 8.0 厚 4.9	粗粒安山岩			
379-15 139	こもあみ 石	覆土	長 16.5 幅 7.7 厚 4.7	粗粒安山岩			

## A区134号住居跡

押印番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
382-1 140	女瓦	No1	厚 1.3	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板余切り痕。両端部・両側面取り一面。凹面左側部ケズリ。
383-2 139	土師器 坏	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。□縁部稜をもち直線状に外傾する。横線環。
383-3 139	土師器 壺	覆土 瓦残存	□ 19.1	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。□縁部くの字を呈する。
383-4 140	女瓦	貯蔵穴 No4	厚 1.2	白色粒含む	硬質	黄灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板余切り痕。狭端部面取り一面。広端部面取り一面。右側面取り二面。左側面取り一面。凹面四周ケズリ。
383-5 175	鉄製品 刀子	覆土	長 5.2 幅 1.3 厚 0.1				

## A区135号住居跡

押印番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
391-1 139	土師器 坏	覆土 瓦残存	□ 13.9	砂粒含む	良好	暗赤褐色	外面 □縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ後放射状ヘラ削痕。体部・□縁部内湾する。

遺物観察表

391-2 139	土器 坏	貯藏穴 与残存	口 12.4 高 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラクスリ。内面ナデ後放射状研磨。体部から 口縁部内湾する。
391-3 139	土器 坏	柱穴 破片	口 12.8	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ。内面 ナデ後放射状研磨。体部内湾し口縁部内斜す る。
391-4 139	土器 壺	No4 全周する		黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面ヘラ研磨。内面ヘラナデ。指頭痕。
391-5 139	こもあみ 石	No5	長 16.6 幅 6.6 厚 5.6	粗粒安山岩			

A区139号住居跡

博覧番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
392-1 139	土器 坏	甕覆土 破片	口 12.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ナデ。内面ナデ。 口縁部内湾する。
392-2 139	土器 坏	甕覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、口縁部・体部埋ナデ、 体部ヘラクスリ。内面ナデ。内面放射状研磨。 口縁部内湾する。
392-3 139	土器 坏	甕覆土 破片	口 13.6	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、口縁部・体部の境ナ デ。体部ヘラクスリ。内面ナデ。口縁部直線 状に外傾する。
392-4 139	土器 壺	甕覆土 破片	口 18.0	砂粒多量含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラクスリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
392-5 175	鉄製品 刀子	覆土	長 4.0 幅 1.8 厚 0.1				
392-6 175	鉄製品 刀子	覆土	長 10.2 幅 1.1 厚 0.2				
392-7 175	鉄製品 釘	覆土	長 7.5 幅 0.5 厚 0.5				

A区140号住居跡

博覧番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
393-1 140	須恵器 埴	No1 高台欠落	口 13.0	黒色鉱物粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転未切り、右廻り。付高台 欠落。口縁部直線状に外傾し、胴部外反する。 内・外面黒色。
393-2 140	土器 壺	覆土 破片	口 24.0	砂粒多量含む	良好	橙色	内・外面ココナデ。口縁部短く外反する。
393-3 172	土 鉢	覆土	長 3.9 幅 1.8 厚 1.8				
393-4 141	女 瓦	No4	厚 1.9	白色鉱物粒含む	硬質	淡橙色	凸面ナデ。凹面布目。側面両面取り一面。端部 面取り一面。凹面側・端部ケズリ。
393-5 141	女 瓦	No5	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰黄色	凸面ナデ。凹面布目。端部両面取り一面。側面 面取り二面。

A区141号住居跡

博覧番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
394-1 140	土器 坏	No1 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ココナデ、下部ナデ。内面ナデ。 口縁部直立ぎみ。
394-2 141	土器 坏	覆土 破片	口 14.0 底 8.0 高 3.5	砂粒含む	良好	浅黄橙色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ。内面 ナデ。暗文。
394-3 141	須恵器 埴	覆土 与残存	口 14.0 底 6.0 高 5.4	砂粒含む	良好	淡黄色	楕圓形。底部回転未切り、右廻り。付高台、 高台端部に平坦面をもつ。口縁部内湾し端部 外反する。外面磨書。
394-4 141	須恵器 坏	覆土 与残存	口 12.0 底 8.0 高 3.4	砂粒含む 密	良好	灰白色	楕圓形。底部手持ヘラクスリ。口縁部直線 状に外傾する。
394-5 141	須恵器 坏	覆土 破片	口 13.0 底 9.0 高 3.8	砂粒含む 密	良好	灰白色	楕圓形。底部回転未切り。胴部やや張り口 縁部弱く外反する。

## A区(139・140・141・142・137号住居跡)

394-6 141	須恵器 壺	No.6 底部残存		底 13.0	小石多量含む	良好	灰色	輪縁整形。高部凹調整。付高台。高台ハの字に開き端部に平坦面をもつ。
395-7 141	土師器 壺	No.7 破片	口 25.0		黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱くコの字を呈す。
395-8	女瓦	覆土	厚 1.6		黒色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。
395-9 172	土 鋪	覆土	長 4.7 幅 2.1 厚 1.9					
395-10 141	こもあみ 石	覆土	長 12.3 幅 6.9 厚 2.9		ひん岩			

## A区142号住居跡

探訪番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴	
396-1 141	土師器 坏	電掘り方 破片	口 12.2		砂粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部直立する。
396-2 141	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 11.4 高 4.1		砂粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く直立する。
396-3 141	須恵器 蓋	覆土 つまみ欠 落	口 10.2		砂粒含む	良好 灰白色	輪縁整形。外面凹転かき目状調整。全体的に内湾し、返りは下方を向く。
396-4 141	土師器 壺	電掘り方 片残存	口 20.0		黒色鉱物粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかにくの字を呈する。
396-5 141	土師器 壺	覆土 片残存	口 20.0		黒色鉱物粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字に外傾し胴部はあまり開かない。
396-6 141	こもあみ 石	覆土	長 14.1 幅 6.1 厚 4.5		粗粒安山岩		
396-7 141	こもあみ 石	覆土	長 11.8 幅 6.0 厚 3.9		粗粒安山岩		

## A区137号住居跡

探訪番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴	
400-1 141	土師器 坏	覆土 片残存	口 10.8		黒色鉱物粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立する。
400-2 141	土師器 坏	No.2 片残存	口 13.6 高 3.9		黒色鉱物粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く内傾する。
400-3 141	土師器 坏	覆土 片残存	口 13.6 高 4.6		黒色鉱物粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く内傾する。
400-4 141	土師器 坏	No.4 ほぼ完形	口 15.2 高 4.6		砂粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部内側へ短く屈曲する。
400-5 142	土師器 坏	No.5 片残存	口 19.0 高 5.5		黒色鉱物粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直線状に直立する。
400-6 141	土師器 坏	No.6 片残存	口 14.4 高 4.3		黒色鉱物粒含む	良好 橙色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部短く直立する。
400-7 142	土師器 小豆壺	覆土 破片	口 11.8		黒色鉱物粒含む	良好 にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反する。
400-8 142	須恵器 壺	覆土 破片	口 16.0		砂粒含む 密	良好 灰白色	輪縁整形。口縁部外反し、端部は肥厚する。端部に凹縁状通る。
400-9 142	須恵器 壺	覆土 片残存	口 12.0		砂粒含む	良好 褐灰色	輪縁整形。外面に六条の沈線が走る。口縁から下に向かいやや太くなり、さらに細くなる。
400-10 142	こもあみ 石	No.10	長 13.5 幅 7.1 厚 4.8		ひん岩		
400-11 142	こもあみ 石	覆土	長 18.4 幅 9.2 厚 4.6		石英閃緑岩		

遺物観察表

A区144号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色	色調	器形・技法等の特徴
404-1 142	土師器 環	覆土 破片	口 11.8 高 4.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。横散坏。
404-2 142	土師器 環	覆土 片残存	口 12.4 高 4.3	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。横散坏。外面体部写黒底。
404-3 142	土師器 環	No3 片残存	口 18.8	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。
404-4 142	土師器 環	No4 ほぼ完形	口 12.7 高 4.4	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。横散坏。
404-5 142	土師器 壺	No5 片残存	口 21.1	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。口縁部稜やかに外反し、外面に弱い稜をもつ。
404-6 142	土師器 壺	No6 破片	口 20.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部中段に稜をもち外反する。
404-7 142	土師器 壺	No7 破片	口 21.4	黒色鉱物粒含む	良好	灰褐色	内・外面口縁部ココナデ。口縁部稜やかに外反する。
404-8 142	土師器 壺	No8 片残存	口 13.0	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面ナデ。内面ナデ。胴部外側へ向き、口縁部くの字に外反する。内・外面赤彩。
404-9 143	土師器 壺	覆土 片残存	口 19.7 底 10.8 高 33.3	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ココナデ、胴部ナデ。口縁部短く外反する。
404-10 142	土師器 高環	覆土 片残存	口 18.0	白色鉱物粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 環部ココナデ、脚部ヘラケズリ。内面環部ナデ。脚部輪痕直、指押え、ナデ。環部中段に弱い稜をもち、脚弱くハの字に開き高い。
404-11 142	須志器 壺	No11 片残存	口 16.0	砂粒含む	良好	灰色	縦軸整形。胴上部にタテ方向のヘラ痕が通る。口縁部外反し、端部は肥厚し、外側へ突出部をもつ。
405-12 142	須志器 壺	No12 片残存	口 17.9	砂粒含む	良好	灰白色	縦軸整形。口縁部外反し、端部外面に平坦面をもち段をもつ。
405-13 143	須志器 壺	覆土 片残存	口 15.7	砂粒含む	良好	灰色	縦軸整形。口縁部・胴上部波状文。内面当て目痕。胴球形を呈し、口縁部外傾する。口縁端部は肥厚し、段をもち、下部に凹縁が通る。
405-14 142	土師器 台付壺	覆土 脚上半残存		小石多量含む	良好	赤褐色	外面ヘラケズリ。内面ココナデ。脚ハの字に開く。
405-15 143	石	No15	長 18.1 幅 11.4 厚 11.5	粗粒安山岩			
405-16 143	こもあみ 石	No16	長 15.2 幅 5.6 厚 4.2	変質安山岩			
405-17 143	こもあみ 石	No17	長 16.0 幅 8.3 厚 3.2	粗粒安山岩			
405-18 143	こもあみ 石	覆土	長 12.7 幅 7.2 厚 3.9	変質安山岩			

A区145号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成色	色調	器形・技法等の特徴
406-1 143	土師器 環	覆土 完形	口 13.6 高 5.2	白色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ状ナデ。内面 ナデ。表面刷毛状の放射状研磨。体部内湾し、口縁部内斜する。内側面は平坦面をなす。



## A区(144・145・154号住居跡)

406-2 143	土師器 坏	甕No2 ほぼ完形	口 11.2 高 5.3	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁下部弱い段をもち、体部内湾し、口縁部強く外反して外傾する。
406-3 143	土師器 坏	覆土 完形	口 13.7 高 5.1	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨、剥落著しい。口縁部内側、内側は平坦面をなす。
406-4 143	土師器 坏	No4 ほぼ完形	口 10.6 高 5.3	白色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
407-5 143	土師器 坏	No5 完形	口 11.7 高 6.3	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
407-6 143	土師器 坏	No6 ほぼ完形	口 12.0 高 6.7	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部・口縁部内湾する。
407-7 143	土師器 坏	甕覆土 完形	口 13.2 高 5.1	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ケズリ状ナデ。内面ナデ。内面放射状研磨。体部内湾し、口縁部内側する。口縁部内側は凹面状を呈す。
407-8	羽 口	覆土	長 5.7	小石含む		赤褐色	中心円孔一部。
407-9	羽 口	覆土	長 3.0	砂粒含む		赤褐色	

## A区154号住居跡

押出番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)		胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
412-1 144	須恵器 坏	甕No1 片残存	口 13.0	底 8.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転ヘラ切り。口縁部直線状に外傾する。
412-2 144	須恵器 坏	覆土 片残存	口 12.0		砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。口縁部直線状に外傾する。
412-3 144	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.0		砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部直線状に外傾する。
412-4 145	須恵器 坏	覆土 片残存	口 12.0	底 6.6	砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転未切り。
412-5 144	須恵器 坏	覆土 破片	口 12.0		砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部直線状に外傾する。
412-6 144	須恵器 坏	覆土 片残存	口 11.8	底 6.4	砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転未切り、右磨り。口縁部直線状に外傾する。
412-7 144	土師器 甕	覆土 破片		底 7.0	砂粒含む 密	良好	暗赤褐色	外面ヘラナデ。内面ナデ。
412-8 144	土師器 甕	覆土 破片	口 20.0		黒色鉱物粒含む 密	良好	にぶい褐色	内・外面ヨコナデ。口縁部緩やかに外反する。
412-9 144	土師器 甕	覆土 破片	口 19.4		砂粒含む 密	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く字状に外反する。
412-10 144	土師器 甕	覆土 片残存	口 19.4		砂粒含む 密	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかに外反し端部外側に凹線高る。口縁部外面にヘラ先端。
412-11 144	土師器 甕	甕覆土 片残存	口 20.3		砂粒含む 密	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く字状に外反する。
412-12 144	男 瓦	No12	厚 1.5		白色粒含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
412-13 144	宇 瓦	No13	厚 4.9		白色粒含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面 ナデ、中央部に欠損状、軒先部ヘラによる刻み。凹面布目。側部面取り一面。
413-14 145	雌 瓦	竜振り方	厚 1.4		黒色粒含む	硬質	褐灰色	表面花卉。裏面ナデ。凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部・側部面取り一面。
413-15 145	女 瓦	覆土	厚 2.6		白色粒含む	やや硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板余切り痕。端部面取り一面。側部面取り三面。
413-16 145	女 瓦	竜振り方	厚 2.6		黒色粒含む	硬質	黄灰色	凸面 端部・側部周辺ケズリ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面端部・側部周辺ケズリ。
414-17 145	玉縁付 男 瓦	覆土	厚 3.0		黒色粒含む	やや硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側部面取り一面

遺物観察表

414-18 144	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色鉱物粒含む	硬質	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り二面。側面内取り二面。
414-19 145	女 瓦	覆土	厚 1.9	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端面面取り一面 凹面端面周辺ケズリ。
414-20 144	男 瓦	No20	厚 1.9	黒色鉱物粒含む	硬質	にぶい赤褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端面面取り一面。側面面取り一面。

A区168号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
416-1 146	須恵器 埴	覆土 破片	口 11.8	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部内湾する。
416-2 146	須恵器 坏	No2 ほぼ完形	口 12.5 底 7.2 高 3.6	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部短く外反する。
416-3 146	土師器 壺	No3 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コ字を呈する。
416-4	女 瓦	No4	厚 2.4	黒色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部・端面面取り一面。凹面側部周辺ケズリ。
416-5 172	土 師	覆土	長 5.8 幅 1.9 厚 2.0				
416-6 146	こもあみ 石	No6	長 13.7 幅 6.4 厚 4.1	粗粒安山岩			

A区171号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
419-1 146	こもあみ 石	No1	長 14.0 幅 5.7 厚 4.1	粗粒安山岩			
419-2 146	こもあみ 石	No2	長 13.5 幅 6.8 厚 3.9	実質玄武岩			
419-3 146	こもあみ 石	No3	長 13.1 幅 6.1 厚 4.7	粗粒安山岩			

A区183号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
427-1 146	須恵器 坏	覆土 瓦残存	口 11.9 底 6.8 高 3.4	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部短く外反する。
427-2 146	須恵器 壺	貯蔵穴 破片	口 20.0	砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部下方を向く。
427-3 146	土師器 壺	覆土 瓦残存	口 20.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部緩やかなくの字を呈す。
427-4 146	女 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	硬質	黒褐色	凸面 縄目叩き、側部ケズリ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部ケズリ。側面面取り一面。

A区184号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
428-1 146	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0	砂粒含む	良好	橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し口縁部外反する。
428-2 146	土師器 坏	覆土 破片	口 13.6	砂粒含む	良好	にぶい赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面 ナデ、放射状研磨。体部内湾し口縁部短く内傾する。
428-3 146	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 11.2 高 3.9	砂粒含む	良好	橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部内傾する。
428-4 146	こもあみ 石	覆土	長 12.7 幅 7.0 厚 3.2	粗粒安山岩			
428-5 146	こもあみ 石	No5	長 14.2 幅 7.9 厚 3.5	溶結凝灰岩			

428-6 146	こもあみ 石	No6	長 12.0 厚 4.2	幅 6.2	滑結凝灰岩			
428-7 146	こもあみ 石	No7	長 13.8 厚 3.7	幅 7.4	石英閃緑岩			

## A区185号住居跡

押出番号 図版番号	種別 種類	出土位置 遺存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
429-1 147	須恵器 埴	覆土 破片	口 15.0		砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部内湾する。
429-2 147	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 12.4 底 5.2 高 3.9		砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 同じ端部面く外反する。
429-3 147	須恵器 埴	覆土 破片	口 15.2		砂粒含む	良好	にぶい黄 褐色	輪軸整形。口縁部内湾する。
429-4 147	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 12.1 底 6.6 高 4.9		砂粒含む	良好	褐色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台低 く平坦面をもつ。腰部弱く張り口縁端部外反 する。
429-5 147	須恵器 埴	覆土 瓦残存	口 13.0 底 6.4 高 4.9		砂粒含む	良好	灰黄色	輪軸整形。付高台。底部高台内側ナデ。高台 下方を向き端部に平坦面をもつ。
429-6 147	灰輪陶器 埴	覆土 底部残存	底 7.0		密	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台内 側両辺ナデ。高台内側弱く三日形を呈する。 内面重ね焼成。軸。
429-7 147	羽釜 埴	覆土 破片	口 19.2		砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪軸整形。口縁部外反さみに内傾する。鈿や や上を向く。
429-8 147	羽釜 埴	覆土 破片	口 22.0		砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。口縁部直立さみ。端部に平坦面を もつ。鈿横を向き先端やや上を向く。
429-9 147	羽釜 埴	覆土 破片	口 25.4		砂粒含む	良好	淡黄色	輪軸整形。口縁部内傾し端部に平坦面をもつ。 鈿上を向く。
429-10	男瓦	覆土	厚 2.1		黒色鉱物粒含む	やや硬 質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。端部ケズリ。側面取 り三面。
429-11	女瓦	覆土	厚 2.2		白色粒含む	硬質	灰色	凸面平行叩き。凹面布目。端部ケズリ。端部 面取り一面。
429-12	女瓦	覆土	厚 2.0		白色粒含む	硬質	灰色	凸面縦目叩き。凹面布目。端部・側部ケズリ。 両側面取り二面。端部面取り一面。
430-13	女瓦	覆土	厚 1.8		黒色粒含む	硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側部・端部ケズリ。端 部・側面取り一面。

## A区203号住居跡

押出番号 図版番号	種別 種類	出土位置 遺存状態	度目 (cm)		胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
431-1 147	土師器 埴	覆土 瓦残存	口 10.6		黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。体部内湾し口縁部緩をもち直立する。 横壁坏。
431-2 147	土師器 埴	覆土 瓦残存	口 12.0 高 3.8		砂粒含む	良好	灰褐色	外面 口縁部ココナデ、口縁部・体部の境ナ デ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し 口縁部直立する。
431-3 147	須恵器 埴	覆土 破片	口 11.4		黒色鉱物粒含む	良好	灰色	輪軸整形。口縁部内湾する。
431-4 147	土師器 埴	覆土 破片	口 22.0		黒色鉱物粒含む。砂粒含む	良好	にぶい赤 褐色	外面 口縁部ココナデ、側部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部緩やかに外反する。
431-5 147	須恵器 高	No5 脚下次 組	口 24.2		砂粒含む	良好	灰白色	輪軸整形。外面回転へら調整。脚はハの字に 開く。口縁端部に平坦面をもつ。
431-6 147	こもあみ 石	No6	長 12.9 厚 4.4	幅 5.6	滑結凝灰岩			
431-7	こもあみ 石	No6	長 15.1 厚 4.7	幅 5.7	粗粒安山岩			

遺物観察表

A区205号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
434-1 147	土師器 高坏	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面ナデ。内面放射状研磨。口縁中位に強い段をもつ。

Z区3号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
437-1 147	土師器 坏	覆土 瓦残存	口 14.0 高 3.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内側に口縁部直線状に外傾する。
437-2 147	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0 高 3.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底面ヘラケズリ。内面 ナデ、らせん・放射状暗文。口縁中位に強い稜をもち、緩やかに外傾する。

Z区4号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
439-1 147	須恵器 埴	覆土 破片	口 14.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。腰部弱く張り、口縁端部外反する。
439-2 147	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 8.8	砂粒含む	良好	浅黄褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台薄くハの字に開く。
439-3 147	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 5.8	白色鉱物粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側回転ナデ、高台ハの字に開き端部平坦面をもつ。平坦面に凹線通る。
439-4 148	灰釉陶器 皿	No4 瓦残存	口 13.2 高 4.5	底 6.2 密	砂粒含む	良好	灰白色 轆轤整形。底部回転ナデ調整。付高台、高台三日月型を呈す。口縁端部短く外側へ屈曲する。内・外面施釉。
439-5 148	灰釉陶器 埴	覆土 瓦残存	口 13.6 高 3.9	底 7.4 密	砂粒含む	良好	灰白色 轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台三日月型を呈し、口縁端部外側へ弱く屈曲する。内面施釉。
439-6 148	灰釉陶器 皿	覆土 ほぼ完形	口 12.3 高 2.3	底 6.8 密	砂粒含む	良好	灰白色 轆轤整形。底部回転へう調整。付高台、高台丸味をもつ。口縁部内湾する。内・外面施釉毛壁り。
439-7	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面縄目叩き。西面右日後ナデ。側面取り二面。
439-8 148	こもあみ 石	No8	長 17.7 厚 4.5	幅 8.3	粗粒安山岩		
439-9 175	鉄製品 鏃	覆土 先	長 15.8 厚 0.3	幅 17.2			
439-10 175	鉄製品 鏃	覆土 先	長 5.6 厚 0.4	幅 3.0			
440-11 172	白磁 埴	覆土	口 18.1				
440-12 148	石	覆土	長 8.5 厚 2.6	幅 7.7	粗粒安山岩		
440-13 148	石	覆土	長 11.4 厚 5.1	幅 8.3	流紋岩		

Z区5号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
445-1 148	土師器 坏	覆土 破片	口 13.3	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ヘラケズリ底面ヘラケズリ。内面 ナデ、放射状暗文(斜格子?)。
445-2 148	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 7.5	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台高くハの字に開く。

## A区(205号住居跡) Z区(3・4・5・6・7・8号住居跡)

443-3	女	瓦	覆土	厚 1.9	白色粒・白色 鉱物粒含む	硬質	黄灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面 面取り二面。
445-4	女	瓦	覆土	厚 2.2	黒色粒含む	硬質	灰黄色	凸面ナデ。凹面布目。側面 面取り二面。

## Z区6号住居跡

押出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
446-1 148	土 師 器 坏	覆土 瓦残存	口 11.2 高 2.8	黒色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、口縁部・体部境ナデ 体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口 縁部直線状に外傾する。
446-2 148	須 恵 器 坏	覆土 瓦残存	口 12.5 高 3.2	砂粒含む	良好	灰褐色	輪縁整形。底部周辺手持ちヘラケズリ。口縁 部直線状に外傾する。
446-3 148	土 師 器 坏	覆土 瓦残存	口 12.0 高 3.1	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ、体部 ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
446-4 148	須 恵 器 蓋	覆土 ほぼ完形	口 18.3 高 4.1 つまみ径 4.4	砂粒含む 密	良好	灰色	輪縁整形。外面回転へ曲調整。周辺ナデ。端 部下方を向く。環状つまみ。
446-5 148	土 師 器 壺	覆土 下部部瓦 残存	底 3.8	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 ヘラケズリ。底部ヘラケズリ。内面ナ デ。
446-6	男 瓦	瓦	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
446-7	女 瓦	瓦	厚 1.5	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側面 面取り一面。
446-8	男 瓦	瓦	厚 2.0	白色粒含む	やや硬 質	灰白色	凸面顔目叩き。凹面布目。側面 面取り二面。
446-9	女 瓦	瓦	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面顔目叩き。凹面布目後ナデ。側面 面取り 一面。
446-10 148	こもあみ 石	No10	長 14.0 幅 6.3 厚 4.8	石英閃緑岩			
446-11 148	こもあみ 石	No11	長 9.6 幅 3.9 厚 3.3	粗粒安山岩			

## Z区7号住居跡

押出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
447-1 148	須 恵 器 坏	覆土 ほぼ完形	口 10.8 高 2.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り、右廻り。腰部張 り、口縁部内湾する。
447-2 148	須 恵 器 埴	電掘り方 底部残存	底 6.0	砂粒含む	良好	灰褐色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台内 側周辺回転ナデ。高台端部平坦面をもつ。
447-3 148	灰輪陶器 埴	覆土 ほぼ完形	口 17.4 底 8.5 高 5.8	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台内 側周辺回転ナデ。高台弱く三日月型を呈し、 口縁端部鋭く外側へ屈曲する。輪花埴(4ヶ 所)。
447-4	羽 埴	電掘り 破片	口 21.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。口縁部内傾し、端部平坦面をもち 内・外面突出する。脚上を向く。
448-5	男 瓦	瓦	厚 1.4	白色粒含む	やや硬 質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面 面取り三面。
448-6	女 瓦	瓦	厚 1.6	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側面 面取り一面。側面 面取り一面。凹面端部ケズリ。
448-7 148	女 瓦	瓦	厚 2.0	白色鉱物粒含 む	硬質	にぶい黄 褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面 面取り一面。側面 面取り一面。
448-8	女 瓦	瓦	厚 2.0	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面顔目叩き。凹面布目。
448-9 149	男 瓦	瓦	厚 1.7	黒色鉱物粒含 む	硬質	灰白色	凸面顔目叩き。凹面布目。側面 面取り一面。側面 面取り一面。凹面側・端部ケズリ。

## Z区8号住居跡

押出番号 図版番号	種 別	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
449-1 148	須 恵 器 坏	電掘り 瓦残存	口 10.6 底 5.0 高 3.5	黒色鉱物粒含 む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。底部回転糸切り。腰部張り、口縁 部外反する。
449-2 149	須 恵 器 埴	覆土 完形	口 12.1 底 6.8 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	輪縁整形。付高台、高台内側回転ナデ。高台 下方を向く。口縁部内湾する。

遺物観察表

449-3	羽 蓋	覆土 破片	口 26.0	砂粒含む	良好	褐色	縦縞整形。口縁部内挿する。端部に平坦面をもつ。
449-4	羽 蓋	覆覆土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	縦縞整形。口縁部直立ぎみ。端部平坦面をもち外側へ傾く。内・外面突出部をもつ。筒縁を向く。
449-5	男 瓦	覆覆土	厚 1.3	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面縞目印き。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
449-6	こもあみ 石	覆土	長 14.4 厚 4.9	粗粒安山岩			

Z区9号住居跡

棟号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
451-1 149	こもあみ 石	覆土	長 15.9 厚 4.2	粗粒凝灰岩			

Z区10号住居跡

棟号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
453-1 149	こもあみ 石	覆土	長 8.6 厚 3.5	粗粒安山岩			

Z区11号住居跡

棟号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器形・技法等の特徴
457-1 149	須 恵 器 環	覆土	口 12.4 底 4.0	白色藍物粒含む	良好	にぶい橙 色	縦縞整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端部外反する。
457-2 149	須 恵 器 環	覆土 完形	口 13.5 底 4.9	白色粒含む	良好	灰色	縦縞整形。底部回転糸切り。付高台、高台低くへの字に開く。口縁部弱く内湾して立ち上がる。
457-3 149	須 恵 器 環	覆覆土 %残存	口 13.5 底 6.3 高 5.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	縦縞整形。付高台、高台内側周辺回転ナデ、高台外へ開く。端部に平坦面をもつ。口縁端部肥厚し外反する。
457-4 149	須 恵 器 環	覆覆土 ほぼ完形	口 13.8 底 5.3 高 4.5	砂粒含む	良好	灰色	縦縞整形。底部回転糸切り、右廻り。付高台欠落、腰部丸味をもち口縁部大きく外反する。
457-5 149	須 恵 器 環	覆土 %残存	口 13.5 底 5.5 高 5.3	黒色藍物粒含む	良好	淡黄橙色	縦縞整形。底部回転糸切り。付高台、高台外へ開く。口縁部内湾し、端部外反する。
457-6 149	須 恵 器 環	覆覆土 %残存	口 13.8 底 6.3 高 5.0	黒色藍物粒含む	良好	灰色	縦縞整形。付高台、高台内側ナデ、高台下を向く。口縁端部弱く外反する。
457-7 149	須 恵 器 環	覆土 %残存	口 13.2 底 6.0 高 4.0	砂粒含む	良好	灰色	縦縞整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁端部外反する。
457-8 149	須 恵 器 環	覆土 完形	口 13.8 底 6.1 高 5.6	白色藍物粒含む	良好	浅黄橙色	縦縞整形。底部回転糸切り。付高台、高台下方をもち端部に平坦面をもつ。
457-9 149	須 恵 器 環	覆覆土 %残存	口 14.6 底 6.8 高 4.9	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	縦縞整形。底部回転糸切り。付高台、高台内側周辺回転ナデ、高台外へ開く。口縁端部外反する。
458-10 149	須 恵 器 環	覆覆土 %残存	口 13.6 底 5.7 高 5.4	白色藍物粒含む	良好	褐色	縦縞整形。付高台、高台内側周辺回転ナデ。底部回転糸切り。高台端部平坦面をもつ。口縁端部弱く外反する。
458-11 149	須 恵 器 環	覆土 %残存	口 13.8 底 6.0 高 5.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	縦縞整形。付高台、高台内側回転ナデ。口縁端部弱く外反する。
458-12 149	土 師 器 壺	覆土 %残存	口 20.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ココナデ、胴部ヘラナデ。口縁部外反し、胴部外面に凹線隆る。
458-13 149	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む 白色粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	凸面縞目印き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側・端部ケズリ。
458-14 150	玉 縁 付 男 瓦	覆覆土	厚 3.0	黒色粒含む	やや硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。端部面にヘラ状工具による線。

## Z区(9・10・11・15・12号住居跡)

458-15	男 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む 黒色粒含む	やや硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。
--------	-----	----	-------	----------------	------	----	--------------------

## Z区15号住居跡

探跡番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
459-1 150	須 恵 器 埴	覆土 破片	□ 14.0 底 6.0 高 6.0	砂粒含む	良好	黄褐色	轆轤整形。付高台、高台端部平坦面をもち下方を向く。
459-2	土 師 器 壺	覆土 破片	□ 19.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
459-3 150	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	黒色	凸面平行叩き。凹面布目。側部面取り二面。
459-4	女 瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。
459-5	男 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ケズリ。
459-6 175	鉄 製 品 鉄	覆土	長 6.5 幅 2.9 厚 0.5				

## Z区12号住居跡

探跡番号 図版番号	種 別 器 種	出土位置 遺存状態	度 目 (cm)	胎 土	焼 成	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
464-1 150	土 師 器 杯	覆土 破片	□ 14.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
464-2 150	土 師 器 杯	電掘り方 破片	□ 13.0	黒色粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部内湾して立ち上がる。
464-3 150	土 師 器 杯	電掘り方 破片	□ 13.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く内湾する。
464-4 150	土 師 器 杯	覆土 破片	□ 16.6	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し口縁部さらに内湾する。
464-5 150	土 師 器 杯	覆土 破片	□ 15.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ヘラナデ。内面ナデ。放射状研磨。
464-6 150	土 師 器 杯	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面ヨコナデ。内面ナデ。放射状研磨。
464-7 150	土 師 器 杯	覆土 瓦残存	□ 15.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面ナデ。暗文。口縁部内湾し、端部弱く外反する。
464-8 150	土 師 器 杯	覆土 瓦残存	□ 15.2 高 4.5	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ、底部ヘラケズリ。内面 暗文、底部らせん暗文。口縁部直線上に外反し端部内側に凹部通る。
464-9 150	土 師 器 破片	覆土 破片	□ 20.2	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部短く外反する。
464-10 150	須 恵 器 杯	覆土 ほぼ完形	□ 14.0 高 4.7	砂粒含む	良好	暗褐色	轆轤整形。底部手持ヘラケズリ後ヘラ記号。
464-11 150	須 恵 器 鉢	覆土 破片	□ 12.4	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。口縁部内湾し端部内側平坦面をもち、外面凹部状を呈す。
464-12 150	土 師 器 台付壺	覆土 壺部破片	底 12.0	砂粒含む	良好	淡褐色	内・外面ヨコナデ。
465-13 152	土 師 器 壺	覆土 破片	□ 21.0	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部割いくの字状を呈する。
465-14 151	土 師 器 壺	覆土 破片	□ 19.8	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラナデ。口縁部緩やかに外反する。
465-15 151	土 師 器 壺	覆土 破片	□ 22.5	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラ伏ナデ。口縁部くの字に外反する。
465-16 150	須 恵 器 杯	覆土 破片	□ 12.2 高 3.3	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部ヘラケズリ痕。口縁部直線状に外湾する。

遺物観察表

465-17	須恵器 坏	覆土 ほぼ完形	口 13.6 底 9.1 高 3.7	黒色鉱物粒含む。密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転へつ切り。口縁部直線状に外傾する。
465-18 151	須恵器 坏	覆土 破片	口 15.0 底 9.6 高 4.5	砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。口縁部直線状に外傾する。
465-19 151	須恵器 坏	覆土 写残存	口 15.0 底 9.6 高 4.5	砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転へつ切り。腹部回転へつ調整。口縁部弱く内湾する。
465-20 151	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.6	白色粒含む	良好	にぶい橙 色	輪軸整形。口縁部直線状に外傾する。
465-21 151	須恵器 坏	覆土 写残存	口 11.0 底 5.6 高 4.7	砂粒含む	良好	浅黄橙色	輪軸整形。底部回転せり切り、右廻り。付高台高台ハの字に開き端部平坦面をもつ。口縁端部外反する。
465-22 151	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.2	砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。口縁部薄く直線状に外傾する。
465-23 152	土師器 小壺	覆土 写残存	口 9.8 底 5.9 高 10.3	砂粒含む	良好	黄橙色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ後ナデ。内面 口縁部ココナデ、胴部ナデ。底部ヘラケズリ。底部平底で口縁部緩やかに外反する。
465-24 151	土師器 壺	覆土 写残存	口 20.4	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反し、端部内側に突出部をもつ。
466-25 151	須恵器 蓋	覆土 完形	口 16.0 つまみ径 5.8	砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。外面回転へつ調整。厚状つまみ。内面返り。蓋面全周に自然釉。
466-26 151	須恵器 長頸壺	覆土 写残存		小石含む	良好	灰色	輪軸整形。付高台欠落。底部回転ナデ。外面自然釉。
466-27 151	須恵器 壺	覆土 写残存		白色鉱物粒含む。密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転ナデ。付高台、高台先端欠落。
466-28 152	須恵器 壺	覆土 写残存		砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転ナデ調整。付高台、高台欠落。外面 割交文。自然釉。
466-29 151	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.8	黒色鉱物粒含む	硬質	灰白色	凸面 縄目叩き。凹面布目。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面側・端部ケズリ。
466-30 153	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.4	黒色粒含む	やや硬質	赤褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
467-31 152	男瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板せり切り。端部面取り一面。側部面取り三面。
467-32 152	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.3	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。右側部面取り三面。左側部面取り二面。
467-33 152	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.5	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
468-34 152	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。
468-35 153	玉縁付 男瓦	覆土	厚 1.7	黒色鉱物粒含む	やや硬質	にぶい橙 色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。
468-36 153	男瓦	覆土	厚 1.2	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	灰黄褐色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り二面。側部面取り二面。凹面側部ケズリ。
469-37 153	こもあみ 石	覆土	長 9.7 幅 4.2 厚 3.7				粗粒安山岩
469-38 153	こもあみ 石	覆土	長 11.8 幅 4.5 厚 3.4				ひん岩
469-39 153	こもあみ 石	覆土	長 11.9 幅 5.0 厚 2.7				粗粒安山岩
469-40 152	こもあみ 石	覆土	長 13.2 幅 6.6 厚 3.8				粗粒安山岩
469-41 152	こもあみ 石	覆土	長 13.1 幅 7.3 厚 3.3				粗粒安山岩
469-42 153	こもあみ 石	覆土	長 14.6 幅 6.2 厚 5.0				理質頁岩
469-43 153	こもあみ 石	覆土	長 15.4 幅 6.8 厚 4.9				砂岩
469-44 153	こもあみ 石	覆土	長 15.3 幅 6.7 厚 4.8				砂岩
469-45 153	こもあみ 石	覆土	長 16.1 幅 7.1 厚 5.1				輝綠岩



## Z区13号住居跡

探跡番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
470-1 153	土師器 坏	覆土 片残存	□ 12.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち外反する。模倣坏。
470-2 153	土師器 坏	覆土 完形	□ 12.0 高 4.4	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。体部内湾し口縁部稜をもち、口縁部外反する。模倣坏。
470-3 153	土師器 鉢	覆土 片残存	□ 17.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。模倣坏。
470-4 153	土師器 高坏	覆土 脚部残存		砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面ヘラケズリ。内面輪楕直残。
470-5 153	土師器 甕	覆土 片残存	□ 9.4 高 6.8	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部直立し、稜をもちふくらむ。底部丸底。
470-6 153	こもあみ 石	覆土	長 16.3 幅 6.7 厚 5.3				石英閃緑岩
470-7 153	こもあみ 石	覆土	長 13.0 幅 6.7 厚 3.9				溶結凝灰岩
470-8 153	こもあみ 石	覆土	長 14.1 幅 5.7 厚 4.2				ひん岩

## Z区16号住居跡

探跡番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
473-1 153	土師器 坏	覆土 破片	□ 16.0	砂粒含む	良好	淡黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁下部ナデ。内面ナデ、放射状研割。口縁部直線状に外傾する。
473-2 153	須恵器 坏	覆土 片残存	□ 11.7	砂粒含む	良好	灰色	輪楕整形。底部手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
473-3 154	女 瓦	覆土	厚 1.4	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面布目。端部面取り一面。
473-4 154	男 瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	にぶい黄色	凸面縄目叩き。凹面 布目、粘土板余切り直。側部面取り二面。
473-5 154	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む 黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面縄目叩き。凹面ナデ。端部面取り一面。側部面取り一面。凹面ヘラ割。側部ケズリ。
473-6 175	鉄製品 釘	覆土	長 6.2 幅 0.7 厚 0.5				
473-7 175	鉄製品 釘	覆土	長 16.2 幅 9.0 厚 0.7				

## Z区17号住居跡

探跡番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
474-1 154	土師器 坏	覆土 片残存	□ 11.2 高 4.7	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち、直線状に強く外反する。模倣坏。
474-2 154	土師器 坏	覆土 片残存	□ 12.7	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち、直線状に外傾する。模倣坏。
474-3 154	土師器 坏	覆土 片残存	□ 13.4 底 3.8	砂粒含む 小石含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁・体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
474-4 154	土師器 鉢	覆土 片残存	□ 17.0	砂粒含む	良好	淡黄褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部稜をもち、直線状に強く外傾する。
475-5 175	土師器 壺	覆土 破片	□ 20.6	黒色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
475-6 175	男 瓦	覆土	厚 2.0	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面。

遺物観察表

Z区24号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
478-1 154	土師器 環	覆土 瓦残存	□ 13.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、口縁下部ナゲ、底部ヘラケズリ。口縁部内湾する。
478-2 154	須恵器 環	覆土 瓦残存	□ 14.0	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り後、周辺回転ヘラケズリ調整。腰部弱く張り内湾ぎみに外傾する。
478-3 154	須恵器 環	覆土 瓦残存	□ 17.0	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り後、周辺回転ヘラ調整。付高台欠落。口縁部直線状に外傾する。
478-4	須恵器 環	覆土 破片	□ 13.4	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。口縁部直線状に外傾する。
478-5 154	須恵器 環	覆土 破片	□ 14.4	砂粒含む 密	良好	灰色	輪縁整形。底部回転ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
478-6 154	須恵器 環	覆土 瓦残存	□ 14.6 高 3.6	砂粒含む	良好	浅黄褐色	輪縁整形。底部回転糸切り後、周辺回転ヘラ調整。口縁部直線状に外傾する。
478-7 154	須恵器 埴	覆土 瓦残存	□ 17.0	小石含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り後、付高台、高台ハの字に開く。口縁部内湾し、肩部肥厚する。
478-8	土師器 壺	覆土 瓦残存	□ 14.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、肩部ヘラケズリ。内面ナゲ。口縁部短く肥厚し弱く外傾する。
478-9	土師器 壺	覆土 破片	□ 17.0	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、肩部ヘラケズリ。内面ナゲ。口縁部弱く口の子を呈し、肩部外反する。
478-10 154	土師器 鉢	覆土 瓦残存	□ 26.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、体部ヘラケズリ。内面ナゲ。口縁部緩を持ち外傾する。
478-11	土師器 壺	覆土 破片	□ 24.0	小石含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、肩部ヘラケズリ。内面ナゲ。口縁部短く外傾へ屈曲する。
478-12 155	土師器 壺	覆土 瓦残存	□ 20.0	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、肩部ヘラケズリ。内面ナゲ。肩部検明地で口縁部外反する。
478-13	女瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄褐色	凸面掘目印き。凹面布目。
478-14 175	鉄製品 刀子	覆土	長 2.7 幅 1.2 厚 0.4				
478-15 175	鉄製品 刀子	覆土	長 3.3 幅 1.2 厚 0.3				

Z区25号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
482-1 155	土師器 環	覆土 瓦残存	□ 12.0 底 7.8 高 3.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ヨコナゲ、腰部ナゲ、体部ヘラケズリ。内面ナゲ。口縁部弱く内湾して外傾し、腰部内側に突出部をもつ。
482-2	男瓦	覆土	厚 1.5	白色鉱物粒含む	硬質	灰色	凸面ナゲ。凹面布目。端面面取り二面。側面面取り一面。
482-3	女瓦	覆土	厚 1.7	白色粒含む	硬質	灰色	凸面掘目印き後ナゲ。凹面布目。端面面取り一面。側面面取り一面。凹面側部・端面ケズリ。
482-4 155	男瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナゲ。凹面布目。端面面取り二面。側面面取り二面。
482-5 175	鉄製品 刀子	覆土	長 3.1 幅 0.6 厚 0.1				
482-6 175	鉄製品 刀子	覆土	長 8.2 幅 1.1 厚 0.1				

Z区26号住居跡

押出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
483-1 155	土師器 環	覆土 瓦残存	□ 10.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナゲ、体部ヘラケズリ。内面ナゲ。体部内湾し、口縁部緩をもち直線上に内傾する。

## Z区(24・25・26・28・30号住居跡)

483-2 155	土器 壺	覆土 与残存	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ、底部 ヘラズリ。内面ナデ。口縁部弱く内湾して 外傾する。
483-3 155	須恵器 壺	覆土 与残存	□ 11.8	砂粒含む	良好	灰白色	楕圓形。底部回転糸切り右廻り。腰部張り 直線状に外傾する。
483-4 155	土器 壺	覆土 与残存	□ 19.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、肩部ヘラズリ。内 面ナデ。頸部後をもち口縁下部直立きみ、口 縁上部外傾する。
483-5 155	土器 壺	覆土 与残存	□ 19.2	小石含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、肩部ヘラズリ。内 面ナデ。口縁部強く外反する。端部平坦面を もつ。
483-6 155	土器 壺	覆土 与残存		小石含む	良好	灰褐色	外面ヘラズリ。内面ナデ。
483-7 155	石	No7	長 14.1 幅 10.0 厚 3.6	石英閃緑岩			

## Z区28号住居跡

棟号 図号	種別	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
486-1 155	土器 壺	覆土 完形	□ 13.4 高 4.6	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラズリ。内 面ナデ。体部内湾し、口縁部後をもち外傾す る。假底環。
486-2 155	こもあみ 石	覆土	長 14.1 幅 6.9 厚 3.6	ひん岩			
486-3 155	こもあみ 石	覆土	長 15.1 幅 6.2 厚 4.0	輝緑岩			

## Z区30号住居跡

棟号 図号	種別	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
492-1 155	須恵器 壺	覆土 与残存	□ 12.0 高 3.1	砂粒含む 密	良好	灰色	楕圓形。底部ナデ調整。口縁部直線状に外 傾する。
492-2 155	須恵器 壺	覆土 与残存	□ 11.8 底 5.0 高 3.8	黒色鉱物粒含む	良好	黄褐色	楕圓形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 内湾きみに外傾する。
492-3 155	須恵器 壺	覆土 破片	□ 12.0 高 4.6	砂粒含む	良好	灰褐色	楕圓形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 弱く内湾して外傾する。
492-4 155	須恵器 壺	覆土 完形	□ 12.4 底 6.5 高 3.8	小石多量含む	良好	褐色	楕圓形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部 直線状に外傾する。
492-5 155	須恵器 壺	覆土 与残存	□ 14.8 底 5.7 高 4.5	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	楕圓形。底部ナデ調整。付高台欠落。口縁 部内湾する。
492-6 156	須恵器 壺	覆土 底部残存	底 8.0	黒色鉱物粒含む	良好	黒褐色	楕圓形。付高台、高台薄くハの字に開く。
493-7 156	須恵器 壺	覆土 与残存	□ 14.2 底 6.6 高 5.6	小石含む	良好	黄褐色	楕圓形。付高台、高台ハの字に開く。口縁 部弱く外反する。
493-8 156	須恵器 壺	覆土 破片	□ 14.0 底 7.0 高 4.7	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	楕圓形。付高台、高台ハの字に開く。口縁 部弱く外反する。
493-9 156	須恵器 壺	覆土 ほぼ完形	□ 13.2 底 6.4 高 4.8	砂粒含む	良好	褐色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台端 部平坦面をもち下方を向く。口縁部弱く外 反する。内面黒色。
493-10 156	須恵器 壺	覆土 与残存	□ 13.9 底 7.3 高 4.7	砂粒含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り。付高台、高台ハ の字に開く。口縁部弱く外反する。
493-11 156	須恵器 壺	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	楕圓形。内面 黒色、研磨。口縁部弱く外 反する。
493-12 156	灰物陶器 壺	覆土 与残存	□ 13.6 底 6.4 高 3.8	密	良好	白灰色	楕圓形。底部回転ナデ調整。付高台、高台 下方を向く。口縁部弱く外反する。
493-13 156	須恵器 壺	覆土 破片	□ 18.0	砂粒含む	良好	淡褐色	楕圓形。口縁部弱く外側へ屈曲する。内部 カーボン付着。
493-14 156	羽蓋	覆土 与残存	□ 17.0	砂粒含む	良好	赤褐色	楕圓形。口縁部平坦面をもち内傾する。 脚上を向く。
493-15 156	羽蓋	覆土 破片	□ 20.4	白色鉱物粒含む	良好	淡褐色	楕圓形。口縁部に平坦面をもち内傾する。 脚上を向く。

遺物観察表

493-16	女 瓦	覆土	厚 1.8	白色粒含む	やや硬質	にぶい橙褐色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面面取り三面。
493-17	女 瓦	覆土	厚 2.1	白色鉱物粒含む	やや硬質	橙褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面面取り二面。
493-18 156	男 瓦	覆土	厚 2.2	白色粒・黒色鉱物粒含む	やや硬質	にぶい褐色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。側面面取り一面。
493-19 156	砥石?	覆土	長 4.2 幅 2.7 厚 1.8	石英			
494-20 156	砥石	覆土	長 8.7 幅 4.3 厚 4.2	砥石			
494-21 175	鉄製品 釘	覆土	長 5.7 幅 0.5 厚 0.5				

Z区31号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
495-1 156	須恵器 埴	覆土 破片	底 5.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい黄褐色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち下を向く。
495-2 156	須恵器 埴	覆土 底部残存	底 6.4	黒色鉱物粒・白色粒含む	良好	灰黄褐色	底部回転糸切り、右廻り。
495-3 156	須恵器 埴	覆土 破片	底 7.6	砂粒含む	良好	黒褐色	輪軸整形。底部ナデ。付高台、高台端部平坦面をもちハの字に開く。
495-4	灰胎陶器 埴	覆土 破片	口 14.0	密	良好	灰白色	口縁端部鋭く外反する。内面施釉。
495-5 156	須恵器 埴	覆土 完形	口 13.6 底 6.2 高 4.7	黒色鉱物粒含む	良好	黄灰色	輪軸整形。底部ナデ。付高台、高台低く外へ開く。腰部張り口縁部肥厚して外反する。内面黒書。

Z区32号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
498-1 156	須恵器 埴	覆土 底部残存		砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転糸切り。付高台、高台欠落。
498-2 156	須恵器 埴	覆土 破片	底 13.1	砂粒含む 密	良好	灰白色	輪軸整形。底部回転へつ調整。付高台、高台端部平坦面をもちハの字に開く。
498-3 156	須恵器 蓋	覆土 破片	口 12.8	砂粒含む 密	良好	褐灰色	輪軸整形。内面返りをもつ。外面一部自然釉。
499-4 156	土師器 埴	覆土 破片	口 19.3	黒色鉱物粒含む	良好	暗褐色	外面ココナダ。内面ナデ。口縁部外反する。
499-5	土師器 埴	覆土 破片	口 18.8	砂粒含む	良好	橙褐色	外面 口縁部ココナダ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内傾する。
499-6	男 瓦	覆土	厚 1.4	黒色鉱物粒含む	やや硬質	橙褐色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。
499-7	女 瓦	覆土	厚 2.4	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面面取り二面。

Z区33号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
500-1 157	土師器 埴	覆土 ほぼ完形	口 14.4 底 8.2 高 5.2	黒色鉱物粒含む	良好	明赤褐色	底部木築地。様な整形で底の底形状を呈す。
500-2	女 瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。側面面取り一面。
500-3	女 瓦	覆土	厚 2.3	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。側面面取り一面。
500-4 157	女 瓦	覆土	厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰褐色	凸面平行叩き。凹面布目。狭端部面取り一面。広端部面取り二面。側面面取り三面。凸面へつ割字。
500-5 175	鉄製品 釘	覆土	長 7.6 幅 0.3 厚 0.3				

## Z区34号住居跡

棟号 国際番号	種別 器	出土位置 遺存状態	寸法 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
503-1 157	土師器 甕	甕覆土 与残存	口 11.8 高 4.1	小石含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部段をもち外傾する。
503-2 157	土師器 甕	甕土 与残存	口 22.0	小石多量に含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部平坦面をもち外傾する。

## Z区35号住居跡

棟号 国際番号	種別 器	出土位置 遺存状態	寸法 目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
506-1 158	土師器 坏	甕廻り方 完形	口 13.4 底 7.0 高 4.5	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ、体部ヘラケズリ。底面砂付着。口縁部内湾さみ。内面カーボン付着。
506-2 157	須恵器 坏	甕土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部回転糸切り。口縁部弱く外反する。
506-3 157	須恵器 坏	甕土 破片	口 14.0 底 7.0 高 3.7	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。口縁部弱く外反する。
506-4	須恵器 坏	甕土 破片	底 6.0	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪縁整形。胴部弱く張り内湾して立ち上がる。
506-5 158	須恵器 埴	甕土 破片	口 14.0 底 7.1 高 4.8	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪縁整形。付高台、高台ハの字に開く。
506-6 158	須恵器 埴	甕土 破片	底 7.4	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台外方へ開く。
506-7 158	須恵器 埴	甕土 破片	底 7.4	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台外側へ屈曲する。
506-8 158	内黒土器 埴	甕土 与残存	口 14.0 底 7.2 高 5.8	砂粒含む	良好	褐色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち。内面 黒色、研磨。口縁部内湾する。
506-9 158	須恵器 埴	甕廻り方 底面残存	底 6.0	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。付高台。底部回転ナデ調整。高台下方を向く。
506-10 158	須恵器 埴	甕土 完形	口 14.5 底 5.6 高 5.3	砂粒含む	良好	にぶい褐色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平坦面をもち外側へ開く。口縁部外湾する。内・外面部分的にカーボン付着。
506-11 158	須恵器 皿	甕土 与残存	口 13.0 底 6.6 高 2.6	砂粒含む	良好	灰白色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台先端尖りさみ。
506-12 158	土師器 台付甕	甕土 破片	底 9.4	白色鉱物粒含む	良好	淡褐色	内・外面ココナデ。
506-13 157	土師器 甕	甕土 与残存	口 19.8	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部輪縁をもち、外反する。口縁部弱くコの字状を呈する。
506-14 158	土師器 甕	甕土 破片	口 25.8	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字状を呈する。
506-15	土師器 甕	甕土 破片	口 18.0	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ヘラナデ、ヘラ痕。口縁部コの字状を呈する。
506-16	土師器 甕	甕土 破片	口 19.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁上半部外傾する。口縁部コの字状を呈する。
507-17 158	須恵器 甕	甕土 与残存	底 10.4	砂粒含む	良好	灰色	輪縁整形。底部割落著しい。付高台、高台端部平坦面をもち。
507-18 158	土師器 甕	甕覆土 与残存	口 19.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部弱く外反する。
507-19 158	男瓦 No.19	厚 1.6	黒色粒含む	硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。	
507-20 158	男瓦 No.20	厚 2.7	白色粒含む	硬質	灰褐色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。凹面側部ナズリ。	
507-21 158	女瓦	甕覆土 厚 2.1	黒色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側部面取り一面。側部面取り二面。凹面側部ナズリ。	
507-22 159	男瓦	甕土 厚 2.3	白色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り二面。側部面取り二面。	

遺物観察表

508-23 159	女 瓦	覆土	厚 1.9	白色粒含む	やや硬質	橙色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端部面取り一面、側部面取り一面、凹面側部ケズリ。
508-24 159	女 瓦	No24	厚 2.4	白色粒含む	やや硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端部面取り一面、側部面取り二面。
508-25 158	こもあみ石	No25	長 12.0 幅 5.5 厚 5.2	閃緑岩			
508-26 158	こもあみ石	覆土	長 14.2 幅 5.4 厚 5.9	粗粒安山岩			
508-27 175	鉄製品 釘	覆土	長 5.0 幅 0.6 厚 0.6				

Z区36号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
509-1	土師器 甕	覆土 瓦残片	口 18.6	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
509-2	男 瓦	覆土	厚 1.6	黒色粒含む 小石含む	硬質	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り一面、側部面取り一面、凹面側部ケズリ。
509-3	男 瓦	覆土	厚 1.8	黒色鉱物粒含む	やや硬質	にぶい橙色	凸面ナデ。凹面布目。側部面取り一面。

Z区37号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
512-1 159	土師器 壺	覆土 瓦残片	口 12.4 高 3.7	砂粒含む	良好	にぶい橙色	楕圓形。底部静止糸切り。周辺手持ちヘラケズリ。口縁部直線状に外傾する。
512-2	羽 釜	覆土 破片	口 18.2	砂粒含む	良好	にぶい橙色	楕圓形。口縁部平坦面をもち短く外反して内傾する。脚短く上を向く。
512-3	羽 釜	覆土 破片	口 18.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	楕圓形。口縁部平坦面をもち内傾する。脚横を向く。
512-4	羽 釜	覆土 破片	口 16.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	楕圓形。口縁部平坦面をもち内傾する。脚横を向く。
512-5	男 瓦	覆土 破片	厚 1.6				凸面ナデ。凹面布目。

Z区39号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
516-1 159	土師器 杯	No1 瓦残存	口 12.6 高 3.9	砂粒含む	良好	明橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
516-2 159	土師器 杯	覆土 瓦残存	口 12.2 高 4.6	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部に稜をもち口縁部外反する。
516-3 159	土師器 杯	覆土 破片	口 13.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-4 159	土師器 杯	覆土 破片	口 12.4	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
516-5 159	土師器 杯	覆土 瓦残存	口 12.0	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-6 159	土師器 杯	覆土 瓦残存	口 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
516-7 160	土師器 杯	覆土 瓦残存	口 12.6	砂粒含む	良好	淡橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内側に口縁部稜をもち外傾する。
516-8 160	土師器 杯	覆土 瓦残存	口 11.0 高 4.4	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
516-9 160	土師器 杯	覆土 破片	口 12.8	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
516-10 160	土師器 杯	覆土 瓦残存	口 12.3 高 4.2	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち弱く外反する。

## Z区(36・37・39号住居跡)

517-11 160	土師 壺 坏	覆土 瓦残存	口 13.4 高 4.4	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。口 縁部・体部の境ナデ。内面ナデ。口縁部稜を もち直立する。	
517-12 160	土師 壺 坏	覆土 破片	口 14.6	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ヨコナデ。内面ナデ。口縁部稜 をもち、外側へ張り出し直立する。	
517-13 160	土師 壺 坏	覆土 瓦残存	口 14.0	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内傾ぎみに立ち上 がる。	
517-14 160	土師 壺 坏	覆土 破片	口 15.0	砂粒含む	良好	黒褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。	
517-15 160	土師 壺 壺	覆土 瓦残存		砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面ヘラケズリ。内面ナデ。甕の底部と思わ れるが断面にキザミ状が認められる。	
517-16 160	土師 壺 鉢	覆土 瓦残存	口 17.4	砂粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部稜をもち内湾する。	
517-17 160	土師 壺 高 坏	覆土 瓦残存	底 12.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 胴部ヘラケズリ、肩部ヨコナデ、端部 平坦面をもつ。内面 脚部ヘラケズリ、裾部ヨ コナデ。	
517-18 160	土師 壺 高 坏	覆土 瓦残存	底 17.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 脚部ヘラケズリ、肩部ヨコナデ、端部 平坦面をもつ。	
517-19 160	土師 壺 高 坏	覆土 瓦残存	口 18.2	砂粒含む	良好	赤褐色	外面ヨコナデ。内面放射状研磨。端部内側に 突出部をもつ。口縁部外反する。	
517-20 161	土師 壺 壺	覆土 浮ぼ完形	口 12.4	小石含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く細くなる。	
517-21 160	土師 壺 壺	覆土 瓦残存	口 19.2	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部外反する。	
517-22 161	土師 壺 壺	覆土	口 22.9	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部くの字を呈する。	
518-23 161	土師 壺 壺	覆土 瓦残存	口 14.7	小石含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。	
518-24 161	土師 壺 壺	覆土 瓦残存	口 16.2 底 5.5 高 33.2	砂粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。	
518-25 161	土師 壺 壺	覆土 瓦残存	口 18.2	小石多量含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部刺落著しい。内 面ナデ。口縁部短く外反する。	
518-26 161	須 恵 器 壺	覆土 破片		砂粒含む	良好	灰色	輪縁筒形。外面 直縁文・刺突文。内面 ナ デ、指ナデ。胴部球状を呈す。	
518-27 162	須 恵 器 壺	覆土 瓦残存	口 17.7	砂粒含む	良好	灰色	輪縁筒形。胴下部に細かい輪縁。口縁部直 縁状に外傾する。	
518-28 162	石	覆土	長 14.0 厚 4.5	幅 10.1	ひん岩			
519-29 161	土師 壺 壺	覆土 瓦残存	口 16.2 高 28.4	底 5.0	小石含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部弱く外反する。
519-30 160	土師 壺 壺	覆土 瓦残存	口 22.7 高 29.7	底 7.0	小石含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部短く外反する。
519-31 162	こもあみ 石	覆土	長 12.0 厚 2.9	幅 5.2	粗粒安山岩			
519-32 162	こもあみ 石	覆土	長 13.0 厚 4.7	幅 6.0	輝緑岩			
519-33 162	こもあみ 石	覆土	長 13.7 厚 4.7	幅 7.1	粗粒安山岩			
519-34 162	こもあみ 石	覆土	長 13.2 厚 4.3	幅 6.7	実質安山岩			
519-35 162	こもあみ 石	覆土	長 13.3 厚 4.3	幅 7.3	斑紋岩			
519-36 162	砥 石	覆土	長 5.7 厚 5.3	幅 5.7	砥石			
519-37 173	臼 玉	覆土	径 1.2 厚 0.6	孔径0.3	滑石			

遺物観察表

Z区40号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
S22-1 162	須恵器 坏	覆土 完整	口 12.3 底 7.7 高 4.7	砂粒含む	良好	灰色	轆轤整形。底部回転糸切り、右廻り。口縁部直線状に外傾する。
S22-2 162	土師器 壺	覆土 片残存	口 21.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外反する。

Z区42号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
S25-1 162	須恵器 坏	覆土 破片	口 14.1 高 3.6	砂粒含む 密	良好	灰色	轆轤整形。口縁部直線状に外傾する。
S25-2	女瓦	覆土	厚 2.2	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。
S25-3	宇瓦	No3	厚 2.6	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ケズリ状ナデ。凹面布目。側面取り二面。端部重弘文。
S25-4	女瓦	覆土	厚 1.5	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面鏡目印。凹面布目。
S25-5	女瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目。側面取り三面。
S25-6 162	磁石	覆土	長 10.0 幅 4.5 厚 2.5	磁沢石			
S26-7 163	女瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面鏡目印。凹面布目。狭端部取り一面。広端部取り一面。右側面取り二面。左側面取り二面。凹面同端部ケズリ。

Z区43号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
S29-1 162	土師器 壺	覆土 片残存	口 22.6	黒色鉱物粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁やかに外反する。

Z区44・56号住居跡

検出番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
S34-1 162	須恵器 坏	覆土 片残存	口 12.9 底 6.3 高 4.2	小石含む	良好	灰褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。口縁部削ぐ外反する。
S34-2 162	須恵器 坏	覆土 破片	底 5.9	砂粒含む	良好	淡褐色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台。
S34-3 162	須恵器 坏	覆土 破片	底 6.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。底部回転糸切り。付高台、高台端部平ら面をもち外側へ開く。
S34-4 162	須恵器 坏	覆土 片残存	口 14.0 底 5.0 高 6.6	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	轆轤整形。付高台、高台下方を向く。口縁部外反する。
S34-5 162	土師器 壺	覆土 破片	口 19.7	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部コの字を呈する。
S34-6 162	土師器 壺	覆土 破片	口 17.1	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ、ヘラナデ。口縁部コの字を呈する。
S34-7 163	土師器 壺	覆土 破片	口 12.0	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁やかに外反する。
S34-8 163	土師器 台付壺	覆土 片残存	口 14.2	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部縁をもち外傾する。
S34-9 163	土師器 壺	覆土 破片	口 16.3	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ココナデ、内面ナデ、ヘラナデ。口縁部コの字を呈する。外面カーボン付着。
S34-10 176	鉄製品	覆土	長 5.5 幅 0.2 厚 0.3				Z区44号住居跡出土遺物
S34-11 176	鉄製品	覆土	長 9.6				Z区44号住居跡出土遺物



## Z区45号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	寸法 目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
538-1 163	土師器 環	覆土 破片	□ 13.0	砂粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ、ナデ。内面ナデ。放射状研削。口縁部内割する。
538-2 163	土師器 環	覆土 破片	□ 12.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-3 163	土師器 環	覆土 与残存	□ 12.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
538-4 163	土師器 環	覆土 与残存	□ 13.4	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-5 163	土師器 環	覆土 破片	□ 11.4	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-6 163	土師器 環	覆土 与残存	□ 12.6	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち端部外反する。
538-7 164	土師器 環	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-8 163	土師器 環	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-9 163	土師器 環	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-10 164	土師器 環	覆土 破片	□ 10.4	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
538-11 163	土師器 環	覆土 破片	□ 13.0	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く稜をもち直立みに立ち上る。
538-12 164	土師器 環	覆土 破片	□ 18.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。
538-13 164	土師器 環	覆土 破片	□ 13.0	砂粒含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部の境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内割する。
538-14 163	土師器 環	覆土 破片	□ 14.0	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち内傾する。
538-15 164	土師器 高環	覆土 破片	□ 15.2	砂粒含む	良好	褐色	内・外面ヨコナデ。裾部平坦面をもつ。
538-16 164	土師器 環	覆土 破片	□ 14.4	砂粒含む	良好	褐色	内・外面ヨコナデ。口縁部明瞭に稜をもち端部外反する。
538-17 164	土師器 高環	覆土 与残存	□ 18.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、下部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。
538-18 164	土師器 鉢	覆土 破片	□ 23.6	砂粒含む	良好	褐色	口縁部内・外面ヨコナデ。
539-19 164	土師器 壺	覆土 破片	□ 17.0	砂粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部短く外反する。
539-20 164	土師器 壺	覆土 与残存	□ 14.9	小石含む	良好	にぶい橙 色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。
539-21 164	石 皿	No.21	長 18.0 幅 16.3 厚 5.4	石炭閃緑岩			
539-22 164	石	No.22	長 8.8 幅 7.1 厚 5.3	二ツ岳緑石			
539-23 164	こもあみ 石	覆土	長 15.6 幅 6.8 厚 3.0	粗粒安山岩			
539-24 173	紡錘車	覆土	径 1.6 孔径0.3 厚 0.5	滑石			

## Z区49号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	寸法 目(cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
542-1 164	土師器 環	覆土 与残存	□ 13.0 高 3.4	黒色紅土粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部・体部境ナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部内割する。

遺物観察表

Z区50号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
545-1	男瓦	覆土	厚 2.7	白色粒含む	硬質	褐色	凸面ナデ。凹面 布目、粘土板未切り痕。側面取二面。
546-2 164	須恵器 壺	覆土 破片		小石含む	良好	浅黄褐色	輪軸整形。外面 凹縁、波状文。
546-3 164	女瓦	覆土	厚 2.2	黒色粒含む	やや硬質	褐色	凸面隅目印。凹面布目後ナデ。端面取一。側面取二面。

Z区51号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
549-1 165	土師器 杯	覆土 片残存	□ 11.0	砂粒含む	良好	明褐色	外面 □縁部コナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部横をもち外傾する。
549-2 165	土師器 壺	覆土 片残存	□ 15.2	黒色鉱物粒含む	良好	淡褐色	外面 □縁部コナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外反する。

Z区52号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
552-1 165	土師器 杯	覆土 破片	□ 12.8	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 □縁部コナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部内湾し、口縁部直立ぎみ。
552-2 165	土師器 杯	覆土 破片	□ 15.4	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい褐色	外面 □縁部コナデ、口縁部・体部境ナデ体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部・口縁部内湾する。
552-3 165	須恵器 杯	覆土 破片	□ 14.2	密	良好	灰色	輪軸整形。口縁部直線上に外傾する。
552-4 165	須恵器 壺	覆土 片残存	□ 12.2	砂粒含む	良好	灰色	輪軸整形。底部回転未切り。付高古、高台端部平頭部をもちハの字に開く。口縁部内湾する。
552-5 165	須恵器 杯	覆土 片残存	□ 13.0	密	良好	灰色	輪軸整形。底部回転へ調整。口縁部直線状に外傾する。
552-6 166	玉縁付 男瓦	覆土	厚 2.1	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端面取一。側面取一。凹面端部ナズリ。
552-7 166	女瓦	覆土	厚 2.0	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	灰色	凸面隅目印。凹面ナデ。側面取一。端面取一。指ナデ。
553-8 165	男瓦	覆土	厚 1.8	黒色粒含む	やや硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。端面取一。側面取二面。
553-9 165	女瓦	覆土	厚 2.3	黒色粒含む	やや硬質	褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面取二面。端面取一。凹面端部ナズリ。
553-10 165	こもあみ 石	覆土	長 13.4 幅 7.0 厚 4.0				
553-11 165	こもあみ 石	覆土	長 16.2 幅 11.5 厚 4.4				
553-12 175	鉄製品 鎌	覆土 先	長 7.7 厚 0.1				
553-13 175	鉄製品	覆土	長 11.0 厚 0.3				
553-14 176	鉄製品	覆土	長 18.3 幅 0.8 厚 1.0				

Z区53号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
557-1 166	土師器 杯	覆土 片残存	□ 11.4	砂粒含む	良好	にぶい褐色	外面 □縁部コナデ、口縁下部ナデ、底部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部横をもち外傾する。

## Z区(50・51・52・53・59号住居跡)

557-2 166	土師器 環	覆土 与残存	□ 11.6	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ココナデ、体部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部縁をもち短く直立ぎみに立ち 上げる。
557-3 165	須恵器 底	覆土 底部破片		密	良好	灰色	楕圓形。底部回転糸切り。
557-4 166	須恵器 蓋	貯蔵穴 破片	□ 14.0	砂粒含む 密	良好	灰色	楕圓形。底部ハの字に開く。
557-5 166	須恵器 蓋	覆土 破片	□ 16.0	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	楕圓形。蓋やや開きざみ。
557-6 166	土師器 小皿	覆土 貯蔵穴 台付 与残存	□ 16.0	小石含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。胴部球形を呈し口縁部短く外反する。
558-7 166	土師器 鉢	覆土 破片	□ 21.9	砂粒含む	良好	にぶい 褐色	内・外面ナデ。口縁部外側へ屈曲する。
558-8 166	土師器 罐	貯蔵穴 覆土 与残存	□ 26.0	小石含む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部凹縁走る。口縁部外反する。
558-9 166	石皿	覆土	長 12.2 幅 11.6 厚 2.7	粗粒安山岩			
558-10 166	こもあみ 石	覆土	長 15.0 幅 6.5 厚 4.4	滑結凝灰岩			
558-11 166	こもあみ 石	覆土	長 14.3 幅 7.1 厚 3.5	石英閃緑岩			
558-12 166	こもあみ 石	覆土	長 16.8 幅 7.5 厚 5.3	粗粒安山岩			
558-13 176	鉄製品	覆土	長 2.8 厚 0.2				
558-14 176	鉄製品	掘り方覆 土	長 3.8 厚 0.4				
558-15 176	鉄製品 刀子	覆土	長 8.6 幅 1.3 厚 0.4				

## Z区59号住居跡

棟号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	寸 度 目 (cm)	胎 土	焼 成 色	色 調	器 形 ・ 技 法 等 の 特 徴
561-1	土師器 環	覆土 破片	□ 14.4	砂粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ココナデ、口縁部・体部境ナデ、 体部ヘラケズリ。体部・口縁部内湾する。
561-2 167	土師器 環	覆土 与残存	□ 14.5	砂粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ココナデ、口縁下部ナデ、底部 ヘラケズリ。内面 ナデ、暗文。
561-3	須恵器 埴	覆土 破片	□ 14.6	黒色鉄物粒含 む	良好	赤褐色	楕圓形。
561-4 167	須恵器 環	覆土 底部残存	底 8.4	砂粒含む	良好	赤褐色	楕圓形。底部回転ヘラケズリ後、回転ヘラ 調整。周辺回転ヘラ調整。墨書。
561-5	須恵器 鉢	覆土 破片	□ 20.4 底 15.9 高 3.9	小石含む	良好	灰色	楕圓形。底部回転調整。付高台、高台薄く ハの字に開く。口縁部直縁状に外傾する。
561-6 167	土師器 壺	覆土 与残存	□ 20.4	白色鉄物粒含 む	良好	にぶい 褐色	外面 口縁部ココナデ、胴部ヘラケズリ。内 面ナデ。口縁部縁やかに外反する。
561-7 168	鬼瓦 №7		長 51.0 厚 3.8	白色粒多量含 む	硬質	灰色	表面ケズリ状ナデ。裏面布目。側部裏面ナデ。 側・底部布目。表面・側部との境面取り。 表面ケズリ状ナデ。裏面布目後ナデ。端部面 取り一面。側部面取り一面。
561-8 168	鬼瓦 №8		厚 3.6	白色粒含む	硬質	灰色	表面ケズリ状ナデ。裏面布目後ナデ。端部面 取り一面。側部面取り一面。
562-9 167	玉縁付 男瓦	覆土	厚 3.5	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面溝目。凹面 布目、粘土板糸切り痕。端 部面取り一面。両側部面取り二面。凹面端部 ケズリ。
562-10 169	女瓦 №10		厚 2.5	白色粒多量含 む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目、横骨痕。両側部面取 り一面。側部面取り一面。凹面広端部・側部 ケズリ。
563-11 170	男瓦 №11		厚 2.5	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端部面取り。
563-12 169	男瓦	覆土	厚 2.5	白色粒含む	やや硬 質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。両側部面取り一面。側 部面取り一面。凹面端部・側部ケズリ。

遺物観察表

563-13 167	男 瓦	No13	厚 2.5	黒色粒含む	やや硬質	にぶい黄褐色	凸面網目印き。凹面 布目、粘土板糸切り痕。側面面取り三面。
564-14 168	男 瓦	No14	厚 2.2	白色粒含む 黒色粒含む	やや硬質	にぶい橙灰色	凸面 網目印き、部分的布目。凹面布目。端面面取り二面。凹面端部・側部ケズリ。
564-15 167	玉縁付 男 瓦	電№15	厚 3.2	白色粒含む	硬質	灰色	凸面ナデ。凹面布目。端面面取り一面。側面面取り二面。凹面側部ケズリ。
564-16 170	玉縁付 男 瓦	電№16	厚 2.9	白色粒含む 黒色粒含む	やや硬質	にぶい橙褐色	凸面ナデ。凹面布目。側面面取り三面。
564-17 169	こもあみ 石	覆土	長 12.9 幅 4.0	ひん岩			
564-18 167	石 皿	覆土	長 19.3 厚 6.7	粗粒安山岩			

Z区63号住居跡

棟号 図収番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
568-1 169	土師器 壺	覆土 破片	口 18.4	黒色鉱物粒含む	良好	赤褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁やかに外反する。
568-2 169	土師器 壺	覆土 破片	口 23.0	砂粒含む	良好	にぶい橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁やかに外反する。
568-3 169	土師器 壺	覆土 破片	口 22.0	小石含む	良好	にぶい橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部外面合わせ目痕。口縁部外傾する。
568-4 169	土師器 壺	覆土 破片	口 24.0	白色鉱物粒含む	良好	褐色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部くの字状に外傾する。
568-5 171	女 瓦	覆土	厚 3.0	黒色粒含む	硬質	褐灰色	凸面ナデ。凹面 ナデ。粘土板糸切り痕。側面面取り一面。
569-6	女 瓦	覆土	厚 2.8	黒色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面布目後ナデ。端面面取り二面。側面面取り二面。
569-7 171	女 瓦	覆土	厚 2.8	黒色粒含む 白色粒含む	硬質	灰白色	凸面ナデ。凹面 布目後ナデ。粘土板糸切り痕。端面面取り二面。側面面取り二面。

Z区64号住居跡

棟号 図収番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
573-1	土師器 坏	覆土 破片	口 11.7	砂粒含む	良好	にぶい橙褐色	内・外面ナデ。
573-2 169	土師器 坏	覆土 片残存	口 12.5 高 2.7	黒色鉱物粒含む	良好	にぶい橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。体部平直ぎみで口縁部直立状に立ち上がる。
573-3 170	土師器 坏	覆土 完形	口 13.8 高 3.9	砂粒含む	良好	にぶい橙褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁をもち外反する。模倣坏。
573-4 170	須恵器 坏	覆土 破片	底 12.0	砂粒含む 密	良好	灰色	輪軸整形。高台部ハの字に開き、端面平坦面をもち肥厚する。
573-5 170	こもあみ 石	覆土	長 11.2 厚 3.9	粗粒安山岩			

Z区65号住居跡

棟号 図収番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴
576-1 170	土師器 坏	覆土 完形	口 12.2 高 4.3	黒色鉱物粒含む	良好	淡褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁をもち短く直立する。模倣坏。
576-2 170	土師器 坏	覆土 破片	口 12.5	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁をもち外反する。模倣坏。
576-3 170	土師器 坏	覆土 片残存	口 12.5	砂粒含む	良好	明褐色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部縁をもち外反する。模倣坏。
576-4 170	土師器 坏	覆土 破片	口 12.9	砂粒含む	良好	明褐色	内・外面ヨコナデ。口縁部縁強く、端面外反する。

## Z区(63・64・65号住居跡) A区(土坑出土遺物) A・Z区(遺構外出土遺物)

576-5 170	土師器 坏	覆土 破片	口 13.4		砂粒含む	良好	淡棕色	内・外面ヨコナデ、口縁部鋭く稜をもち、腹部内湾する。
577-6 170	土師器 坏	貯蔵穴 完形	口 13.4 高 4.6		砂粒含む	良好	明棕色	外面 口縁部ヨコナデ。体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外傾する。極微坏。
577-7 170	土師器 坏	覆土 ほぼ完形	口 14.0 高 4.2		砂粒含む	良好	にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち短く直立する。極微坏。
577-8 171	土師器 坏	覆土 完形	口 12.4 高 4.3		小石含む	良好	明棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。極微坏。
577-9 170	土師器 坏	覆土 完形	口 11.7 高 4.5		砂粒含む	良好	明棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部稜をもち外反する。極微坏。
577-10 171	土師器 壺	覆土 欠残存	口 19.0		小石含む	良好	明棕色	外面 口縁部ヨコナデ、胴部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部平坦面をもち外反する。

## A区土坑出土遺物

発掘番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴	
581-1 37号土坑	土師器 坏	覆土 完形	口 12.2 底 6.4 高 4.7			黒色粒含む	良好 棕色	外面 口縁部ヨコナデ、口縁部ナデ、底部ヘラケズリ後ナデ。内面ナデ。口縁部鋭く内湾して外傾する。底部内面へ屈曲する。
581-2 44号土坑	須恵器 坏	覆土 破片	口 15.1			白色粒含む	良好 灰色	輪縁整形。口縁部外反する。
581-3 46号土坑	内黒土器 埴	覆土 底部残存	底 4.9			白色粒含む	良好 灰色	底部回転糸切り。付高台、高台低く外を向く。内面 黒色、磨削。
581-4 46号土坑	須恵器 壺	覆土 破片				白色粒含む	良好 灰色	輪縁整形。
581-5 56号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 12.0			白色粒含む	良好 にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部鋭く直立する。
581-6 119号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 11.0			白色粒含む	良好 にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ヘラケズリ。内面ナデ。口縁部鋭く内湾へ屈曲する。
581-7 52号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 16.0			白色粒含む	良好 にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部短く外傾する。
581-8 52号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 14.4			白色粒含む	良好 にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部短く内湾へ屈曲する。
581-9 54号土坑	土師器 坏	覆土 破片	口 15.0			白色粒含む 黒色粒含む	良好 にぶい棕色	外面 口縁部ヨコナデ、体部ナデ。内面ナデ。口縁部鋭く直立する。
581-10 59号土坑	須恵器 壺	覆土 破片				白色粒含む	良好 灰色	外面叩き目。内面アノ目。
581-11 135号土坑	須恵器 高台付皿	覆土 欠残存	口 14.8 底 8.4 高 4.2			白色粒含む 黒色粒含む	良好 棕色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台、高台溝くハの字状に開く。
581-12 46号土坑	石	覆土	長 6.8 幅 5.4 厚 3.8			二ツ房軽石		
581-13 46号土坑 176	枋 薪 車 土器転用	覆土	長 6.3 厚 1.6 孔径0.8			白色鉱物粒含む	良好 黒灰色	輪縁整形。底部回転糸切り。付高台。中央部に円孔。

## A・Z区遺構外出土遺物

発掘番号 図版番号	種別 器種	出土位置 遺存状態	度目 (cm)	胎土	焼成	色調	器形・技法等の特徴	
582-1 177	甌 瓦	A-1溝	厚 2.9			黒色粒含む 白色粒含む	良好 灰白色	表面 単弁8葉、産子5。裏面ナデ。
582-2 177	甌 瓦	表採	厚 2.2			白色鉱物粒含む	良好 灰色	表面 単弁5葉、産子6。裏面ナデ。
582-3 177	甌 瓦	表採	厚 1.7			白色粒含む	良好 灰色	表面 単弁、産子。裏面布目。
582-4 177	甌 瓦	A-1溝	厚 2.8			白色鉱物粒含む	良好 灰色	表面単弁。裏面布目。
582-5 177	甌 瓦	A-1溝	厚 1.9			白色粒含む	良好 灰色	表面単弁。側面ケズリ。

遺物観察表

582-6	籠瓦	表採	厚 1.1	白色粒含む	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-7 177	籠瓦	表採	厚 1.9	白色粒含む	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-8	籠瓦	表採	厚 2.6	白色臍物粒含む	良好	灰色	表面単弁。裏面布目。
582-9 177	籠瓦	表採	厚 1.7	白色粒含む	良好	灰色	裏面布目。
582-10 177	籠瓦	表採	厚 2.1	白色粒含む	良好	灰色	裏面布目。
582-11 177	宇瓦	表採	厚 3.0	黒色粒含む	良好	黄褐色	偏行唐草文。下面ケズリ。
582-12 177	宇瓦	表採	厚 4.3	黒色粒含む 白色粒含む	良好	にょい橙 色	偏行唐草文。上面布目。下面ケズリ。
582-13 178	宇瓦	表採	厚 3.8	白色粒含む	良好	灰色	へら横格子文。上面布目。下面ナデ。
582-14 178	宇瓦	表採	厚 3.4	白色粒含む	良好	灰色	重弧文。上面 刺ぎ取り痕、ケズリ。下面ケズリ。
583-15 178	宇瓦	A-1溝	厚 4.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	橙色	偏行唐草文。
583-16 178	宇瓦	A-1溝	厚 3.5	白色粒含む	良好	灰色	重弧文。上面 布目、ケズリ。下面 ナデ、 臍目。
583-17 178	宇瓦	表採	厚 1.5	白色粒含む	良好	黄褐色 (外面 黒 色)	偏行唐草文。上・下面ナデ。
583-18 179	宇瓦	表採	厚 3.1	白色粒含む	良好	黄褐色 (外面 黒 色)	均整唐草文。上・下面ナデ。
583-19 179	女瓦	表採	厚 3.9	白色粒含む 黒色粒含む	良好	灰色	凸面ヘラケズリ。内面 布目後ケズリ。側面 ケズリ。面取一瀝。
583-20 179	宇瓦	A-1溝	厚 3.7	白色粒含む	良好	灰色	偏行唐草文。上・下面ナデ。
583-21 179	宇瓦?	A-1溝	厚 3.1	白色粒含む	良好	にょい橙 色	へら状ナデ。
583-22	宇瓦	A-1溝	厚 2.7	白色粒含む 黒色粒含む	良好	黄褐色	唐草文。
583-23 179	宇瓦?	表採	厚 4.3	白色粒含む	良好	灰色	凸面ケズリ。
583-24 180	宇瓦	表採	厚 3.8	白色粒含む	良好	灰色	重弧文。上面布目。下面ナデ。
583-25 176	土師器 坏	覆土 破片	口 18.8 底 11.6	砂粒含む	良好	橙色	外面 口縁部ヘラケズリ状ナデ、体部ヘラケ ズリ。内面 ナデ、斜格子状暗文。

※ A-1 溝は中世の溝であり〔上野僧寺・尼寺中間地塊1〕に報告が掲載されている。前掲報告書を参照されたい。

群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告第126集  
上野国分僧寺・  
尼寺中間地域(6) 《図表編》  
一関越自動車道(新路線)地域埋蔵  
文化財発掘調査報告書第37集一

---

平成4年2月24日印刷

平成4年2月28日発行

編集／群馬県埋蔵文化財調査事業団  
勢多郡北橋村下箱田784番地の2  
電話(0279)52-2511(代表)

発行／群馬県考古資料普及会  
勢多郡北橋村下箱田784番地の2  
電話(0279)52-2511(代表)

印刷／朝日印刷工業株式会社

---